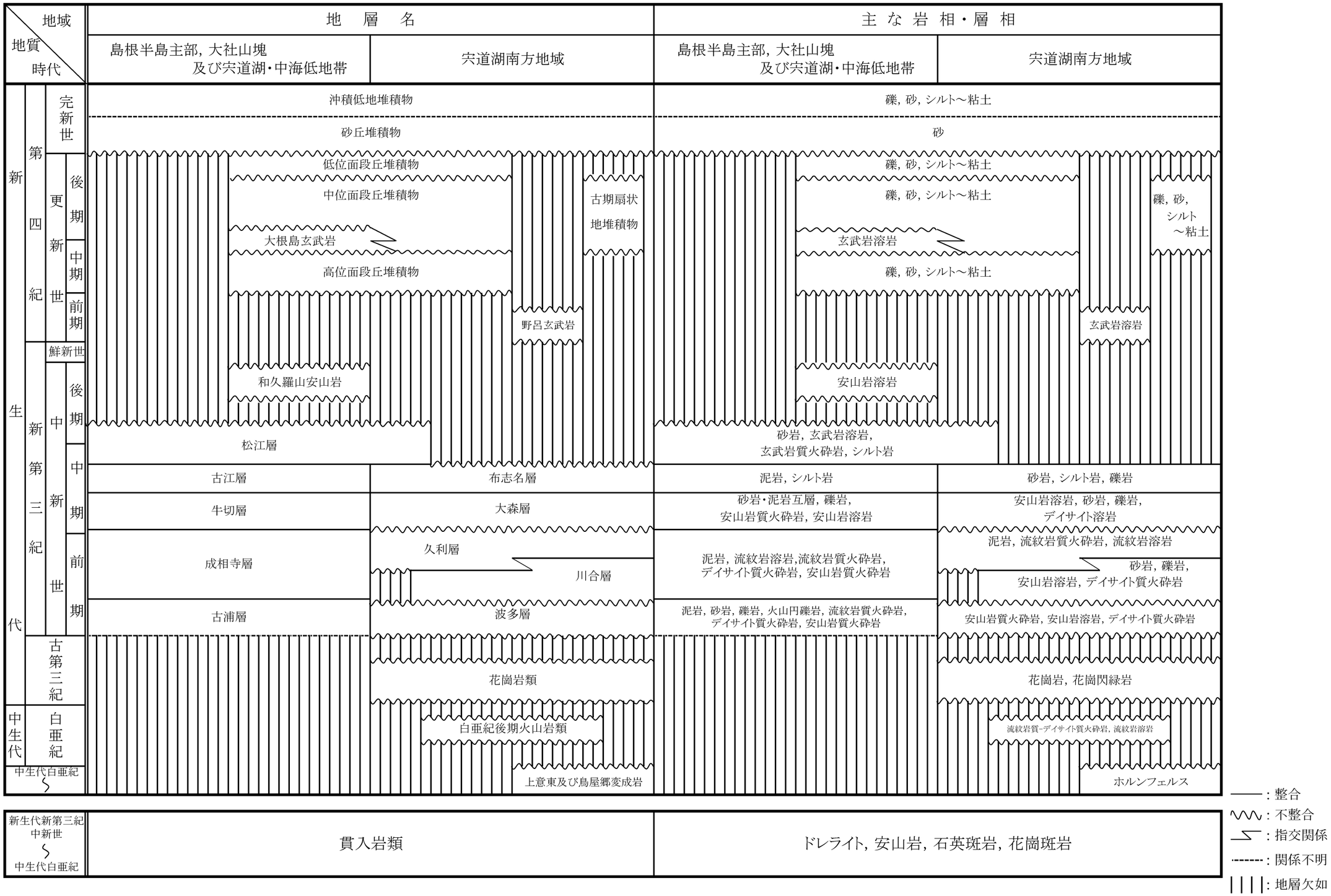
第3.2－1表　敷地周辺陸域の地質層序表



第3.2－2表　敷地周辺陸域の地層対比表

地質時代				地域	陸域の地質		水域の地質		
					島根半島主部，大社山塊及び宍道湖・中海低地帯	宍道湖南方地域	中海	宍道湖	古浦沖
新生代	第四紀	完新世			沖積低地堆積物		I_N	I_S	I_K II_K
					砂丘堆積物				
		更新世	後期		低位面段丘堆積物	古期扇状地堆積物	II_N	II_S	III_K
					中位面段丘堆積物				
					大根島玄武岩		VII_N		
			中期		高位面段丘堆積物				
			前期			野呂玄武岩			
	新第三紀	鮮新世							
		中新世	後期		和久羅山安山岩				
					松江層		III_N	III_S	
			中期		古江層	布志名層	IV_N	IV_S	
					牛切層	大森層	V_N	V_S	
			前期		成相寺層	久利層	VI_N	VI_S	D_2
						川合層			
					古浦層	波多層			
第四紀更新世～新第三紀中新世					貫入岩類		VIII_N	VIII_S	

——— :整合
〰〰 :不整合
⊿ :指交関係
------ :関係不明
||||||| :地層欠如

第 3.2－3 表　変位地形・リニアメント判読基準

ランク	山地・丘陵内		段丘面，扇状地等の地形面	
	崖・鞍部等	尾根・水系の屈曲	崖・溝状凹地等	段丘崖や旧流路等の屈曲
A	・鮮明な崖，鞍部等が長く，連続の良い配列をなし，山地高度・丘陵高度に一様な高度差が認められるもの。そして，延長上至近距離あるいはリニアメントを横切る谷に沿って分布する扇状地や段丘に明瞭な崖等や高度不連続があるもの。	・さまざまな規模の尾根・水系が長い区間で連続性がよく，同方向に屈曲し，形態が鮮明であり，水系の規模と屈曲量との相関がみられるもの。	・かつて一連であったことが明瞭な段丘面等の上にみられる鮮明な崖，溝状凹地，撓み，急傾斜面等が連続の良い配列をなし， (1)時代の異なる複数の地形面に連続し，古い地形面ほど比高，撓み量，傾斜等が大きいもの。 (2)地形面の傾斜方向とは逆向きの崖からなるもの。 (3)山地・丘陵内の崖等に連続するもの。	・段丘崖，旧流路等に累積的な同方向の屈曲がみられ， (1)山地，丘陵内の屈曲，崖等の延長上至近距離にあるもの。 (2)段丘面，扇状地の崖・溝状地などと連続するもの。
B	・崖，鞍部等が長く，連続の良い配列をなし，山地高度・丘陵高度に一様な高度差が認められるもので， (1)地形形態は鮮明であるが，新期の地形面の変位が不確実なもの。 (2)地形形態はやや不鮮明であるが，延長上あるいはリニアメントを横切る谷に沿って分布する扇状地や段丘に崖等があったり，高度不連続が推定されるもの。	・さまざまな規模の尾根・水系が同方向に屈曲し，形態が鮮明であり， (1)屈曲が長い区間で連続的にみられるが，水系の規模と屈曲量との相関があまり良くないもの。 (2)屈曲のみられる区間は短いが，水系の規模と屈曲量との相関が認められるもの。	・かつて一連であったと推定される段丘面等の上にみられる崖，溝状凹地，撓み，急傾斜面等が連続の良い配列をなし， (1)時代の異なる複数の地形面に連続し，古い地形面で比高，撓み量，傾斜等が大きいもの。 (2)地形面の傾斜方向とは逆向きの崖からなるもの。 (3)山地・丘陵内の崖等に連続するもの。	・段丘崖，旧流路等に同方向の屈曲がみられ， (1)山地，丘陵内の屈曲，崖等の延長上至近距離にあるもの。 (2)段丘面，扇状地の崖・溝状地などと連続するもの。
C	・崖，鞍部等が長い配列をなし，山地高度・丘陵高度に一様な高度差があるが， (1)地形形態が不鮮明なもの (2)連続性が悪いもの。	・尾根・水系が同方向に屈曲するもので， (1)長い区間でみられるが，鮮明さに欠け，水系の規模と屈曲量との相関が認められないもの。 (2)短いが屈曲は鮮明あるいは屈曲量の相関があるもの。	・かつて一連であったかどうか不明な段丘面等の上にみられる崖，溝状凹地，撓み，急傾斜面等が連続的な配列をなし， (1)一部で不鮮明となるもの。 (2)鮮明だが，一部で不連続となるもの。	・段丘崖，旧流路等に同方向の屈曲がみられ， (1)屈曲は一部で不鮮明だが，連続の良いもの。 (2)一部で不連続だが，屈曲が鮮明なもの。
D	・崖，鞍部等が配列するが，山地高度・丘陵高度に高度差はみられるが局地的で， (1)長いが不鮮明なもの。 (2)やや鮮明であるが短いもの。	・尾根・水系が部分的に屈曲しているもので， (1)屈曲のみられる区間が断片的で短いもの。 (2)屈曲のみられる区間は長いが，屈曲に例外があるもの。	・段丘面等の上に崖，溝状凹地，撓み，急斜面等が配列し， (1)不鮮明なもの。 (2)断続するもの。	・段丘崖，旧流路等に同方向の屈曲がみられ， (1)不鮮明なもの。 (2)断続するもの。

変位地形・リニアメントの名称・番号			変位地形・リニアメント判読内容							活断層研究会編(1991)及び中田・今泉編（2002）との対応
			ランク	走向	長さ(km)	地形形態	基準地形	変位方向・量		
								縦ずれ低下側(m)	横ずれ(m)	
1	宍道	古浦－尾坂	A，B	E－W	3.6	急斜面 屈曲，孤立丘	山地斜面 尾根，谷	N	R	活断層研究会編(1991)の古浦東方断層（確実度Ⅱ）に対応 中田・今泉編(2002)で活断層
2		南講武－枕木	A，B （C，D）	E－W	9.0	急斜面 屈曲，鞍部 低崖	山地斜面 尾根，谷 沖積面	S N	R	活断層研究会編(1991)宍道断層[北][南]（確実度Ⅰ，Ⅱ）に対応 中田・今泉編(2002)で活断層
		上本庄	B，C	NE－SW	2.1	崖，逆向き崖	谷 H３段丘 H３段丘/Mｆ段丘 丘陵斜面	NW SE S	――――	
3		長海－手角	B，D	E－W	3.1	急斜面，鞍部 低崖 屈曲	山麓線 沖積面 尾根，谷	S S	R	中田・今泉編(2002)で活断層
4		枕木山東	B，D （C）	NE－SW	3.6	直線状の谷，鞍部 屈曲，鞍部	山地斜面 尾根，谷	SE(200)	R	活断層研究会編(1991)の枕木山東断層（確実度Ⅲ）に対応 中田・今泉編(2002)で活断層
5		下宇部尾－森山	D （B，C）	ENE－WSW	3.9	鞍部 傾斜変換線 屈曲	山地斜面 尾根，谷	――――	R(50)	活断層研究会編(1991)の森山断層（確実度Ⅲ）に対応
6		男島	C	WNW－ESE	0.6	屈曲	尾根，谷	――――	L	――――
7		高尾山南限	C，D	E－W	4.2	高度不連続 鞍部 屈曲	丘陵斜面 尾根，谷	S	R(50-100)	――――
8		高尾山	D	E－W	2.1	鞍部 高度不連続	 山地斜面	S	――――	活断層研究会編(1991)の高尾山断層（確実度Ⅲ）に対応
9		法田	D	NE－SW	1.8	高度不連続 急斜面，三角末端面，鞍部	山地斜面	S	――――	活断層研究会編(1991)の法田断層（確実度Ⅲ）に対応
10	古殿		C	WNW－ESE	2.4	鞍部，急斜面，傾斜変換線 屈曲，溝状地	山地斜面 尾根，谷	S	L	活断層研究会編(1991)の古殿[北]断層（確実度Ⅱ）に対応
11	垣の内北側		D	NW－SE	1.8	直線状の谷，逆向き崖 鞍部，傾斜変換線 屈曲	山地斜面 尾根，谷	NE	R	活断層研究会編(1991)の垣の内北側断層（確実度Ⅱ）に対応
12	山中付近		D	NW－SE ENE－WSW	5.3	高度不連続，鞍部，溝状地 急斜面，傾斜変換線	山地斜面	S	――――	活断層研究会編(1991)の山中付近断層（確実度Ⅲ）に対応
13	田の戸		C，D	ENE－WSW	5.0	屈曲 急斜面，鞍部 撓み	尾根，谷 山地斜面 Ｌｆ１段丘	 N(20～60) N(5以下)	R	活断層研究会編(1991)の確実度Ⅲに対応
14	大船山東		D	NNE－SSW	3.0	急斜面，鞍部，逆向き崖	山地斜面	――――	――――	活断層研究会編(1991)の確実度Ⅲに対応
15	万田付近		C，D	WNW－ESE ～ ENE－WSW	8.5	三角末端面 鞍部，高度不連続 逆向き崖，傾斜変換線	山地斜面	S(150～200)	――――	活断層研究会編(1991)の万田付近断層（確実度Ⅱ）に対応
16	大社衝上（大社－国富）		A，B （C）	ENE－WSW ～ WNW－ESE	11.0	崖，傾斜変換線，急斜面 低崖，撓み 低崖 低崖 屈曲	山地斜面 H３段丘 Mm段丘 沖積面 扇状地 Mm段丘，尾根，谷	S(200-400) S(25) S(10-15) S(5以下) S(5以下)	R(20±)	活断層研究会編(1991)の矢尾町付近断層（確実度Ⅲ）に対応

第3.2－4表(2)　変位地形・リニアメント一覧表（その２）

変位地形・リニアメントの名称・番号		変位地形・リニアメント判読内容							活断層研究会編(1991)及び中田・今泉編（2002）との対応
		ランク	走向	長さ(km)	地形形態	基準地形	変位方向・量		
							縦ずれ低下側(m)	横ずれ(m)	
17	東来侍－新田畑	D	ＥＮＥ－ＷＳＷ	9.9	溝状地，急斜面，鞍部	丘陵/山地	N(50～100) S(30～40)	－－－－	活断層研究会編(1991)の確実度Ⅲに対応
18	仏経山北	C	ＷＮＷ－ＥＳＥ	4.2	屈曲 急斜面	尾根，谷 山地斜面	N(40～100)	L	－－－－
19	三刀屋北	C（D）	Ｅ－Ｗ	6.2	直線状の谷，鞍部 屈曲	山地斜面 尾根，谷	－－－－	R(20～100) R(100～200)	－－－－
20	木次南	D	ＮＥ－ＳＷ	18.8	急斜面，傾斜変換線， 直線状の谷，鞍部 逆向き低崖	山地斜面 尾根	NW S	－－－－	活断層研究会編(1991)の木次南断層（確実度Ⅲ）に対応
21	半場－石原	C	Ｅ－Ｗ	2.8	三角末端面，高度不連続，鞍部	山地斜面	S(40～70)	－－－－	活断層研究会編(1991)の半場－石原断層（確実度Ⅲ）に対応
22	布部	C,D	ＥＮＥ－ＷＳＷ	8.1	屈曲 直線状の谷，鞍部	尾根，谷 山地斜面	N(50)	R	中田・今泉編(2002)で活断層
23	東忌部	D	ＮＥ－ＳＷ	1.8	鞍部	山地斜面	－－－－	－－－－	活断層研究会編(1991)の確実度Ⅲに対応
24	柳井	D	ＮＷ－ＳＥ	1.1	鞍部，逆向き崖	山地斜面	ＳＷ(10～20)	－－－－	活断層研究会編(1991)の確実度Ⅲに対応
25	山王寺	D	ＥＮＥ－ＷＳＷ	1.7	高度不連続，鞍部	山地斜面	N(60～70)	－－－－	活断層研究会編(1991)の確実度Ⅲに対応
26	大井	D	ＮＷ－ＳＥ	1.8	高度不連続，鞍部	山地斜面	ＳＷ(50)	－－－－	活断層研究会編(1991)の確実度Ⅲに対応

第3.2－5表　敷地前面海域の地層区分

地層名			地層境界及び堆積構造	記録パターンの特徴 （水中放電シングルチャンネル ウォーターガン・マルチチャンネル ジオパルス・マルチチャンネル）	推定される岩相	分　布　範　囲
A層			下位層上面の浸食面を不整合に覆う。	一般に海底面にほぼ平行な成層パターンを，一部で散乱パターン，一部で海底面に斜交するパターンを示す。	未固結の泥，砂，礫等から成る堆積物	陸域近傍及び敷地前面海域の北西部の大陸棚外縁～大陸縁辺台地を除いたほとんどの海域に薄く堆積している。
B層	東部海域	B_{1E}	下位層上面の浸食面を不整合に覆い，下位層上面が起伏面の場合は，部分的にオンラップ状の不整合関係を示す。	連続性に乏しい波状パターン，ほぼ水平な成層パターン又は一部でプログラデーションパターンを示す。	未固結～半固結の泥，砂及びこれらの互層から成り，部分的に砂礫層を挟む。	敷地前面海域の東部の大陸棚に広く分布している。 B_{1E}層は，最終氷期最寒冷期の陸化に伴う削剥により分布が一部欠如している。
		B_{2E}	下位層上面の浸食面を不整合に覆い，下位層上面が起伏面の場合は，部分的にオンラップ状の不整合関係を示す。	ほぼ水平かやや傾斜する成層パターンを示す。		
	北西部海域	B_{1W}	下位層上面をオンラップ状の不整合で覆う。	連続性の良い層理パターンを示し，ほぼ水平かやや傾斜する成層パターンを示す。	未固結～半固結の泥，砂及びこれらの互層から成り，部分的に砂礫層を挟む。	敷地前面海域の北西部の大陸棚外縁～大陸縁辺台地に広く分布している。 B_{1W}層は，最終氷期最寒冷期の陸化に伴う削剥により分布が一部欠如している。
		B_{2W}	下位層上面を不整合に覆う。 層内の一部に軽微な不整合面が見られるが，連続性は乏しい。	連続性の良い層理パターン又は顕著なプログラデーションパターンを示す。		
		B_{3W}	下位層上面を不整合に覆う。	ほぼ水平かやや傾斜する成層パターンを示す。		
	その他の海域	B_X	下位層上面を不整合に覆う。	連続性に乏しい波状パターンを示す。	未固結～半固結の泥，砂及びこれらの互層から成り，部分的に砂礫層を挟む。	敷地前面海域の東部及び北西部以外の海域に小範囲に分布している。
C層			下位層上面の浸食面を不整合に覆い，下位層上面が起伏面の場合は，部分的にオンラップ状の不整合で覆う。	一般に極めて緩やかに褶曲した波状パターン又は連続性に乏しい成層パターンを，一部で成層パターンを示す。	固結した泥岩，砂岩及びこれらの互層から成り，部分的に礫岩層を挟む。	敷地前面海域の東部，北西部，西部の中央部及び日御碕西方に広く分布し，大部分が上位層に覆われている。
D層	D_1		起伏する下位層上面をオンラップ状の不整合で覆う。	褶曲した成層パターンを示す。	固結した泥岩，砂岩及びこれらの互層から成り，部分的に礫岩層を挟む。	敷地前面海域の中央部沖合及び島根半島沿岸の海域に分布し，大部分が上位層に覆われている。
	D_2		音響基盤	連続性に乏しく褶曲した成層パターン又は無層理パターンを示す。	堅硬な泥岩，砂岩及びこれらの互層から成り，しばしば礫岩及び火山砕屑岩を挟む。	
V層			D層又は一部でC層に貫入し，岩床状又は岩脈状を呈する。	無層理パターンを示す。	火山岩・貫入岩	敷地前面海域中央沿岸部及び隠岐諸島南方沖の小範囲に分布し，大部分が上位層に覆われている。

第 3.2－6 表　陸域と海域の地層対比表

調査区域	陸域の地質	海域											調査区域
	敷地周辺	中海	宍道湖	古浦沖	敷地前面	敷地周辺	鳥取沖*1	鳥取沖	隠岐海峡	大社	日御碕	美保関	
文献名	中国電力㈱	中国電力㈱	中国電力㈱	中国電力㈱	中国電力㈱	中国電力㈱	中国電力㈱	山本ほか (1989)*3	玉木ほか (1982)*2,*3	水路部 (1993a)*3	水路部 (1991b)*3	水路部 (1992a)*3	文献名
地質時代													地質時代
第四紀 完新世	沖積低地堆積物 砂丘堆積物	I N	I S	I K II K	A	Q	A	Tt2	Q1	I T	I H	I M	完新世 第四紀
第四紀 更新世 後期	段丘堆積物	II N	II S	III K	B　B1E　B1W　B2E　B2W　B3W　BX	Q	B　B1　B2　B3　B4	Tt2	Q2	II T, III T, IV T	II H, III H, IV H	II M	更新世 後期
第四紀 更新世 中期													更新世 中期
第四紀 更新世 前期										V T, VI T	V H, VI H	III M	更新世 前期
第三紀 鮮新世					C	T	C	Tt1	P	VII T	VII H		鮮新世 第三紀
								Hm2a,b		VIII T			
								Hm1	M1				
第三紀 中新世	松江層 古江層 牛切層 成相寺層 古浦層	III N	III S		D　D1		D　D1	香住沖層 (Ka)			VIII H		中新世 第三紀
		IV N	IV S							IX T		IV M	
		V N	V S								IX H		
		VI N	VI S	D2	D2		D2	音響基盤 (At)	M2	X T	X H	V M	
火山岩・貫入岩	大根島玄武岩	VII N											火山岩・貫入岩
	和久羅山安山岩 新第三紀貫入岩類	VIII N	VIII S		V								

*1:兵庫県浜坂町沖から鳥取県名和町沖にかけての海域を示す。
*2:玉木ほか(1982)の地質時代は，山本ほか(1989)を参照した。
*3:整合・不整合関係は記載されていない。

——— ：整合
〰〰 ：不整合

第 3.2-7 表　敷地前面海域の断層一覧表

項目＼断層名		F－Ⅰ	F－Ⅱ	F－Ⅲ	F－Ⅳ	F－Ⅴ	K－8	F－Ⅵ
						F_K－2		
相対的落下側		SSE	N	NW	N	N		NNW
走向		ENE－WSW	E－W	NE－SW	E－W	E－W		ENE—WSW
断層運動により	変位又は変形している最上位層	C層下部	D_1層	C層	C層	C層	C層	D_1層
	変位及び変形していない地層	A層 B_{1E}層 B_{2E}層 C層上部	A層 B_{2E}層	A層 （一部B_{2E}層）	A層	A層	A層	A層 B_{2E}層 C層
後期更新世以降の活動を考慮する長さ		－	－	最大 約 6.0km	最大 約 20.0km	最大 約 19.5km		－

項目＼撓曲名		F－Ⅶ	K－3	K－1	K－2	K－4	K－5	K－6	K－7
		F_K－1							
相対的落下側		NNW		NNW	NNW	S	SE	SSE	SSE
走向		ENE－WSW		ENE－WSW	ENE－WSW	E－W	NE－SW	ENE－WSW	ENE－WSW
断層運動により	変位又は変形している最上位層	C層	C層 （一部B_{2W}層）	B_{2W}層	C層 （一部B_{2W}層）	D_1層	C層	D_1層	C層
	変位及び変形していない地層	A層 B_{2E}層 （一部B_X層）	A層 B_{1W}層 B_{2W}層 B_{3W}層	A層	A層 B_{2W}層 B_{3W}層	A層	A層 B_{1E}層 B_{2E}層	A層 （一部B_{2E}層）	A層
後期更新世以降の活動を考慮する長さ		最大 約 19.0km		最大 約 7.0km	最大 約 3.5km	最大 約 9.0km	－	最大 約 9.5km	最大 約 9.0km

項目＼断層名		鳥取沖の断層	大田沖の断層	隠岐北西方の断層	見島付近の断層	見島北方沖の断層	地蔵崎北東沖の断層
断層を記載している文献*		(1),(2),(3),(6),(7)	(1),(2)	(4),(5)	(1),(2)	(4)	(3)
文献に示されている性状	敷地からの距離	57km（(1)による）	64km（(1)による）	132km（(4)による）	173km（(2)による）	178km（(4)による）	41km（(3)による）
	地形的位置	兵庫県新温泉町沖～ 島根県美保関町東方沖～ 島根半島東部の陸域	島根県中部沿岸の大陸棚	隠岐北西方の大陸斜面	島根県西部～山口県～福岡県 沿岸の大陸棚	見島北方沖の大陸斜面	鳥取県東部～島根半島東部 沿岸の大陸棚
	走向	ＥＮＥ－ＷＳＷ	Ｅ－Ｗ	ＮＷ－ＳＥ～Ｎ－Ｓ	ＥＮＥ－ＷＳＷ	ＮＥ－ＳＷ～Ｅ－Ｗ	ＥＮＥ－ＷＳＷ
	長さ	約130km（(1)による）	約55km（(1)による）	約65km（(4)による）	約175km（(2)による）	約85km（(4)による）	約50km（(3)による）
音波探査記録の解析結果	中部更新統以上への影響	兵庫県新温泉町沖から鳥取県大山町沖にかけて断続して分布する断層群が推定される。 そのうち，兵庫県新温泉町沖から鳥取県湯梨浜町沖の約51km区間，鳥取県湯梨浜町沖から鳥取県北栄町沖の約14km区間及び鳥取県北栄町沖から鳥取県大山町沖の約37km区間は，変位のセンスが様々であり，かつ２km以下の複数の不連続部分を含むものの，それぞれ一連の構造である可能性を否定できないものと判断される。ただし，鳥取県湯梨浜町沖から鳥取県北栄町沖の約14km区間の断層群は，後期更新世の地層に影響を及ぼしていないものと判断される。 また，鳥取県大山町沖以西では，連続する断層は認められない。	約47km区間で断層が推定される。	北部の約36km区間で断層が推定される。 中央部及び南部では断層は認められない。	東部及び西部で数条の断層が推定されるが，いずれも長さが短い。これらの間では，連続する断層は認められない。	西部の約38km区間で不明瞭な部分を含み断層が推定される。 東部では連続する断層は認められない。	断層は認められない。
	下部更新統以下への影響	上記の中部更新統以上へ影響を与える断層に加えて，鳥取県大山町沖から島根県美保関町東方沖にかけての約５km区間に，断層が推定される。	上記の中部更新統以上へ影響を与える断層に加えて，東側及び西側に連続して約48km区間で断層が推定される。	上記の中部更新統以上へ影響を与える断層と同様の位置に断層が推定される。	上記の中部更新統以上へ影響を与える断層に加えて，中央部から西部にかけて数条の断層が推定されるが，いずれも長さが短い。 これらの間では，記録が見られる深度には連続する断層が認められない。	上記の中部更新統以上へ影響を与える断層と同様の位置に断層が推定される。 東部では，記録が見られる深度には連続する断層が認められない。	記録が見られる深度には断層は認められない。
評価		兵庫県新温泉町沖から鳥取県湯梨浜町沖の約51km区間（鳥取沖東部断層）及び鳥取県北栄町沖から鳥取県大山町沖の約37km区間（鳥取沖西部断層）については，後期更新世以降の活動性が高いものとして評価する。	約47km区間（大田沖断層）については，後期更新世以降の活動性が高いものとして評価する。	北部の約36km区間については，活動が後期更新世以降に及んでいる可能性があるが，敷地からの距離を考慮すると，敷地に与える影響は小さいと判断される。	東部及び西部で推定された中部更新統以上に影響を与える断層は，いずれも長さが短く，敷地からの距離を考慮すると，敷地に与える影響は小さいと判断される。	西部の約38km区間について，活動が後期更新世以降に及んでいる可能性があるが，敷地からの距離を考慮すると，敷地に与える影響は小さいと判断される。	少なくとも本断層の後期更新世以降における活動はないものと判断される。

＊：(1)：地質調査所「日本地質構造図」1/300万，(2)：地質調査所「海洋地質図」1/100万，(3)：地質調査所「海洋地質図」1/20万，(4)：活断層研究会「新編　日本の活断層」1/100万，
(5)：海上保安庁水路部「海底地質構造図」1/20万，(6)：海上保安庁水路部「海底地質構造図」1/5万，(7)：徳山ほか(2001)「日本周辺海域中新世最末期以降の構造発達史」

第3.4－1表　敷地の地質層序表

<table>
<tr><th colspan="3">地質時代</th><th colspan="2">地層名</th><th>主要構成地質</th></tr>
<tr><td rowspan="7">新生代</td><td rowspan="2">第四紀</td><td rowspan="2">完新世</td><td rowspan="2">被覆層</td><td>盛　土</td><td>礫混り砂質土・礫混り粘性土</td></tr>
<tr><td>崖錐堆積物</td><td>礫混り砂質土・礫混り粘性土</td></tr>
<tr><td rowspan="5">新第三紀</td><td rowspan="5">中新世</td><td colspan="2">貫入岩類</td><td>ドレライト・安山岩</td></tr>
<tr><td rowspan="4">成相寺層</td><td>上部頁岩部層</td><td>黒色頁岩</td></tr>
<tr><td>火砕岩部層</td><td>凝灰岩・凝灰角礫岩</td></tr>
<tr><td>下部頁岩部層</td><td>黒色頁岩・凝灰質頁岩</td></tr>
</table>

第3.5－1表　シーム性状一覧表

シーム名	平均層厚 (cm)	性　状
B28	0.8	細礫混り灰色粘土
B26	0.7	灰色粘土質砂
B25	0.5	灰白色粘土質砂
B24	1.1	灰色～灰白色粘土
B23	2.1	細礫混り灰色粘土
B22	0.7	灰白色粘土
B21	1.8	細礫混り灰色～灰白色粘土
B20	1.2	灰白色粘土
B19	0.5	粘土混り灰色砂礫
B18	0.9	灰色粘土
B17	0.2	灰白色粘土
B16	1.4	細礫混り灰色粘土
B15	0.5	細礫混り灰色粘土
B14	0.6	細礫混り灰色粘土
B13	0.9	細礫混り灰色～灰白色粘土
B12-1	1.0	明灰色粘土
B12	0.8	灰白色粘土
B11	0.3	細礫混り灰色粘土
B10	2.0	細礫混り灰色～灰白色粘土
B9	1.6	細礫混り灰色粘土
B8	1.2	細礫混り灰色～灰白色粘土
B7-1	3.0	明灰色～白色粘土
B7	0.3	灰白色粘土
B6-1	0.2	暗灰～灰色粘土混り細礫
B6	0.9	細礫混り灰色～灰白色粘土
B5	0.8	粘土混り暗灰色細礫
B4	2.9	細礫混り灰色粘土
B3	0.9	砂混り灰色粘土
B2	0.9	砂礫混り灰色粘土
B1-2	0.7	暗灰色粘土～黒灰色粘土混り細礫
B1-1	2.4	暗灰色砂混り粘土～黒灰色粘土混り細礫

第3.5－2表(1)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その１）

供試体				力学試験				物理試験							
ボーリングNo.	No.	深度 (m)	岩質	一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験					真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
				一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)			
306	1	9.8 － 10.2	黒色頁岩	83.16 (848)	0.14	30.69 (3.13)	21.18 (216.0)	2.50	4,210	2,180	0.32	31.28 (3.19)	2.68	2.32	5.71
	2	15.3 － 15.5	凝灰質頁岩	74.53 (760)	0.12	20.69 (2.11)	7.47 (76.2)	2.39	3,630	1,610	0.38	17.06 (1.74)	2.70	4.54	10.72
	3	21.1 － 21.35	凝灰岩	94.14 (960)	0.18	26.48 (2.70)	11.36 (115.8)	2.49	4,210	1,710	0.40	20.40 (2.08)	2.72	2.10	5.30
	4	24.5 － 24.7	黒色頁岩	51.48 (525)	0.13	15.10 (1.54)	2.55 (26.0)	2.58	3,700	1,590	0.39	18.14 (1.85)	2.70	2.00	5.07
	5	29.5 － 30.6	〃	72.08 (735)	0.12	33.83 (3.45)	7.61 (77.6)	2.48	4,970	1,910	0.41	25.60 (2.61)	2.67	1.26	3.22
	6	35.2 － 35.3	〃	－	－	－	－	2.60	4,300	1,670	0.41	20.50 (2.09)	－	－	－
	7	40.5 － 40.65	凝灰岩	82.08 (837)	0.10	25.11 (2.56)	15.90 (162.1)	2.41	4,080	1,600	0.41	17.36 (1.77)	－	－	－
	8	41.4 － 41.75	凝灰質頁岩	174.85 (1,783)	0.20	43.64 (4.45)	－	2.34	4,180	2,490	0.23	35.60 (3.63)	2.65	4.28	10.06
	9	45.25 － 45.35	黒色頁岩	－	－	－	－	2.56	3,590	1,590	0.38	17.85 (1.82)	－	－	－
	10	50.4 － 50.75	〃	－	－	－	2.46 (25.1)	2.58	3,810	1,770	0.36	22.06 (2.25)	2.65	1.30	3.32
	11	54.9 － 54.95	〃	－	－	－	－	2.54	3,980	1,980	0.34	26.58 (2.71)	－	－	－
	12	62.1 － 62.25	凝灰質頁岩	151.91 (1,549)	0.15	28.83 (2.94)	14.02 (143.0)	2.46	4,600	1,720	0.42	20.69 (2.11)	－	－	－
	13	65.0 － 65.1	凝灰岩	－	－	－	－	2.44	3,690	1,860	0.33	22.46 (2.29)	－	－	－
	14	70.0 － 70.45	凝灰角礫岩	71.49 (729)	0.10	13.44 (1.37)	5.48 (55.9)	2.44	3,750	1,920	0.32	23.83 (2.43)	2.69	3.73	9.00
	15	75.4 － 75.5	黒色頁岩	－	－	－	－	2.57	3,850	2,050	0.30	28.15 (2.87)	－	－	－
	16	80.3 － 80.45	凝灰岩	62.17 (634)	0.21	14.02 (1.43)	7.72 (78.7)	2.37	3,810	1,870	0.34	22.26 (2.27)	－	－	－
	17	85.05 － 85.15	〃	－	－	－	－	2.39	3,710	1,750	0.36	19.91 (2.03)	－	－	－
	18	90.0 － 90.35	〃	31.58 (322)	0.14	14.02 (1.43)	8.50 (86.7)	2.40	3,690	1,740	0.36	19.71 (2.01)	2.68	2.12	5.29
	19	95.0 － 95.1	凝灰角礫岩	－	－	－	－	2.43	3,840	1,940	0.33	24.32 (2.48)	－	－	－
	20	99.05 － 99.2	凝灰質頁岩	57.86 (590)	0.19	13.83 (1.41)	6.26 (63.8)	2.54	4,620	2,100	0.37	30.69 (3.13)	－	－	－

第3.5－2表(2)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その２）

供試体				力学試験				物理試験							
				一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験							
ボーリングNo.	No.	深度 (m)	岩質	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
306	21	105.0 － 105.1	凝灰岩	－	－	－	－	2.45	4,390	2,010	0.37	27.07 (2.76)	－	－	－
	22	106.1 － 106.32	凝灰質頁岩	74.63 (761)	0.28	48.35 (4.93)	11.34 (115.6)	2.66	5,340	2,760	0.32	53.45 (5.45)	－	－	－
	23	107.0 － 107.16	〃	－	－	－	16.33 (166.5)	－	－	－	－	－	2.72	0.97	2.53
	24	115.3 － 115.55	黒色頁岩	54.13 (552)	0.17	15.79 (1.61)	5.92 (60.4)	2.58	4,720	2,190	0.36	33.73 (3.44)	2.70	1.50	3.87
	25	125.0 － 125.1	〃	－	－	－	－	2.62	4,970	2,370	0.35	39.81 (4.06)	－	－	－
	26	131.45 － 131.7	凝灰岩	62.57 (638)	0.11	20.69 (2.11)	7.31 (74.5)	2.59	4,430	1,960	0.38	27.46 (2.80)	－	－	－
	27	134.0 － 134.15	〃	38.64 (394)	0.20	29.71 (3.03)	8.31 (84.7)	2.68	4,610	2,100	0.37	32.36 (3.30)	－	－	－
	28	145.0 － 145.1	ドレライト	－	－	－	－	2.75	4,560	2,210	0.35	36.19 (3.69)	－	－	－
	29	146.0 － 146.26	〃	124.45 (1,269)	0.26	44.91 (4.58)	10.58 (107.9)	－	－	－	－	－	－	－	－
	30	154.1 － 154.55	〃	36.09 (368)	0.21	27.26 (2.78)	5.12 (52.2)	2.73	4,660	2,270	0.34	37.85 (3.86)	2.89	1.87	5.00
	31	159.4 － 159.7	〃	35.40 (361)	0.21	13.34 (1.36)	－	－	－	－	－	－	2.91	2.87	7.55
	32	165.1 － 165.2	〃	－	－	－	－	2.69	4,880	2,450	0.33	43.05 (4.39)	－	－	－
	33	175.5 － 175.65	〃	50.80 (518)	0.19	13.24 (1.35)	3.67 (37.4)	2.75	5,130	2,440	0.35	44.33 (4.52)	－	－	－
	34	180.1 － 180.36	〃	140.14 (1,429)	0.27	64.33 (6.56)	12.86 (131.1)	－	－	－	－	－	2.87	0.73	2.02
	35	184.5 － 184.6	〃	－	－	－	－	2.79	5,490	2,600	0.36	51.19 (5.22)	－	－	－
	36	190.5 － 190.7	〃	186.52 (1,902)	0.28	65.41 (6.67)	10.79 (110.0)	－	－	－	－	－	－	－	－
	37	190.71 － 190.76	〃	－	－	－	13.69 (139.6)	－	－	－	－	－	－	－	－
	38	195.0 － 195.55	〃	103.95 (1,060)	0.21	54.52 (5.56)	9.92 (101.2)	2.87	5,590	2,730	0.34	57.47 (5.86)	2.96	7.50	2.15
	39	205.0 － 205.1	〃	－	－	－	－	2.82	5,670	2,860	0.33	61.39 (6.26)	－	－	－
	40	215.65 － 215.8	〃	132.39 (1,350)	0.24	58.35 (5.95)	8.65 (88.2)	2.85	5,680	3,010	0.30	67.47 (6.88)	－	－	－
	41	225.6 － 225.75	〃	－	－	－	－	2.76	5,470	2,920	0.30	61.29 (6.25)	2.86	9.52	2.63

第3.5－2表(3)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その３）

供試体				力学試験				物理試験							
				一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験							
ボーリングNo.	No.	深度 (m)	岩質	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
308	1	18.65 － 19.4	凝灰角礫岩	56.39 (575)	0.27	26.67 (2.72)	6.12 (62.4)	2.56	3,530	1,530	0.38	16.57 (1.69)	2.81	3.84	9.37
	2	23.75 － 24.85	黒色頁岩	60.61 (618)	0.21	32.66 (3.33)	7.88 (80.4)	2.47	4,470	1,660	0.42	19.32 (1.97)	2.77	4.50	10.79
	3	29.75 － 29.95	〃	41.97 (428)	0.26	30.20 (3.08)	5.23 (53.3)	2.49	4,220	1,510	0.43	16.18 (1.65)	2.66	2.42	5.91
	4	34.6 － 34.65	〃	－	－	－	－	2.54	3,740	1,640	0.38	18.93 (1.93)	2.73	2.44	6.16
	5	38.6 － 38.85	凝灰角礫岩	31.38 (320)	0.16	7.26 (0.74)	3.85 (39.3)	2.31	3,710	1,610	0.38	16.57 (1.69)	2.71	6.90	15.44
	6	44.8 － 44.9	黒色頁岩	－	－	－	－	2.58	3,890	1,720	0.38	21.08 (2.15)	－	－	－
	7	49.4 － 49.55	〃	182.40 (1,860)	0.19	41.78 (4.26)	18.48 (188.4)	2.52	4,820	2,330	0.35	36.87 (3.76)	－	－	－
	8	54.3 － 54.4	〃	－	－	－	－	2.58	4,540	2,160	0.35	32.66 (3.33)	－	－	－
	9	60.1 － 60.35	〃	69.63 (710)	0.18	28.54 (2.91)	7.08 (72.2)	2.54	3,530	1,950	0.28	24.71 (2.52)	2.69	1.52	3.88
	10	65.65 － 65.75	〃	－	－	－	－	2.57	3,820	2,060	0.29	28.24 (2.88)	－	－	－
	11	68.5 － 68.65	〃	148.08 (1,510)	0.22	31.38 (3.20)	12.15 (123.9)	2.56	4,680	2,410	0.32	39.23 (4.00)	－	－	－
	12	75.0 － 75.1	凝灰岩	－	－	－	－	2.40	3,800	1,960	0.32	24.32 (2.48)	－	－	－
	13	79.8 － 80.0	〃	49.52 (505)	0.21	17.85 (1.82)	5.57 (56.8)	2.38	3,780	1,800	0.35	20.89 (2.13)	2.71	4.26	10.12
	14	85.9 － 86.0	黒色頁岩	－	－	－	－	2.56	4,650	2,390	0.32	38.64 (3.94)	－	－	－
	15	90.3 － 90.45	凝灰岩	83.85 (855)	0.20	19.02 (1.94)	9.87 (100.6)	2.39	3,860	1,970	0.32	24.61 (2.51)	－	－	－
	16	94.85 － 94.95	凝灰角礫岩	－	－	－	－	2.41	3,960	2,300	0.25	31.77 (3.24)	－	－	－
	17	99.25 － 99.4	〃	43.93 (448)	0.15	15.30 (1.56)	8.91 (90.9)	2.40	4,120	2,060	0.33	27.16 (2.77)	－	－	－
	18	105.2 － 105.35	〃	33.15 (338)	0.15	10.49 (1.07)	1.95 (19.9)	2.48	4,530	2,360	0.31	36.28 (3.70)	－	－	－
	19	107.8 － 107.95	〃	32.36 (330)	0.23	11.96 (1.22)	5.75 (58.6)	2.43	4,450	2,280	0.32	33.44 (3.41)	－	－	－

第3.5－2表(4)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その４）

供試体				力学試験				物理試験							
				一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験							
ボーリングNo.	No.	深度 (m)	岩質	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
309	1	14.55 － 14.95	凝灰岩	91.20 (930)	0.25	49.03 (5.00)	9.43 (96.2)	2.55	4,770	1,700	0.43	21.08 (2.15)	2.76	2.45	6.13
	2	17.4 － 17.65	黒色頁岩	55.90 (570)	0.18	23.83 (2.43)	5.41 (55.2)	2.59	3,300	1,660	0.33	19.02 (1.94)	2.70	1.43	3.66
	3	25.3 － 25.5	凝灰質頁岩	54.72 (558)	0.21	19.32 (1.97)	10.10 (103.0)	2.44	3,490	2,260	0.14	28.44 (2.90)	2.71	4.00	9.56
	4	30.05 － 30.25	黒色頁岩	42.17 (430)	0.18	52.56 (5.36)	5.91 (60.3)	2.57	5,140	1,860	0.42	25.40 (2.59)	2.72	1.50	3.87
	5	30.65 － 30.9	〃	96.60 (985)	0.21	37.17 (3.79)	16.77 (171.0)	2.56	4,750	2,000	0.40	28.54 (2.91)	2.69	1.40	3.57
	6	42.2 － 42.3	〃	－	－	－	－	2.54	3,690	1,940	0.31	25.01 (2.55)	－	－	－
	7	46.25 － 46.7	凝灰質頁岩	117.68 (1,200)	0.21	38.74 (3.95)	6.85 (69.8)	2.46	3,970	1,850	0.36	22.95 (2.34)	2.62	2.67	6.52
	8	50.8 － 50.9	黒色頁岩	－	－	－	－	2.59	4,970	2,420	0.34	40.80 (4.16)	－	－	－
	9	56.35 － 56.55	〃	73.55 (750)	0.26	34.32 (3.50)	14.82 (151.1)	2.55	4,610	1,960	0.39	27.26 (2.78)	2.70	1.17	3.03
	10	60.4 － 60.5	〃	－	－	－	－	2.55	3,910	1,890	0.35	24.61 (2.51)	－	－	－
	11	67.5 － 67.9	〃	40.70 (415)	0.18	22.85 (2.33)	4.04 (41.2)	2.58	4,150	2,230	0.30	33.34 (3.40)	－	－	－
	12	70.65 － 70.75	〃	－	－	－	－	2.55	4,370	1,980	0.37	27.46 (2.80)	－	－	－
	13	75.55 － 75.75	〃	180.44 (1,840)	0.22	42.66 (4.35)	11.88 (121.1)	2.56	4,650	2,050	0.38	29.71 (3.03)	2.67	1.65	4.19
	14	80.75 － 80.85	凝灰岩	－	－	－	－	2.49	4,060	1,960	0.35	25.79 (2.63)	－	－	－
	15	86.1 － 86.25	黒色頁岩	76.49 (780)	0.20	34.52 (3.52)	6.36 (64.9)	2.56	3,850	1,880	0.34	24.32 (2.48)	－	－	－
	16	90.3 － 90.4	凝灰岩	－	－	－	－	2.55	4,660	2,370	0.33	37.95 (3.87)	－	－	－
	17	95.6 － 96.0	〃	77.67 (792)	0.19	23.05 (2.35)	8.34 (85.0)	2.43	4,550	2,410	0.31	36.87 (3.76)	2.69	4.15	9.76
	18	100.8 － 100.9	凝灰角礫岩	－	－	－	－	2.47	4,780	2,520	0.31	41.09 (4.19)	2.65	3.43	8.23
	19	104.6 － 104.75	〃	70.12 (715)	0.14	29.03 (2.96)	4.09 (41.7)	2.44	4,430	2,130	0.35	29.91 (3.05)	－	－	－

第3.5－2表(5)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その５）

供試体				力学試験				物理試験							
				一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験							
ボーリングNo.	No.	深度 (m)	岩質	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
310	1	11.05 － 11.4	凝灰岩	49.03 (500)	0.18	10.40 (1.06)	3.83 (39.1)	2.50	3,560	1,970	0.28	24.81 (2.53)	2.76	3.00	7.49
	2	15.65 － 15.85	〃	53.74 (548)	0.15	20.01 (2.04)	7.91 (80.7)	2.52	3,600	1,910	0.30	24.03 (2.45)	2.69	3.57	8.63
	3	20.5 － 21.05	〃	49.03 (500)	0.20	23.05 (2.35)	8.24 (84.0)	2.55	3,510	2,000	0.26	25.69 (2.62)	2.78	3.95	9.66
	4	23.85 － 24.7	凝灰質頁岩	122.09 (1,245)	0.23	39.23 (4.00)	8.10 (82.6)	2.54	4,550	1,880	0.40	25.11 (2.56)	2.72	1.92	4.91
	5	28.3 － 28.5	凝灰岩	172.60 (1,760)	0.18	56.00 (5.71)	13.16 (134.2)	2.54	5,040	2,110	0.39	31.58 (3.22)	2.65	2.67	6.59
	6	34.6 － 34.7	〃	－	－	－	－	2.44	4,410	1,930	0.38	25.11 (2.56)	－	－	－
	7	40.2 － 41.45	黒色頁岩	47.56 (485)	0.16	60.02 (6.12)	10.24 (104.4)	2.58	4,640	2,060	0.37	30.20 (3.08)	－	－	－
	8	45.5 － 45.6	〃	－	－	－	－	2.58	4,560	1,980	0.38	28.05 (2.86)	－	－	－
	9	50.2 － 50.4	凝灰岩	174.56 (1,780)	0.22	54.52 (5.56)	10.11 (103.1)	2.52	5,020	2,160	0.39	32.66 (3.33)	2.70	2.38	5.92
	10	55.1 － 55.2	黒色頁岩	－	－	－	－	2.56	4,870	1,960	0.40	27.65 (2.82)	－	－	－
	11	59.65 － 60.0	凝灰質頁岩	87.08 (888)	0.16	23.34 (2.38)	9.71 (99.0)	2.52	3,670	1,880	0.32	23.54 (2.40)	－	－	－
	12	64.30 － 64.35	黒色頁岩	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2.69	2.71	7.00
	13	67.15 － 67.45	〃	37.76 (385)	0.28	14.51 (1.48)	5.37 (54.8)	2.58	3,760	1,940	0.32	25.60 (2.61)	2.70	1.43	3.64
	14	75.3 － 75.4	〃	－	－	－	－	2.56	3,920	1,860	0.35	24.03 (2.45)	－	－	－
	15	79.3 － 79.45	〃（凝灰岩との細互層）	43.35 (442)	0.20	45.11 (4.60)	10.82 (110.3)	2.59	4,310	2,100	0.34	30.69 (3.13)	－	－	－
	16	85.0 － 85.1	凝灰岩	－	－	－	－	2.44	3,690	1,870	0.33	22.65 (2.31)	－	－	－
	17	88.0 － 88.2	凝灰角礫岩	101.99 (1,040)	0.21	32.85 (3.35)	7.64 (77.9)	2.60	4,650	2,210	0.35	34.42 (3.51)	2.71	2.79	6.88
	18	94.65 － 94.75	凝灰岩	－	－	－	－	2.52	4,410	2,010	0.37	27.85 (2.84)	－	－	－
	19	99.0 － 99.1	〃	－	－	－	－	2.38	4,290	1,960	0.36	25.01 (2.55)	－	－	－
	20	105.0 － 105.15	凝灰角礫岩	72.57 (740)	0.20	17.55 (1.79)	8.03 (81.9)	2.37	4,530	2,170	0.35	30.20 (3.08)	－	－	－
	21	108.7 － 109.0	〃	53.45 (545)	0.22	20.10 (2.05)	4.32 (44.1)	2.49	4,520	2,370	0.31	36.68 (3.74)	－	－	－

第3.5－2表(6)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その６）

供試体				力学試験				物理試験							
				一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験							
ボーリングNo.	No.	深度 (m)	岩質	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
316	1	18.05 － 18.3	黒色頁岩	69.14 (705)	0.19	38.25 (3.90)	8.52 (86.9)	2.58	4,480	2,330	0.31	36.87 (3.76)	2.68	1.46	3.71
	2	20.7 － 20.85	〃	－	－	－	3.72 (37.9)	2.57	4,580	2,140	0.36	32.07 (3.27)	2.72	2.23	5.68
	3	26.3 － 26.60	凝灰岩	35.30 (360)	0.16	10.30 (1.05)	8.25 (84.1)	2.49	3,660	1,760	0.35	20.79 (2.12)	2.76	2.36	6.01
	4	30.7 － 30.9	〃	124.54 (1,270)	0.20	44.13 (4.50)	9.64 (98.3)	2.59	4,950	2,280	0.37	36.77 (3.75)	－	－	－
	5	31.3 － 31.55	黒色頁岩	46.29 (472)	0.16	19.61 (2.00)	9.24 (94.2)	2.49	4,590	2,100	0.37	30.01 (3.06)	2.68	1.33	3.41
	6	38.0 － 38.45	〃	133.86 (1,365)	0.26	46.09 (4.70)	9.07 (92.5)	2.57	4,630	2,120	0.37	31.58 (3.22)	2.70	1.91	4.85
	7	42.85 － 42.95	〃	－	－	－	－	2.53	3,800	1,930	0.33	25.01 (2.55)	－	－	－
	8	47.55 － 47.7	凝灰質頁岩	191.82 (1,956)	0.22	42.86 (4.37)	13.25 (135.1)	2.41	4,840	2,390	0.34	36.87 (3.76)	－	－	－
	9	53.05 － 53.15	黒色頁岩	－	－	－	－	2.57	4,630	2,150	0.36	32.36 (3.30)	－	－	－
	10	57.0 － 57.3	〃	207.90 (2,120)	0.20	55.41 (5.65)	12.80 (130.5)	2.39	5,000	2,640	0.31	43.54 (4.44)	2.70	1.12	2.88
	11	63.65 － 63.75	〃	－	－	－	－	2.59	5,150	2,780	0.29	51.88 (5.29)	－	－	－
	12	67.25 － 67.4	〃	190.25 (1,940)	0.22	37.46 (3.82)	16.00 (163.2)	2.60	4,650	2,860	0.20	50.90 (5.19)	－	－	－
	13	73.3 － 73.4	凝灰岩	－	－	－	－	2.53	4,100	2,340	0.26	34.91 (3.56)	－	－	－
	14	78.55 － 78.75	黒色頁岩	56.09 (572)	0.17	20.89 (2.13)	7.35 (74.9)	2.59	3,980	1,990	0.33	27.36 (2.79)	2.70	1.98	5.03
	15	80.1 － 80.15	〃	－	－	－	－	2.57	3,830	1,890	0.34	24.61 (2.51)	－	－	－
	16	88.4 － 88.6	〃	58.06 (592)	0.15	24.52 (2.50)	10.17 (103.7)	2.58	4,220	2,060	0.34	29.42 (3.00)	－	－	－
	17	93.7 － 93.8	〃	－	－	－	－	2.63	4,060	2,140	0.31	31.48 (3.21)	－	－	－
	18	98.0 － 98.2	凝灰角礫岩	63.74 (650)	0.19	22.06 (2.25)	9.77 (99.6)	2.46	3,600	1,950	0.29	24.22 (2.47)	2.66	3.69	8.92
	19	103.3 － 103.4	〃	－	－	－	－	2.42	3,980	2,110	0.24	28.15 (2.87)	－	－	－
	20	107.5 － 107.65	黒色頁岩	25.01 (255)	0.16	24.52 (2.50)	2.86 (29.2)	2.57	4,410	2,260	0.32	34.72 (3.54)	－	－	－
	21	118.0 － 118.1	凝灰角礫岩	－	－	－	－	2.41	4,520	2,360	0.31	35.30 (3.60)	－	－	－
	22	129.4 － 129.65	黒色頁岩	50.80 (518)	0.16	23.63 (2.41)	8.34 (85.0)	2.58	4,670	2,430	0.31	40.11 (4.09)	2.69	1.46	3.71
	23	148.7 － 148.85	〃	42.17 (430)	0.18	17.85 (1.82)	6.23 (63.5)	2.58	4,590	2,290	0.33	36.09 (3.68)	－	－	－
	24	158.5 － 158.6	〃	－	－	－	－	2.63	4,740	2,490	0.31	42.76 (4.36)	－	－	－
	25	161.0 － 161.15	〃	40.40 (412)	0.19	31.68 (3.23)	5.70 (58.1)	2.62	4,800	2,160	0.37	33.64 (3.43)	－	－	－
	26	165.4 － 166.05	凝灰岩	153.77 (1,568)	0.09	83.36 (8.50)	9.16 (93.4)	2.54	4,690	2,530	0.29	42.17 (4.30)	2.68	1.72	4.41
	27	178.4 － 178.5	黒色頁岩	－	－	－	－	2.54	4,960	2,390	0.35	39.13 (3.99)	－	－	－
	28	188.45 － 188.6	ドレライト	56.98 (581)	0.10	45.60 (4.65)	10.32 (105.2)	2.78	5,300	2,880	0.29	59.53 (6.07)	－	－	－
	29	199.25 － 199.35	〃	－	－	－	－	2.72	5,110	3,160	0.19	64.72 (6.60)	－	－	－
	30	208.3 － 208.8	〃	49.03 (500)	0.20	19.22 (1.96)	4.58 (46.7)	2.70	5,690	3,100	0.29	66.98 (6.83)	2.87	1.97	5.32
	31	218.7 － 218.8	〃	－	－	－	－	2.79	5,730	3,360	0.24	78.06 (7.96)	－	－	－

第3.5－2表(7)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その７）

（岩質別平均値）

供試体		力学試験						物理試験									
ボーリングNo.	岩質	一軸圧縮試験				引張試験		超音波試験						試験個数	真比重	吸水率(%)	間隙率(%)
		試験個数	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	試験個数	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	試験個数	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)				
306 308 309 310 316	黒色頁岩	30	79.24 (808)	0.19	32.26 (3.29)	32	8.82 (89.9)	56	2.56	4,351	2,072	0.35	30.11 (3.07)	23	2.70	1.83	4.62
	凝灰質頁岩	10	110.72 (1,129)	0.20	31.87 (3.25)	10	10.35 (105.5)	10	2.48	4,289	2,094	0.33	29.42 (3.00)	6	2.69	3.06	7.38
	凝灰岩	18	82.57 (842)	0.18	30.01 (3.06)	18	9.03 (92.1)	29	2.48	4,173	1,986	0.35	26.67 (2.72)	12	2.72	2.89	7.11
	凝灰角礫岩	11	57.37 (585)	0.18	18.83 (1.92)	11	5.99 (61.1)	16	2.45	4,181	2,114	0.32	29.42 (3.00)	6	2.71	4.06	9.64
	ドレライト	10	91.59 (934)	0.22	40.60 (4.14)	10	9.01 (91.9)	13	2.77	5,305	2,768	0.31	56.09 (5.72)	6	2.89	4.08	4.11
	平均	計79	82.47 (841)	0.19	30.89 (3.15)	計81	8.69 (88.6)	計124	2.54	4,383	2,132	0.34	31.87 (3.25)	計53	2.72	2.72	6.01

第3.5－2表(8)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その８）

供試体			力学試験						物理試験									
			一軸圧縮試験				引張試験		超音波試験									
試掘坑名	岩質	地層に対する方向	試験個数	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	試験個数	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	試験個数	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	試験個数	真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
E坑	凝灰岩(粗粒塊状)	直角	5	138.08 (1,408)	0.21	28.93 (2.95)	5	8.25 (84.1)	5	2.58	4,088	2,308	0.26	34.62 (3.53)	3	2.79	3.12	8.03
		平行	7	151.32 (1,543)	0.22	28.15 (2.87)	5	7.00 (71.4)	7	2.61	4,089	2,261	0.28	34.13 (3.48)				
E坑	凝灰岩(細粒層状)	直角	6	136.31 (1,390)	0.21	29.42 (3.00)	5	8.50 (86.7)	6	2.66	4,097	2,243	0.28	34.52 (3.52)	3	2.82	2.37	6.11
		平行	5	137.78 (1,405)	0.23	29.52 (3.01)	5	7.16 (73.0)	5	2.65	4,454	2,488	0.27	41.87 (4.27)				
E坑	凝灰岩(細粒層状)	直角	5	142.00 (1,448)	0.18	27.16 (2.77)	3	5.66 (57.7)	6	2.40	4,595	2,478	0.29	38.64 (3.94)	3	2.68	2.94	7.01
		平行	5	252.52 (2,575)	0.18	50.70 (5.17)	3	5.77 (58.8)	6	2.53	4,900	2,653	0.29	46.09 (4.70)				
F坑	凝灰質頁岩	直角	5	330.48 (3,370)	0.18	49.43 (5.04)	5	13.62 (138.9)	5	2.44	4,800	2,718	0.26	45.70 (4.66)	3	2.62	4.13	9.73
		平行	5	239.97 (2,447)	0.19	48.05 (4.90)	5	17.58 (179.3)	5	2.44	4,866	2,654	0.29	44.33 (4.52)				
I'坑	黒色頁岩	直角	5	164.65 (1,679)	0.18	48.64 (4.96)	4	6.31 (64.3)	5	2.58	4,852	2,688	0.29	47.46 (4.84)	3	2.67	1.51	3.89
		平行	5	103.66 (1,057)	0.22	36.77 (3.75)	5	6.19 (63.1)	5	2.60	4,850	2,636	0.27	46.58 (4.75)				
N坑	凝灰岩(粗粒層状)	直角	5	131.02 (1,336)	0.23	37.66 (3.84)	5	9.80 (99.9)	5	2.67	4,548	2,444	0.29	41.38 (4.22)	3	2.75	1.84	4.80
		平行	4	126.70 (1,292)	0.20	34.62 (3.53)	5	9.33 (95.1)	4	2.66	4,633	2,483	0.30	42.46 (4.33)				
N坑	黒色頁岩	直角	5	156.22 (1,593)	0.19	26.58 (2.71)	4	6.01 (61.3)	5	2.58	4,222	2,386	0.26	37.17 (3.79)	3	2.65	1.63	4.13
		平行	4	96.20 (981)	0.24	41.29 (4.21)	5	3.26 (33.2)	4	2.57	4,933	2,793	0.26	50.50 (5.15)				

第3.5－2表(9)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物西側切取斜面・その１）

供試体				力学試験				物理試験							
				一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験							
ボーリングNo.	No.	深度 (m)	岩質	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
324	1	11.75 － 12.5	黒色頁岩	—	—	—	6.78 (69.1)	2.47	3,550	1,790	0.33	20.99 (2.14)	2.69	4.81	11.19
	2	15.5 － 15.6	凝灰岩	—	—	—	4.82 (49.2)	2.21	2,960	1,450	0.34	12.45 (1.27)	2.66	8.19	17.19
	3	21.9 － 22.05	黒色頁岩	—	—	—	10.37 (105.7)	2.41	3,020	1,300	0.39	11.28 (1.15)	2.68	9.66	21.11
	4	26.85 － 27.4	凝灰質頁岩	84.14 (858)	0.19	15.59 (1.59)	3.23 (32.9)	2.35	3,630	1,720	0.35	18.83 (1.92)	2.67	4.92	11.42
	5	28.5 － 30.3	凝灰岩	43.05 (439)	0.14	29.62 (3.02)	3.70 (37.7)	2.45	4,080	1,920	0.36	24.52 (2.50)	2.71	5.19	11.95
	6	36.5 － 36.6	黒色頁岩	—	—	—	—	2.54	3,680	1,900	0.32	24.22 (2.47)	—	—	—
	7	40.55 － 41.0	凝灰質頁岩	152.98 (1,560)	0.16	35.01 (3.57)	9.58 (97.7)	2.40	3,960	1,810	0.37	21.57 (2.20)	—	—	—
	8	49.4 － 49.5	凝灰角礫岩	—	—	—	—	2.42	3,630	1,880	0.31	22.56 (2.30)	—	—	—
	9	53.2 － 53.4	〃	32.36 (330)	0.16	8.63 (0.88)	3.85 (39.3)	2.40	3,750	1,860	0.34	22.26 (2.27)	2.65	5.38	12.36
	10	54.85 － 54.95	〃	—	—	—	—	2.35	3,370	1,790	0.30	19.61 (2.00)	—	—	—
	11	62.2 － 62.45	〃	43.15 (440)	0.12	16.57 (1.69)	2.27 (23.1)	2.31	3,490	1,880	0.30	21.18 (2.16)	—	—	—
	12	64.7 － 64.8	凝灰岩	—	—	—	—	2.33	3,590	1,990	0.27	23.54 (2.40)	—	—	—
	13	70.3 － 70.5	凝灰角礫岩	102.97 (1,050)	0.29	17.16 (1.75)	7.94 (81.0)	2.41	3,820	2,030	0.30	25.89 (2.64)	2.65	3.44	8.17
	14	76.4 － 76.5	〃	—	—	—	—	2.33	3,660	1,800	0.34	20.30 (2.07)	—	—	—
	15	80.0 － 80.15	〃	24.52 (250)	0.20	8.92 (0.91)	3.46 (35.3)	2.45	3,890	2,170	0.27	29.42 (3.00)	—	—	—
	16	80.5 － 80.65	〃	62.27 (635)	0.20	20.89 (2.13)	5.85 (59.7)	2.51	4,150	2,310	0.28	34.23 (3.49)	—	—	—
	17	84.0 － 84.1	〃	—	—	—	—	2.26	3,890	2,130	0.29	26.38 (2.69)	—	—	—
	18	90.1 － 90.35	〃	36.28 (370)	0.25	10.59 (1.08)	4.14 (42.2)	2.53	4,210	2,390	0.26	36.48 (3.72)	2.70	3.49	8.45
	19	94.85 － 94.95	黒色頁岩	—	—	—	—	2.53	4,510	2,410	0.30	38.25 (3.90)	—	—	—
	20	97.25 － 97.51	凝灰質頁岩	64.82 (661)	0.19	55.31 (5.64)	6.55 (66.8)	2.60	5,160	2,730	0.31	50.60 (5.16)	2.68	2.18	5.44
	21	99.2 － 99.3	凝灰岩	64.23 (655)	0.13	35.70 (3.64)	—	2.56	4,630	2,250	0.35	34.91 (3.56)	—	—	—
	22	103.36 － 130.71	凝灰質頁岩	51.78 (528)	0.11	21.48 (2.19)	13.49 (137.6)	2.52	3,890	2,200	0.26	30.89 (3.15)	2.68	2.61	6.48
	23	104.3 － 104.4	〃	—	—	—	—	2.37	4,470	2,110	0.36	29.13 (2.97)	—	—	—
	24	108.8 － 109.2	黒色頁岩	36.28 (370)	0.22	43.15 (4.40)	3.70 (37.7)	2.55	4,980	2,530	0.33	43.35 (4.42)	—	—	—
	25	111.35 － 111.5	凝灰岩	144.65 (1,475)	0.19	202.02 (20.6)	7.95 (81.1)	2.41	4,730	2,440	0.32	37.85 (3.86)	—	—	—
	26	111.7 － 111.8	〃	—	—	—	19.95 (203.4)	—	—	—	—	—	2.68	3.82	9.12
	27	112.0 － 112.13	〃	122.19 (1,246)	0.18	45.50 (4.64)	10.61 (108.2)	2.43	4,100	2,430	0.23	35.30 (3.60)	—	—	—
	28	115.5 － 115.6	黒色頁岩	—	—	—	—	2.73	5,120	2,660	0.32	50.80 (5.18)	—	—	—

第3.5－2表(10)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物西側切取斜面・その２）

供試体				力学試験				物理試験							
ボーリングNo.	No.	深度(m)	岩質	一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験					真比重	吸水率(%)	間隙率(%)
				一軸圧縮強度(N/mm²)(kg/cm²)	静的ポアソン比	静弾性係数(×10³ N/mm²)(×10⁵ kg/cm²)	引張強度(N/mm²)(kg/cm²)	密度(g/cm³)	P波(m/sec)	S波(m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数(×10³ N/mm²)(×10⁵ kg/cm²)			
319	1	21.55 － 21.82	凝灰質頁岩	－	－	－	9.09 (92.7)	－	－	－	－	－	2.62	1.99	4.98
	2	30.5 － 30.71	〃	134.25 (1,369)	0.15	35.21 (3.59)	19.38 (197.6)	2.44	4,370	2,470	0.27	37.66 (3.84)	2.63	2.95	7.14
	3	31.06 － 31.22	凝灰岩	138.57 (1,413)	0.19	33.44 (3.41)	15.32 (156.2)	－	－	－	－	－	－	－	－
	4	41.54 － 41.70	凝灰質頁岩	134.25 (1,369)	0.16	49.03 (5.00)	9.77 (99.6)	2.50	4,980	2,740	0.28	48.15 (4.91)	－	－	－
	5	43.8 － 43.96	凝灰岩	80.81 (824)	0.09	22.06 (2.25)	11.09 (113.1)	2.44	3,080	1,890	0.20	20.89 (2.13)	－	－	－

第3.5－2表(11)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物西側切取斜面・その３）

供試体				力学試験				物理試験							
ボーリングNo.	No.	深度(m)	岩質	一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験					真比重	吸水率(%)	間隙率(%)
				一軸圧縮強度(N/mm²)(kg/cm²)	静的ポアソン比	静弾性係数(×10³ N/mm²)(×10⁵ kg/cm²)	引張強度(N/mm²)(kg/cm²)	密度(g/cm³)	P波(m/sec)	S波(m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数(×10³ N/mm²)(×10⁵ kg/cm²)			
328	1	32.71 － 32.87	凝灰質頁岩	197.21 (2,011)	0.11	46.68 (4.76)	－	2.46	5,150	2,930	0.26	53.15 (5.42)	2.66	2.68	6.50
	2	35.74 － 36.20	〃	210.06 (2,142)	0.15	33.93 (3.46)	15.47 (157.8)	2.43	4,190	2,480	0.23	36.77 (3.75)	－	－	－
	3	38.23 － 38.39	〃	181.62 (1,852)	0.14	41.48 (4.23)	24.15 (246.3)	2.44	4,680	2,700	0.25	44.52 (4.54)	－	－	－
	4	38.71 － 38.81	〃	201.04 (2,050)	0.18	39.81 (4.06)	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	5	49.50 － 49.66	凝灰岩	190.35 (1,941)	0.20	45.70 (4.66)	17.74 (180.9)	2.46	4,880	2,720	0.27	46.39 (4.73)	－	－	－
	6	49.8 － 49.90	〃	140.14 (1,429)	0.17	46.29 (4.72)	2.57 (26.2)	2.47	4,970	2,880	0.24	51.09 (5.21)	－	－	－
	7	54.35 － 54.71	〃	－	－	－	5.06 (51.6)	－	－	－	－	－	2.67	5.75	13.61
	8	66.1 － 66.35	〃	86.40 (881)	0.08	31.87 (3.25)	－	2.41	4,310	2,260	0.31	32.26 (3.29)	2.52	4.98	11.05
	9	91.6 － 91.70	凝灰角礫岩	122.58 (1,250)	0.17	23.05 (2.35)	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	10	91.71 － 91.86	〃	96.79 (987)	0.14	31.19 (3.18)	7.17 (73.1)	－	－	－	－	－	－	－	－

第3.5－2表(12)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物西側切取斜面・その４）

供試体				力学試験				物理試験							
				一軸圧縮試験			引張試験	超音波試験							
ボーリングNo.	No.	深度 (m)	岩質	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	真比重	吸水率 (%)	間隙率 (%)
329	1	46.14 － 46.35	凝灰角礫岩	48.44 (494)	0.17	11.18 (1.14)	4.08 (41.6)	2.39	2,710	1,530	0.26	14.22 (1.45)	－	－	－
	2	58.9 － 59.1	凝灰岩	－	－	－	5.05 (51.5)	－	－	－	－	－	2.66	4.46	10.67
	3	62.8 － 63.5	黒色頁岩	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2.64	2.08	5.30
	4	74.72 － 74.94	〃	209.18 (2,133)	0.19	40.89 (4.17)	14.84 (151.3)	2.60	4,850	2,620	0.29	46.09 (4.70)	－	－	－
	5	75.29 － 75.45	〃	140.24 (1,430)	0.18	41.48 (4.23)	14.13 (144.1)	2.59	4,670	2,530	0.29	42.86 (4.37)	－	－	－
	6	78.62 － 78.72	〃	99.05 (1,010)	0.16	30.20 (3.08)	－	2.58	4,560	2,380	0.31	38.44 (3.92)	－	－	－
	7	79.36 － 79.46	凝灰岩	219.28 (2,236)	0.30	39.23 (4.00)	－	2.46	4,060	2,040	0.33	27.26 (2.78)	－	－	－
	8	82.02 － 82.83	黒色頁岩	－	－	－	－	2.61	4,690	2,620	0.27	45.70 (4.66)	2.62	2.69	6.70
	9	83.53 － 83.63	〃	98.65 (1,006)	0.17	18.83 (1.92)	－	2.55	3,080	1,670	0.29	18.34 (1.87)	－	－	－
	10	84.8 － 85.06	凝灰岩	－	－	－	15.75 (160.6)	－	－	－	－	－	2.65	1.07	2.72
	11	85.85 － 85.95	〃	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2.66	2.29	5.80
	12	89.07 － 89.18	黒色頁岩	136.61 (1,393)	0.21	27.36 (2.79)	4.82 (49.1)	2.53	4,070	2,100	0.32	29.42 (3.00)	－	－	－
	13	91.27 － 91.37	〃	185.25 (1,889)	0.21	28.93 (2.95)	－	2.56	4,370	2,400	0.28	37.85 (3.86)	－	－	－
	14	96.04 － 96.32	〃	199.07 (2,030)	0.20	26.09 (2.66)	12.03 (122.7)	2.54	4,150	2,380	0.26	36.09 (3.68)	－	－	－
	15	96.52 － 96.92	〃	56.00 (571)	0.16	16.48 (1.68)	－	2.44	3,710	1,890	0.32	23.14 (2.36)	2.64	2.03	5.05
	16	98.06 － 98.27	〃	106.50 (1,086)	0.21	27.26 (2.78)	10.39 (105.9)	2.53	4,060	2,240	0.28	32.56 (3.32)	－	－	－
	17	100.06 － 100.22	〃	157.59 (1,607)	0.20	30.69 (3.13)	11.21 (114.3)	－	－	－	－	－	－	－	－

第3.5－2表(13)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物西側切取斜面・その５）

（岩質別平均値）

供試体		力学試験						物理試験									
ボーリングNo.	岩質	一軸圧縮試験				引張試験		超音波試験						試験個数	真比重	吸水率(%)	間隙率(%)
		試験個数	一軸圧縮強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	静的ポアソン比	静弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)	試験個数	引張強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	試験個数	密度 (g/cm^3)	P波 (m/sec)	S波 (m/sec)	動的ポアソン比	動弾性係数 (×10^3 N/mm^2) (×10^5 kg/cm^2)				
324 319 328 329	黒色頁岩	11	129.45 (1,320)	0.19	30.11 (3.07)	9	9.81 (100.0)	16	2.55	4,192	2,214	0.31	33.73 (3.44)	5	2.65	4.25	9.82
	凝灰質頁岩	10	141.22 (1,440)	0.15	37.36 (3.81)	9	12.30 (125.4)	10	2.47	4,448	2,389	0.29	37.17 (3.79)	6	2.66	2.89	6.99
	凝灰岩	10	122.98 (1,254)	0.17	34.91 (3.56)	12	9.96 (101.6)	11	2.42	4,126	2,206	0.29	31.48 (3.21)	8	2.65	4.47	10.26
	凝灰角礫岩	9	63.25 (645)	0.19	16.48 (1.68)	8	4.84 (49.4)	11	2.40	3,688	1,979	0.30	24.81 (2.53)	3	2.67	4.10	9.66
	平均	計40	115.91 (1,182)	0.18	30.11 (3.07)	計38	9.40 (95.9)	計48	2.46	4,115	2,195	0.30	31.87 (3.25)	計22	2.66	3.94	9.20

第3.5－2表(14)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物南側盛土斜面・その１）

（盛土材）

試験番号		比重	含水比	密度(g/cm³)			間隙比
竪坑番号	深さ (m)	Gs	w (%)	乾燥 γd	自然 γt	飽和 γsat	e
VA	1 － 2	－	7.1	1.85	1.98	2.17	0.45
	3 － 4	2.686	11.9	1.81	2.03	2.15	0.48
	5 － 6	－	11.0	1.96	2.18	2.25	0.37
	7 － 8	2.670	14.4	1.92	2.20	2.22	0.40
	9 － 10	－	11.0	1.93	2.14	2.22	0.39
VB	1 － 2	2.691	6.8	1.67	1.78	2.06	0.61
	3 － 4	2.685	11.0	1.98	2.20	2.26	0.36
	5 － 6	－	15.4	1.94	2.24	2.23	0.38
	7 － 8	－	11.7	2.43	2.71	2.55	0.10
	9 － 10	2.706	12.1	1.93	2.16	2.22	0.39
VC	1 － 2	－	6.5	1.84	1.96	2.16	0.46
	3 － 4	2.700	11.4	1.89	2.11	2.20	0.42
	5 － 6	2.656	10.7	1.88	2.08	2.20	0.43
	7 － 8	－	12.8	1.86	2.10	2.18	0.44
	9 － 10	2.694	14.9	1.81	2.08	2.15	0.48
VD	1 － 2	2.683	7.6	1.71	1.84	2.08	0.57
	3 － 4	－	8.5	2.12	2.30	2.34	0.27
	5 － 6	2.669	14.2	1.82	2.08	2.16	0.47
平均		2.684	11.0	1.91	2.12	2.21	0.42
標準偏差		0.015	2.8	0.16	0.19	0.10	0.11

第3.5－2表(15)　岩石試験結果一覧表（原子炉建物南側盛土斜面・その２）

（旧表土）

供試体	番号	比重 Gs	含水比 w (%)	密度(g/cm³) 乾燥 γd	密度(g/cm³) 湿潤 γt	間隙比 e	コンシステンシー（%） 液性限界 W_L	コンシステンシー（%） 塑性限界 W_P
三軸圧縮	1	2.680	21.7	1.70	2.07	0.574	36.1	23.7
	2	－	18.6	1.71	2.03	0.567	－	－
	3	－	21.9	1.60	1.95	0.675	－	－
	4	－	25.4	1.57	1.96	0.713	－	－
	5	2.701	27.2	1.60	2.04	0.687	40.9	23.5
	6	－	23.3	1.68	2.08	0.604	－	－
	7	－	25.7	1.64	2.06	0.650	－	－
	8	－	27.7	1.60	2.04	0.688	－	－
	9	2.686	22.8	1.60	1.97	0.676	37.2	23.7
	10	－	23.8	1.53	1.89	0.760	－	－
	11	－	30.4	1.44	1.87	0.872	－	－
	12	－	29.6	1.53	1.98	0.760	－	－
	13	2.667	25.6	1.57	1.97	0.700	35.5	23.1
	14	－	19.5	1.74	2.08	0.534	－	－
	15	－	29.7	1.43	1.86	0.864	－	－
	16	－	22.2	1.63	1.99	0.639	－	－
平均		2.684	24.7	1.60	1.99	0.685	37.4	23.5
標準偏差		0.014	3.6	0.09	0.07	0.096	2.4	0.3

第3.5－3表(1)　三軸圧縮試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その１）

岩質		ボーリングNo.	深度(m)	軸圧 (N/mm²) (kg/cm²)	側圧 (N/mm²) (kg/cm²)	弾性係数 (×10³ N/mm²) (×10⁴ kg/cm²)	ポアソン比
凝灰岩	凝灰岩	310	21.00 ～ 21.10	152.49 (1,555)	4.90 (50)	41.48 (42.3)	0.14
		306	21.10 ～ 21.20	119.54 (1,219)	4.90 (50)	37.76 (38.5)	0.15
		310	15.80 ～ 15.90	163.97 (1,672)	9.81 (100)	37.95 (38.7)	0.10
		〃	20.70 ～ 20.80	258.99 (2,641)	14.71 (150)	32.66 (33.3)	0.16
		〃	21.20 ～ 21.30	300.28 (3,062)	24.52 (250)	39.72 (40.5)	0.16
		306	21.50 ～ 21.60	177.40 (1,809)	29.42 (300)	22.56 (23.0)	0.15
		310	20.80 ～ 20.90	342.15 (3,489)	39.23 (400)	35.21 (35.9)	0.13
	凝灰岩	310	34.30 ～ 34.40	258.11 (2,632)	9.32 (95)	35.89 (36.6)	0.15
		〃	34.40 ～ 34.50	322.25 (3,286)	18.63 (190)	40.01 (40.8)	0.17
		〃	34.60 ～ 34.70	216.83 (2,211)	24.52 (250)	30.69 (31.3)	0.13
		〃	34.50 ～ 34.60	217.22 (2,215)	27.95 (285)	29.91 (30.5)	0.14
		〃	34.70 ～ 34.80	335.98 (3,426)	37.27 (380)	34.62 (35.3)	0.15
	凝灰岩	316	27.40 ～ 27.50	111.01 (1,132)	4.90 (50)	24.91 (25.4)	0.12
		〃	27.20 ～ 27.30	164.65 (1,679)	9.32 (95)	23.54 (24.0)	0.15
		〃	27.10 ～ 27.20	172.20 (1,756)	14.71 (150)	22.56 (23.0)	0.21
		309	14.70 ～ 14.80	170.15 (1,735)	19.61 (200)	21.77 (22.2)	0.18
		316	27.30 ～ 27.40	223.69 (2,281)	24.52 (250)	27.26 (27.8)	0.14
	凝灰角礫岩	308	38.40 ～ 38.50	47.86 (488)	4.90 (50)	44.91 (45.8)	0.23
		〃	33.70 ～ 33.80	128.37 (1,309)	9.32 (95)	40.60 (41.4)	0.12
		〃	38.50 ～ 38.60	116.31 (1,186)	19.61 (200)	22.65 (23.1)	0.17
		〃	38.20 ～ 38.30	139.94 (1,427)	24.52 (250)	17.46 (17.8)	0.24
		〃	38.30 ～ 38.40	211.33 (2,155)	27.95 (285)	25.60 (26.1)	0.20
	凝灰角礫岩（角礫質の凝灰岩を含む）	306	90.60 ～ 90.70	118.27 (1,206)	4.90 (50)	17.75 (18.1)	0.29
		〃	90.50 ～ 90.60	173.38 (1,768)	14.71 (150)	24.61 (25.1)	0.10
		309	100.20 ～ 100.30	191.23 (1,950)	19.61 (200)	19.61 (20.0)	0.13
		306	80.45 ～ 80.55	221.63 (2,260)	24.52 (250)	28.83 (29.4)	0.15
		309	100.30 ～ 100.40	255.56 (2,606)	29.42 (300)	25.60 (26.1)	0.13

第3.5－3表(2)　三軸圧縮試験結果一覧表（原子炉建物基礎地盤・その２）

岩質		ボーリングNo.	深度(m)	軸圧 (N/mm²) (kg/cm²)	側圧 (N/mm²) (kg/cm²)	弾性係数 (×10³ N/mm²) (×10⁴ kg/cm²)	ポアソン比
頁岩	黒色頁岩	306	25.20 ～ 25.30	104.54 (1,066)	4.90 (50)	22.26 (22.7)	0.23
		〃	25.80 ～ 25.90	187.50 (1,912)	14.71 (150)	26.77 (27.3)	0.18
		〃	43.40 ～ 43.50	289.69 (2,954)	19.61 (200)	42.17 (43.0)	0.18
		〃	24.70 ～ 24.80	197.11 (2,010)	24.52 (250)	27.36 (27.9)	0.23
	黒色頁岩	316	78.75 ～ 78.85	166.52 (1,698)	4.90 (50)	28.93 (29.5)	0.18
		〃	88.00 ～ 88.10	200.35 (2,043)	9.81 (100)	26.48 (27.0)	0.18
		〃	78.85 ～ 78.95	250.27 (2,552)	14.71 (150)	30.30 (30.9)	0.14
		〃	93.60 ～ 93.70	322.64 (3,290)	24.52 (250)	34.03 (34.7)	0.20
	黒色頁岩	316	149.40 ～ 149.50	161.03 (1,642)	4.90 (50)	23.54 (24.0)	0.13
		〃	129.00 ～ 129.10	234.67 (2,393)	9.81 (100)	33.83 (34.5)	0.19
		〃	149.30 ～ 149.40	190.84 (1,946)	14.71 (150)	26.58 (27.1)	0.15
		〃	107.70 ～ 107.80	331.07 (3,376)	19.61 (200)	35.01 (35.7)	0.17
		306	115.90 ～ 116.00	163.48 (1,667)	19.61 (200)	24.61 (25.1)	0.25
		316	149.20 ～ 149.30	294.59 (3,004)	24.52 (250)	31.77 (32.4)	0.20
	凝灰質頁岩	306	41.20 ～ 41.30	440.91 (4,496)	29.42 (300)	18.14 (18.5)	0.14
		316	47.70 ～ 47.80	211.92 (2,161)	14.71 (150)	31.77 (32.4)	0.12
ドレライト		306	184.80 ～ 184.90	169.46 (1,728)	4.90 (50)	36.77 (37.5)	0.23
		〃	195.15 ～ 195.25	251.83 (2,568)	9.32 (95)	35.30 (36.0)	0.31
		〃	184.90 ～ 185.00	227.02 (2,315)	14.71 (150)	33.64 (34.3)	0.20
		〃	195.80 ～ 195.90	286.26 (2,919)	18.63 (190)	66.88 (68.2)	0.25
		〃	195.35 ～ 195.45	321.36 (3,277)	24.52 (250)	67.18 (68.5)	0.25
		〃	195.25 ～ 195.35	348.92 (3,558)	27.95 (285)	69.82 (71.2)	0.28
		〃	195.90 ～ 196.00	368.53 (3,758)	37.27 (380)	35.01 (35.7)	0.27

第3.5－3表(3)　三軸圧縮試験結果一覧表（原子炉建物南側盛土斜面・その１）

（盛土材）

試験法		試験番号 / 項目	a － 1	a － 2	b － 1	b － 2	c － 1	c － 2
圧密排水試験		乾燥密度 4個平均(g/cm^3)	1.973	1.989	1.840	1.793	1.731	1.703
		せん断抵抗角 φd	38° 56'	36° 58'	36° 16'	36° 14'	36° 46'	34° 32'
		粘着力 Cd(N/mm^2) Cd(kg/cm^2)	0.0791 (0.807)	0.0888 (0.906)	0.0605 (0.617)	0.0607 (0.619)	0.0258 (0.263)	0.0465 (0.474)
圧密非排水試験	全応力法	乾燥密度 4個平均(g/cm^3)	1.955	1.963	1.869	1.796	1.746	1.720
		せん断抵抗角 φcu	25° 14'	23° 48'	20° 46'	15° 30'	14° 15'	13° 57'
		粘着力 Ccu(N/mm^2) Ccu(kg/cm^2)	0.2275 (2.320)	0.2317 (2.363)	0.1068 (1.089)	0.1040 (1.060)	0.0532 (0.542)	0.0429 (0.437)
	有効応力法	乾燥密度 4個平均(g/cm^3)	1.955	1.963	1.869	1.796	1.746	1.720
		せん断抵抗角 φ'	46° 07'	38° 47'	38° 16'	40° 16'	37° 11'	38° 06'
		粘着力 C'(N/mm^2) C'(kg/cm^2)	0.0032 (0.033)	0.0951 (0.970)	0.0639 (0.652)	0.0533 (0.543)	0.0535 (0.546)	0.0491 (0.501)

第3.5－3表(4)　三軸圧縮試験結果一覧表（原子炉建物南側盛土斜面・その２）

（旧表土）

ケース	試料採取深度 (m)	測圧 σ_3 (N/mm^2) (kg/cm^2)	$(\sigma_1-\sigma_3)f$ (N/mm^2) (kg/cm^2)	$(\sigma_1-\sigma_3)f/2$ (N/mm^2) (kg/cm^2)	間隙水圧 uf (N/mm^2) (kg/cm^2)	有効側圧 σ'_3 (N/mm^2) (kg/cm^2)	破壊ひずみ εf(%)
1	No.357 20.30～20.47	0.10 (1.0)	0.2460 (2.509)	0.1231 (1.255)	0.027 (0.28)	0.071 (0.72)	9.5
	No.357 21.10～21.32	0.20 (2.0)	0.5030 (5.129)	0.2515 (2.565)	0.061 (0.62)	0.135 (1.38)	14.5
	No.357 21.80～22.20	0.29 (3.0)	0.3325 (3.391)	0.1663 (1.696)	0.055 (0.56)	0.239 (2.44)	9.0
	同上	0.39 (4.0)	0.4803 (4.898)	0.2402 (2.449)	0.045 (0.46)	0.347 (3.54)	8.5
2	No.357 22.20～22.60	0.10 (1.0)	0.1818 (1.854)	0.0909 (0.927)	0.030 (0.31)	0.068 (0.69)	9.0
	同上	0.20 (2.0)	0.3427 (3.495)	0.1714 (1.748)	0.064 (0.65)	0.132 (1.35)	9.5
	No.357 22.60～22.85	0.29 (3.0)	0.3055 (3.115)	0.1528 (1.558)	0.154 (1.57)	0.140 (1.43)	15.0
	同上	0.39 (4.0)	0.5914 (6.031)	0.2958 (3.016)	0.187 (1.91)	0.205 (2.09)	15.0
3	No.356 22.65～22.80	0.10 (1.0)	0.2296 (2.341)	0.1148 (1.171)	0.028 (0.29)	0.070 (0.71)	15.0
	No.353 31.00～31.18	0.20 (2.0)	0.2667 (2.720)	0.1334 (1.360)	0.077 (0.79)	0.119 (1.21)	9.5
	No.353 31.58～31.77	0.29 (3.0)	0.3390 (3.457)	0.1696 (1.729)	0.118 (1.20)	0.177 (1.80)	13.0
	No.353 20.30～20.53	0.39 (4.0)	0.5027 (5.126)	0.2513 (2.563)	0.135 (1.38)	0.257 (2.62)	14.0
4	No.351 30.04～30.24	0.10 (1.0)	0.2545 (2.595)	0.1273 (1.298)	0.020 (0.20)	0.078 (0.80)	15.0
	No.351 30.50～30.80	0.20 (2.0)	0.4473 (4.561)	0.2237 (2.281)	0.030 (0.31)	0.166 (1.69)	15.0
	No.355 19.90～20.30	0.29 (3.0)	0.3576 (3.647)	0.1789 (1.824)	0.051 (0.52)	0.243 (2.48)	15.0
	No.357 20.85～21.10	0.39 (4.0)	0.6416 (6.543)	0.3209 (3.272)	0.082 (0.84)	0.310 (3.16)	15.0
参考	No.350 8.50～8.70	0.05 (0.5)	0.1341 (1.367)	0.0671 (0.684)	0.0005 (0.005)	0.049 (0.495)	15.0

第3.5－4表(1)　平板載荷試験結果一覧表（その１）

試験位置	応力範囲 / 載荷方向	割線弾性係数 (×10³N/mm²) (×10⁴kg/cm²) 0～0.98 (N/mm²) 0～10 (kg/cm²)	0～3.92 (N/mm²) 0～40 (kg/cm²)	0～9.81 (N/mm²) 0～100 (kg/cm²)	接線弾性係数 (×10³N/mm²) (×10⁴kg/cm²) 0.49～0.98 (N/mm²) 5～10 (kg/cm²)	0.98～3.92 (N/mm²) 10～40 (kg/cm²)	9.81～σmax (N/mm²) 100～σmax (kg/cm²)	変形係数 (×10³ N/mm²) (×10⁴ kg/cm²)	備考
G坑 凝灰岩(塊状) C_H	鉛直	15.92 (16.23)	10.74 (10.95)	9.23 (9.41)	16.14 (16.46)	9.83 (10.02)	8.18 (8.34)	7.14 (7.28)	
	水平	10.61 (10.82)	12.60 (12.85)	8.71 (8.88)	8.45 (8.62)	9.62 (9.81)	6.36 (6.49)	7.48 (7.63)	
E坑 凝灰岩(塊状) C_H	平行	14.86 (15.15)	13.22 (13.48)	9.79 (9.98)	11.92 (12.16)	10.46 (10.67)	7.97 (8.13)	7.57 (7.72)	
	直角	12.93 (13.18)	10.70 (10.91)	9.70 (9.89)	9.17 (9.35)	11.06 (11.28)	7.73 (7.88)	8.68 (8.85)	
G坑凝灰岩 (層状) C_H	鉛直	3.01 (3.07)	3.30 (3.37)	3.70 (3.77)	3.42 (3.49)	3.95 (4.03)	4.20 (4.28)	2.58 (2.63)	クリープ試験含
E坑 凝灰岩(層状) C_H	鉛直	4.68 (4.77)	3.69 (3.76)	3.39 (3.46)	2.77 (2.82)	4.77 (4.86)	3.80 (3.88)	2.74 (2.79)	クリープ試験含
	水平	5.56 (5.67)	5.09 (5.19)	4.42 (4.51)	4.09 (4.17)	4.51 (4.60)	4.34 (4.43)	2.51 (2.56)	
	平行	1.80 (1.84)	2.69 (2.74)	2.04 (2.08)	1.87 (1.91)	3.31 (3.38)	2.94 (3.00)	2.09 (2.13)	
	直角	3.82 (3.90)	6.44 (6.57)	6.36 (6.49)	6.90 (7.04)	6.75 (6.88)	4.23 (4.31)	4.44 (4.53)	
K坑 凝灰角礫岩 C_H	鉛直	3.00※ (3.06)	3.79 (3.86)	4.13 (4.21)	5.65※ (5.76)	5.37 (5.48)	4.50 (4.59)	2.46 (2.51)	クリープ試験含
	鉛直	12.55 (12.80)	10.83 (11.04)	9.29 (9.47)	9.41 (9.60)	9.76 (9.95)	8.53 (8.70)	8.35 (8.51)	
	水平	10.67 (10.88)	12.69 (12.94)	7.63 (7.78)	10.04 (10.24)	10.51 (10.72)	4.94 (5.04)	6.11 (6.23)	
I'坑 黒色頁岩 C_H	鉛直	3.74 (3.81)	3.90 (3.98)	4.31 (4.39)	4.23 (4.31)	5.05 (5.15)	5.19 (5.29)	2.67 (2.72)	クリープ試験含
	水平	1.75 (1.78)	2.70 (2.75)	3.02 (3.08)	3.00 (3.06)	5.02 (5.12)	3.33 (3.40)	3.11 (3.17)	
	平行	4.39 (4.48)	4.27 (4.35)	3.73 (3.80)	4.38 (4.47)	4.42 (4.51)	3.32 (3.39)	2.51 (2.56)	
	直角	4.19 (4.27)	2.96 (3.02)	2.53 (2.58)	4.63 (4.72)	3.17 (3.23)	2.87 (2.93)	2.03 (2.07)	
F'坑 黒色頁岩 C_M	鉛直	2.22※ (2.26)	1.84 (1.88)	2.03 (2.07)	3.02※ (3.08)	2.58 (2.63)	2.37 (2.42)	1.25 (1.27)	クリープ試験含
	水平	1.31 (1.34)	1.84 (1.88)	2.14 (2.18)	1.57 (1.60)	2.71 (2.76)	2.43 (2.48)	1.45 (1.48)	
	平行	2.51 (2.56)	1.33 (1.36)	1.28 (1.31)	1.27 (1.30)	1.58 (1.61)	1.24 (1.26)	0.76 (0.77)	
	直角	1.00 (1.02)	1.23 (1.25)	1.65 (1.68)	0.84 (0.86)	2.06 (2.10)	1.96 (2.00)	0.92 (0.94)	
F坑 黒色頁岩 C_M	鉛直	2.45 (2.50)	2.32 (2.37)	2.31 (2.36)	2.22 (2.26)	2.82 (2.88)	2.74 (2.79)	1.10 (1.12)	クリープ試験含
	水平	2.29 (2.34)	2.16 (2.20)	1.79 (1.83)	2.00 (2.04)	2.46 (2.51)	1.77 (1.80)	0.91 (0.93)	
J坑 黒色頁岩 C_M	鉛直	1.18※ (1.20)	2.26 (2.30)	2.83 (2.89)	1.27※ (1.29)	3.84 (3.92)	2.91 (2.97)	1.65 (1.68)	クリープ試験含
	水平	5.92 (6.04)	4.19 (4.27)	2.16 (2.20)	3.81 (3.89)	3.35 (3.42)	1.55 (1.58)	1.38 (1.41)	
F"坑 凝灰岩 C_L	鉛直	0.43 (0.44)	0.52 (0.53)	0.41 (0.42)	0.40 (0.41)	0.51 (0.52)	0.16 (0.16)	0.29 (0.30)	
	鉛直	0.49 (0.50)	0.64 (0.65)	0.70 (0.71)	0.57 (0.58)	0.74 (0.75)	0.65 (0.66)	0.40 (0.41)	
I坑 凝灰岩 C_L	鉛直	0.34 (0.35)	0.53 (0.54)	－	0.49 (0.50)	0.82 (0.84)	－	0.36 (0.37)	
H坑 黒色頁岩 C_L	鉛直	0.63 (0.64)	0.97 (0.99)	－	0.90 (0.92)	1.45 (1.48)	－	0.62 (0.63)	

※応力範囲　0～0.49N/mm² (0～5kg/cm²)

第3.5－4表(2)　平板載荷試験結果一覧表（その２）

試験番号	載荷方向	岩質	応力範囲／岩級分類	割線弾性係数 (×10³N/mm²) (×10⁴kg/cm²) 0～0.98 (N/mm²) 0～10 (kg/cm²)	0～0.98 (N/mm²) 0～10 (kg/cm²)	0～9.81 (N/mm²) 0～100 (kg/cm²)	接線弾性係数 (×10³N/cm²) (×10⁴kg/cm²) 0.49～0.98 (N/mm²) 5～10 (kg/cm²)	0.98～3.92 (N/mm²) 10～40 (kg/cm²)	9.81～σmax (N/mm²) 100～σmax (kg/cm²)	変形係数 (×10³ N/mm²) (×10⁴ kg/cm²)
M－7	鉛　直	凝灰岩	C_L	0.44 (0.45)	0.65 (0.66)	0.54 (0.55)	0.49 (0.50)	0.80 (0.82)	0.31 (0.32)	0.44 (0.45)
M－9				0.45 (0.46)	0.58 (0.59)	0.36 (0.37)	0.45 (0.46)	0.72 (0.73)	0.10 (0.099)	0.35 (0.36)
M－10				0.42 (0.43)	0.12 (0.12)	0.12 (0.12)	0.43 (0.44)	0.42 (0.43)	0.04 (0.04)	0.19 (0.19)
M－5		黒色頁岩		0.44 (0.45)	0.52 (0.53)	0.43 (0.44)	0.41 (0.42)	0.63 (0.64)	0.24 (0.24)	0.34 (0.35)
M－6				0.48 (0.49)	0.54 (0.55)	0.42 (0.43)	0.50 (0.51)	0.60 (0.61)	0.20 (0.20)	0.29 (0.30)
M－8				0.62 (0.63)	0.49 (0.50)	0.07 (0.076)	0.46 (0.47)	0.47 (0.48)	0.03 (0.026)	0.22 (0.22)
M－1		凝灰岩	D	0.27 (0.28)	0.33 (0.34)	0.26 (0.27)	0.26 (0.27)	0.40 (0.41)	0.08 (0.086)	0.22 (0.22)
M－2				0.14 (0.14)	0.19 (0.19)	－	0.15 (0.15)	0.23 (0.23)	－	0.08 (0.085)
M－3				0.18 (0.18)	0.25 (0.26)	0.23 (0.23)	0.21 (0.21)	0.33 (0.34)	0.14 (0.14)	0.14 (0.14)

第3.5－5表(1)　ブロックせん断試験結果一覧表（その１）

試験位置	せん断強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	内部摩擦角 φ（°）	摘　　要
Ｅ坑　凝灰岩　C_H	1.76 (17.9)	55.0	流れ目方向
Ｉ’坑　黒色頁岩　C_H	1.14 (11.6)	53.9	流れ目方向
Ｋ坑　凝灰角礫岩　C_H	1.54 (15.7)	62.5	流れ目方向
Ｆ’坑　黒色頁岩　C_M	0.92 (9.4)	54.4	流れ目方向
	1.26 (12.8)	57.2	差し目方向
Ｆ”坑　凝灰岩　C_L	0.59 (6.0)	37.9	流れ目方向
	0.54 (5.5)	55.5	差し目方向

第3.5－5表(2)　ブロックせん断試験結果一覧表（その２）

試験位置		せん断強度 (N/mm^2) (kg/cm^2)	内部摩擦角 φ（°）
M　坑	凝　灰　岩　C_L	0.56 (5.7)	23.7
	黒色頁岩　C_L	0.28 (2.9)	44.7
	凝　灰　岩　D	0.21 (2.1)	46.3

第3.5－6表　孔内載荷試験結果一覧表

ボーリングNo.	測定深度(m)	岩質	岩級分類	コアの状態	R.Q.D(%)	割線弾性係数 ($\times10^3$N/mm^2) ($\times10^4$kg/cm^2)	接線弾性係数 ($\times10^3$N/mm^2) ($\times10^4$kg/cm^2)	変形係数 ($\times10^3$N/mm^2) ($\times10^4$kg/cm^2)
306	15.85 ～ 16.35	凝灰質頁岩	C_H	長柱状～短柱状	56	1.71 (1.74)	3.50 (3.57)	1.27 (1.30)
	20.55 ～ 21.05	凝灰岩	C_M	岩片状～短柱状	0	2.72 (2.77)	3.74 (3.81)	1.96 (2.00)
	131.25 ～ 131.75	凝灰岩	C_H near B	長柱状	100	4.26 (4.34)	6.63 (6.76)	3.14 (3.20)
308	20.25 ～ 20.75	黒色頁岩	C_M	短柱状～岩片状	0	2.21 (2.25)	5.72 (5.83)	1.54 (1.57)
	21.00 ～ 21.50	黒色頁岩	C_M	短柱状	0	0.76 (0.77)	1.82 (1.86)	0.29 (0.30)
	21.75 ～ 22.25	黒色頁岩	C_M	短柱状	20	0.22 (0.22)	0.65 (0.66)	0.12 (0.12)
	65.45 ～ 65.95	黒色頁岩	C_H	長柱状	100	18.28 (18.64)	18.28 (18.64)	11.75 (11.98)
309	12.75 ～ 13.25	凝灰角礫岩	C_H	長柱状～短柱状	64	2.47 (2.52)	4.21 (4.29)	2.44 (2.49)
	14.00 ～ 14.50	凝灰角礫岩	C_H	長柱状	100	7.52 (7.67)	10.08 (10.28)	7.11 (7.25)
	42.15 ～ 42.65	黒色頁岩	C_H	長柱状～短柱状	82	6.63 (6.76)	6.63 (6.76)	5.10 (5.20)
310	45.25 ～ 45.75	黒色頁岩	C_H	長柱状	48	3.38 (3.45)	6.15 (6.27)	2.68 (2.73)
	108.25 ～ 108.75	凝灰角礫岩	C_H	長柱状	100	2.22 (2.26)	4.11 (4.19)	1.58 (1.61)
312	17.75 ～ 18.25	黒色頁岩	C_L	短柱状	44	0.46 (0.47)	1.15 (1.17)	0.62 (0.63)
	28.25 ～ 28.75	凝灰岩	C_M	短柱状～長柱状	54	4.95 (5.05)	6.49 (6.62)	2.23 (2.27)
	29.45 ～ 29.95	凝灰岩	C_H	長柱状	100	6.07 (6.19)	7.81 (7.96)	8.37 (8.53)
313	11.75 ～ 12.25	凝灰岩	C_M	短柱状～長柱状	46	0.64 (0.65)	1.28 (1.31)	0.35 (0.36)
	15.85 ～ 16.35	黒色頁岩	C_H near C_M	短柱状～岩片状	16	3.69 (3.76)	4.75 (4.84)	2.82 (2.88)
	16.95 ～ 17.45	凝灰質頁岩	C_H	長柱状	72	4.82 (4.92)	20.89 (21.30)	2.48 (2.53)
315	28.25 ～ 28.75	凝灰岩	C_H	長柱状～岩片状	36	1.69 (1.72)	7.03 (7.17)	1.33 (1.36)
316	18.05 ～ 18.55	黒色頁岩	C_H	長柱状	100	11.04 (11.26)	19.73 (20.12)	4.55 (4.64)
	19.75 ～ 20.25	黒色頁岩	C_L C_M C_H	長柱状～岩片状	50	1.81 (1.85)	10.02 (10.22)	1.50 (1.53)
	30.25 ～ 30.75	凝灰岩	C_M	長柱状～短柱状	44	5.61 (5.72)	12.01 (12.25)	6.68 (6.81)
	35.75 ～ 36.25	黒色頁岩	C_M	長柱状～岩片状	62	6.12 (6.24)	9.83 (10.02)	5.36 (5.47)
	57.25 ～ 57.75	黒色頁岩	C_H	長柱状～短柱状	54	2.97 (3.03)	4.84 (4.94)	1.64 (1.67)

第3.5－7表　シュミット・ロック・ハンマ反発度測定結果一覧表

項目 岩級分類	試験個数 n	反発度の 平均値 $\bar{x}$	反発度の 標準偏差 σ	変動係数 c
C_L　級	46	14.7	4.7	0.32
C_M　級	364	28.5	9.4	0.33
C_H　級	335	38.3	9.3	0.24

注）測定回数は1箇所当り9回とし，結果の整理は9回の測定値のうち，
最大値，最小値を除外した平均値で行った。

第3.5－8表　シームの物理試験結果一覧表

シーム名	試験項目		平均値
B23	密度(g/cm^3)		2.23
	含水比(%)		11.3
	比重		2.75
	粒度分布	礫分(%)	3.7
		砂分(%)	27.5
		シルト分(%)	36.3
		粘土分(%)	32.5
B28	密度(g/cm^3)		－＊
	含水比(%)		13.3
	比重		2.75
	粒度分布	礫分(%)	8.3
		砂分(%)	44.4
		シルト分(%)	30.5
		粘土分(%)	16.8

＊：薄層のため，不撹乱試料の採取不可

第3.6－1表(1)　解析用物性値（その１）

物性値 ＼ 岩種・岩級				C_H級岩盤				
				頁岩	頁岩・凝灰岩の互層	凝灰岩 凝灰角礫岩	ドレライト	安山岩
物理特性	密度 ρ_s (g/cm^3)			2.57	2.56	2.51	2.78	2.68
強度特性	静的動的特性	せん断強度 τ_0 (N/mm^2)		1.14	1.14	1.54	2.14	2.14
		内部摩擦角 ϕ (°)		54	54	55	52	52
		残留強度 τ (N/mm^2)		$1.48\sigma^{0.72}$	$1.28\sigma^{0.72}$	$1.28\sigma^{0.72}$	$1.56\sigma^{0.72}$	$1.56\sigma^{0.72}$
変形特性	静的特性	静弾性係数 E (×10^{3}N/mm^2)		3.74	3.74	7.78	7.78	7.78
		静ポアソン比 ν		0.19	0.19	0.19	0.22	0.25
	動的特性	動せん断弾性係数 G_d (×10^{3}N/mm^2)	第①速度層	0.16	0.16	0.16	0.17	0.17
			第②速度層	2.08	2.07	2.03	2.25	2.17
			第③速度層	6.58	6.55	6.43	7.12	6.86
			第④速度層	9.77	9.73	9.54	10.57	10.19
			第⑤速度層	10.28	10.24	10.04	11.12	10.72
			第⑥速度層	14.19	14.14	13.86	15.35	14.80
		動ポアソン比 ν_d	第①速度層	0.45				
			第②速度層	0.39				
			第③速度層	0.38				
			第④速度層	0.34				
			第⑤速度層	0.34				
			第⑥速度層	0.35				
減衰特性		減衰定数 h		0.03				

※１：表中のσは拘束圧を表す。

第3.6－1表(2)　解析用物性値（その２）

物性値 ＼ 岩種・岩級				C_M級岩盤				
				頁岩	頁岩・凝灰岩の互層	凝灰岩 凝灰角礫岩	ドレライト	安山岩
物理特性	密度 ρ_s (g/cm^3)			2.52	2.49	2.44	2.60	2.68
強度特性	静的動的特性	せん断強度 τ_0 (N/mm^2)		0.92	0.92	1.14	1.58	1.58
		内部摩擦角 ϕ (°)		54	54	47	52	52
		残留強度 τ (N/mm^2)		$0.34\sigma^{0.54}$	$0.34\sigma^{0.54}$	$0.34\sigma^{0.54}$	$0.36\sigma^{0.54}$	$0.36\sigma^{0.54}$
変形特性	静的特性	静弾性係数 E (×10^{3}N/mm^2)		1.95	1.95	1.47	1.47	1.47
		静ポアソン比 ν		0.20	0.20	0.20	0.25	0.25
	動的特性	動せん断弾性係数 G_d (×10^{3}N/mm^2)	第①速度層	0.16	0.16	0.15	0.16	0.17
			第②速度層	2.04	2.02	1.98	2.11	2.17
			第③速度層	6.45	6.37	6.25	6.66	6.86
			第④速度層	9.58	9.47	9.28	9.89	10.19
			第⑤速度層	10.08	9.96	9.76	10.40	10.72
			第⑥速度層	13.92	13.75	13.47	14.36	14.80
		動ポアソン比 ν_d	第①速度層	0.45				
			第②速度層	0.39				
			第③速度層	0.38				
			第④速度層	0.34				
			第⑤速度層	0.34				
			第⑥速度層	0.35				
減衰特性		減衰定数 h		0.03				

※１：表中のσは拘束圧を表す。

第3.6－1表(3)　解析用物性値（その３）

物性値 ＼ 岩種・岩級				C_L級岩盤				
				頁岩	頁岩・凝灰岩の互層	凝灰岩 凝灰角礫岩	ドレライト	安山岩
物理特性	密度 ρ_s (g/cm^3)			2.44	2.33	2.30	2.53	2.59
強度特性	静的動的特性	せん断強度 τ_0 (N/mm^2)		0.28	0.28	0.60	0.83	0.83
		内部摩擦角 ϕ (°)		45	28	28	43	43
		残留強度 τ (N/mm^2)		$0.34\sigma^{0.54}$	$0.34\sigma^{0.54}$	$0.34\sigma^{0.54}$	$0.36\sigma^{0.54}$	$0.36\sigma^{0.54}$
変形特性	静的特性	静弾性係数 E (×10^{3}N/mm^2)		0.54	0.43	0.43	0.43	0.43
		静ポアソン比 ν		0.20	0.20	0.25	0.25	0.25
	動的特性	動せん断弾性係数 G_d (×10^{3}N/mm^2)	第①速度層	0.15	0.15	0.14	0.16	0.16
			第②速度層	1.98	1.89	1.86	2.05	2.10
			第③速度層	6.25	5.96	5.89	6.48	6.63
			第④速度層	9.28	8.86	8.75	9.62	9.85
			第⑤速度層	9.76	9.32	9.20	10.12	10.36
			第⑥速度層	13.47	12.87	12.70	13.97	14.30
		動ポアソン比 ν_d	第①速度層	0.45				
			第②速度層	0.39				
			第③速度層	0.38				
			第④速度層	0.34				
			第⑤速度層	0.34				
			第⑥速度層	0.35				
減衰特性		減衰定数 h		0.03				

※１：表中のσは拘束圧を表す。

第3.6－1表(4)　解析用物性値（その４）

物性値 ＼ 岩種・岩級			D級岩盤	シーム
物理特性		密度 ρ_s (g/cm^3)	2.28	2.23
強度特性	静的動的特性	せん断強度 τ_0 (N/mm^2)	0.11	0.19
		内部摩擦角 ϕ (°)	6	18
		残留強度 τ (N/mm^2)	－	－
変形特性	静的特性	静弾性係数 E (N/mm^2)	$141\sigma^{0.39}$	$G_{0.5}=44\sigma^{0.34}$
		静ポアソン比 ν	0.30	0.40
	動的特性	動せん断弾性係数 G_d (N/mm^2)	$G_0=148\sigma^{0.49}$ $G/G_0=1/(1+\gamma/0.00062)$	$G_0=225\sigma^{0.31}$ $G/G_0=1/[1+(\gamma/0.00149)^{0.849}]$
		動ポアソン比 ν_d	0.45	
減衰特性		減衰定数 h	$\gamma \leqq 1\times10^{-4}$:h=0.023 $\gamma > 1\times10^{-4}$:h=0.023 +0.071・log(γ/0.0001)	h=γ/(2.14γ+0.017)+0.031

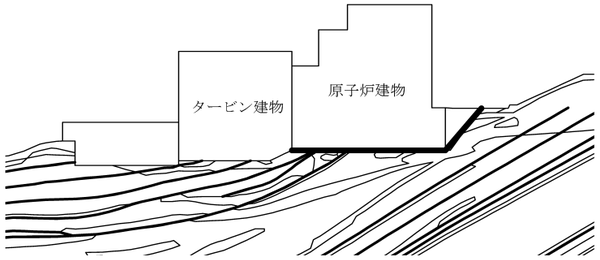
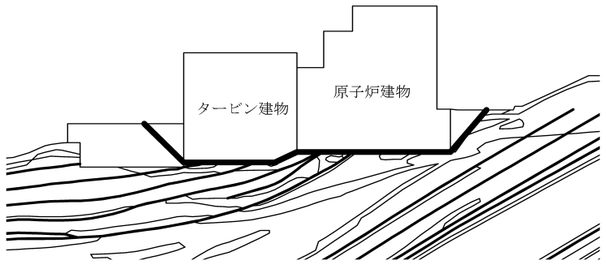
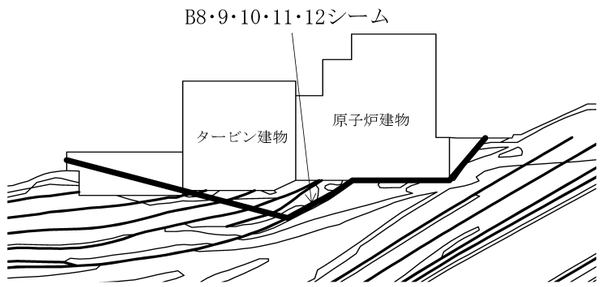
※１：表中のσは拘束圧，γはせん断ひずみを表す。
※２：シームの静的変形特性については，単純せん断試験により直接，せん断剛性（$G_{0.5}$）を求めている。
※３：せん断ひずみγが１％を超える場合は，G/G_0及びｈは一定値とする。

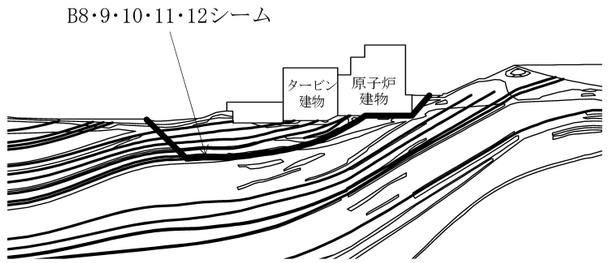
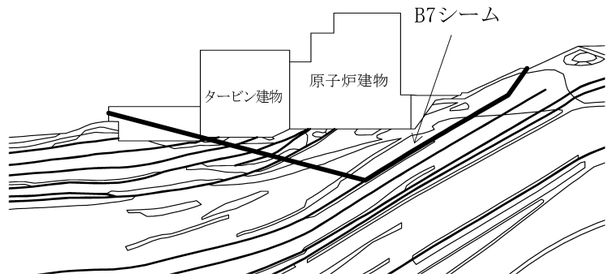
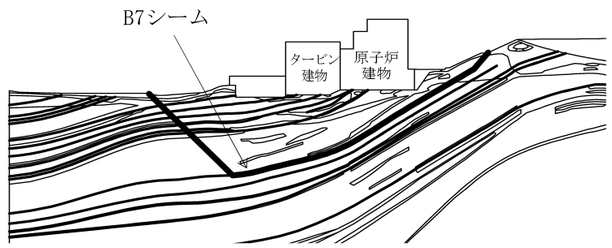
第3.6－1表(5)　解析用物性値（その５）

物性値 ＼ 岩種・岩級			埋戻土，盛土	旧表土	MMR
物理特性	密度 ρ_s (g/cm^3)		2.11	2.00	2.35
強度特性	静的動的特性	せん断強度 τ_0 (N/mm^2)	0.22	0.03	－
		内部摩擦角 ϕ (°)	22	21	－
		残留強度 τ (N/mm^2)	－	－	－
変形特性	静的特性	静弾性係数 E (N/mm^2)	$E_{0.5}=115\sigma^{0.61}$	$E_{0.5}=37\sigma^{0.79}$	23,500
		静ポアソン比 ν	0.40	0.40	0.20
	動的特性	動せん断弾性係数 G_d (N/mm^2)	$G_0=749\sigma^{0.66}$ $G/G_0=1/(1+\gamma/0.00027)$	$G_0=240\sigma^{0.61}$ $G/G_0=1/(1+\gamma/0.0011)$	9,792
		動ポアソン比 ν_d	0.45		0.20
減衰特性		減衰定数 h	$h=0.0958\gamma/(\gamma+0.00020)$	$h=0.20\gamma/(\gamma+0.000413)$	0.05

※１：表中のσは拘束圧，γはせん断ひずみを表す。
※２：せん断ひずみγが１％を超える場合は，G/G_0及びｈは一定値とする。

第3.6－2表(1)　すべり安全率一覧表（原子炉建物基礎地盤　Ｘ－Ｘ’断面　Ｓｓ－１）

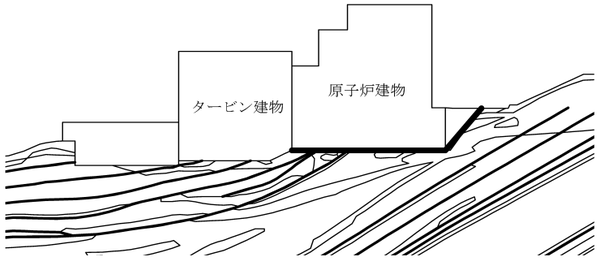
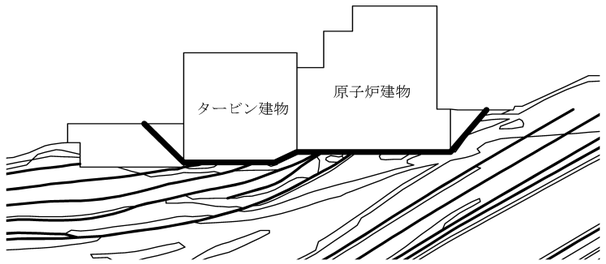
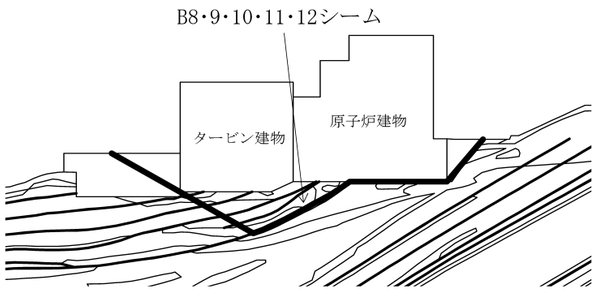
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
X1		5.7
X2		5.2
X3		5.9

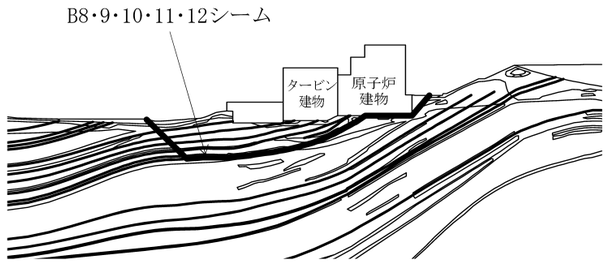
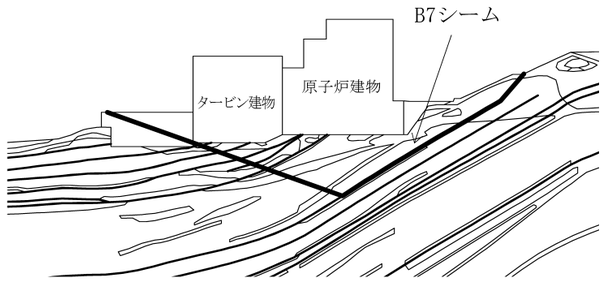
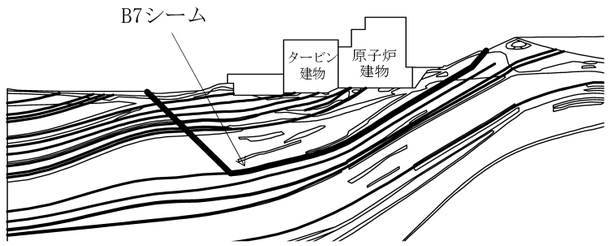
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
X4		2.6 (2.8)
X5		5.5
X6		3.9

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－2表(2)　すべり安全率一覧表（原子炉建物基礎地盤　Ｘ－Ｘ’断面　Ｓｓ－２）

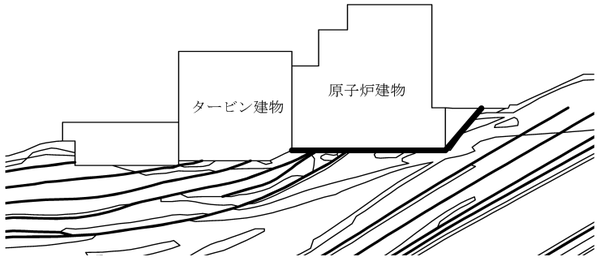
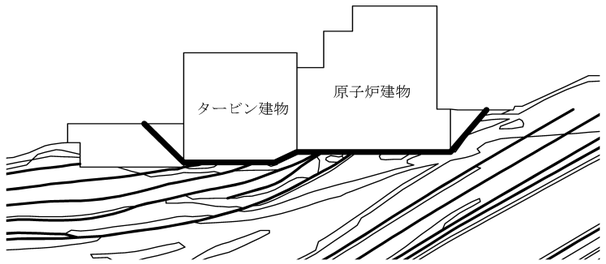
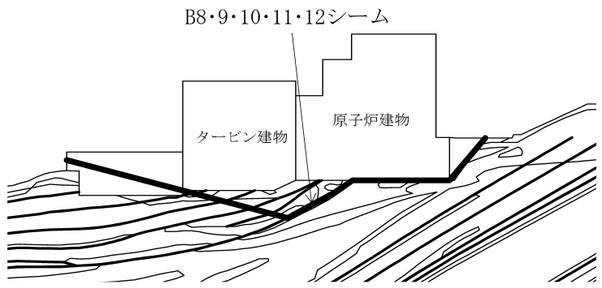
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
X1		8.5
X2		7.3
X3		8.6

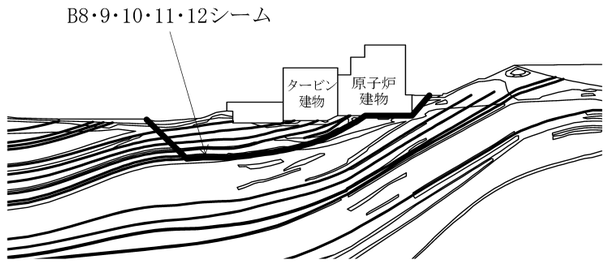
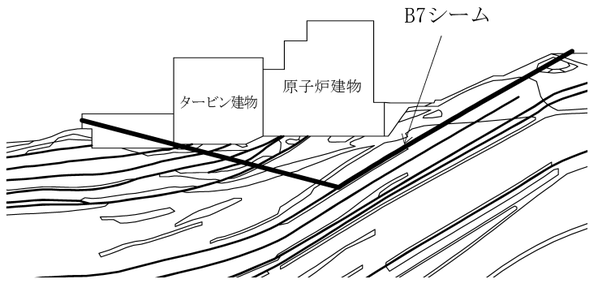
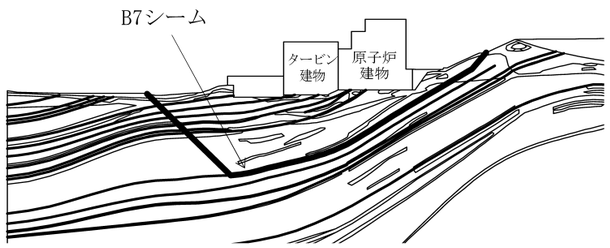
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
X4		4.1 (4.3)
X5		8.8
X6		6.2

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－2表(3)　すべり安全率一覧表（原子炉建物基礎地盤　Ｘ－Ｘ’断面　Ｓｓ－３）

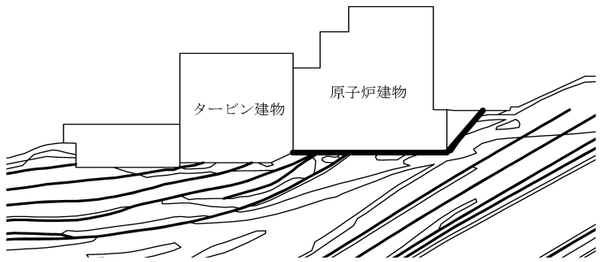
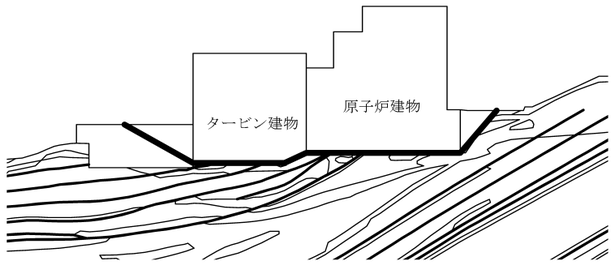
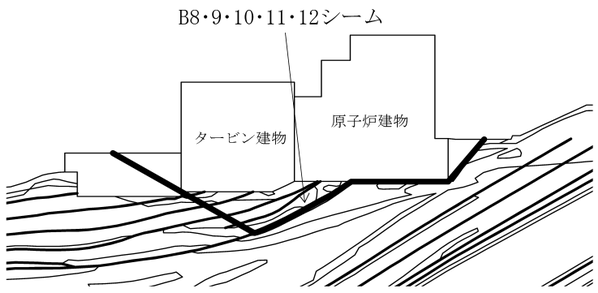
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
X1		6.6
X2		5.9
X3		6.6

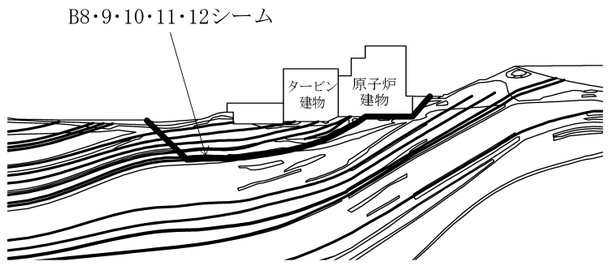
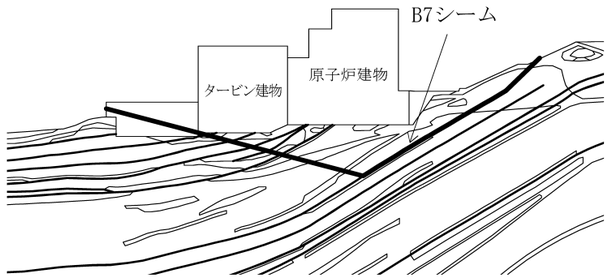
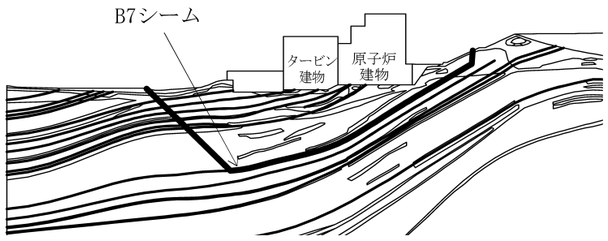
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
X4		3.2 (3.1)
X5		7.3
X6		5.0

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－2表(4)　すべり安全率一覧表（原子炉建物基礎地盤　Ｘ－Ｘ’断面　Ｓｓ－４）

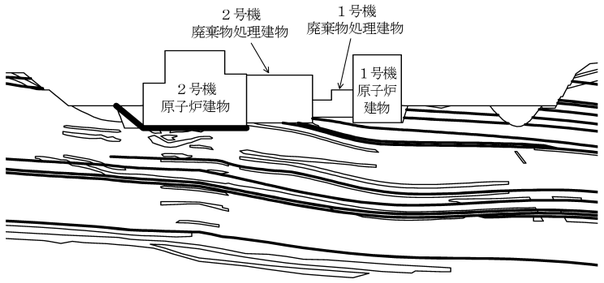
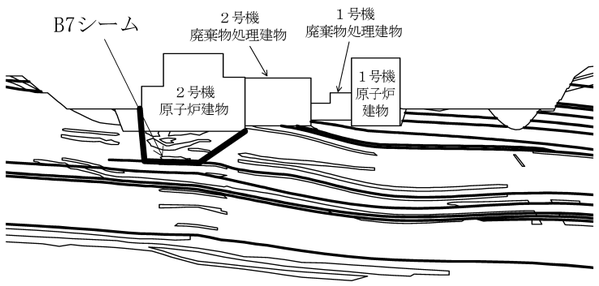
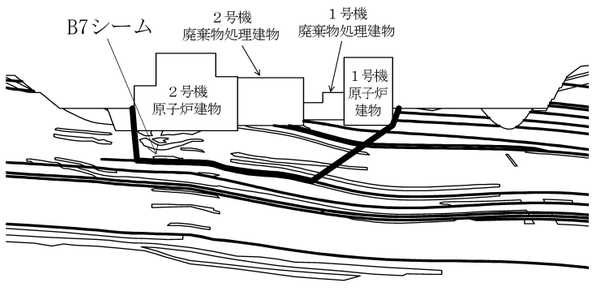
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
X1		4.5
X2		4.9
X3		4.7

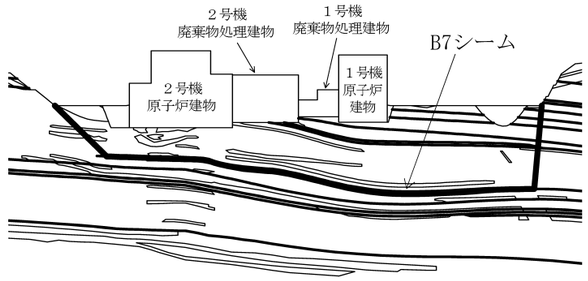
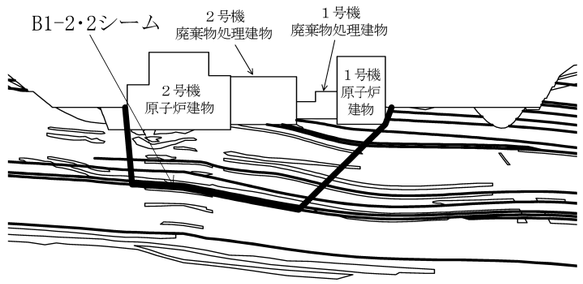
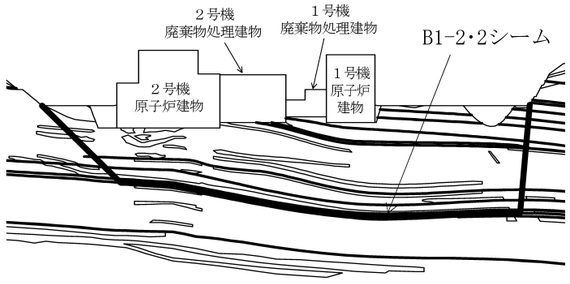
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
X4		2.4 (3.1)
X5		5.4
X6		3.4

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－2表(5)　すべり安全率一覧表（原子炉建物基礎地盤　Ｙ－Ｙ’断面　Ｓｓ－１）

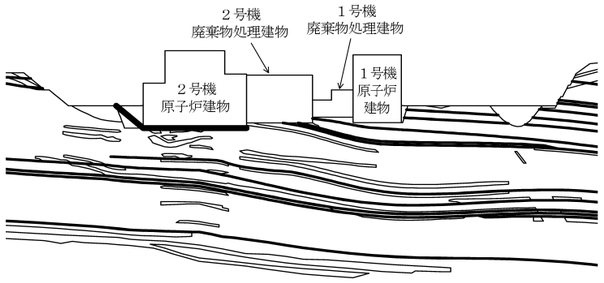
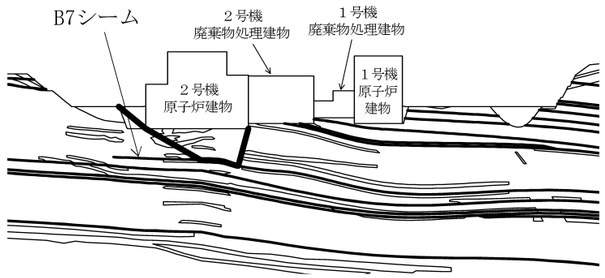
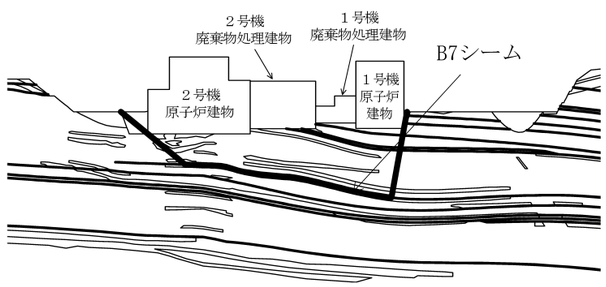
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
Y1		6.6
Y2		9.3
Y3		5.3

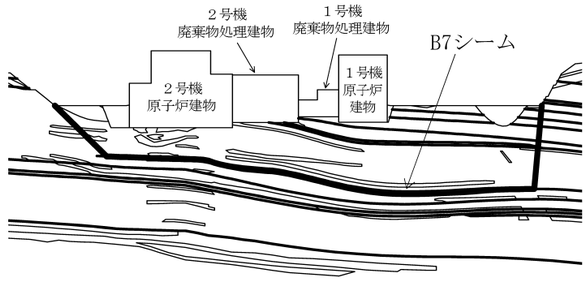
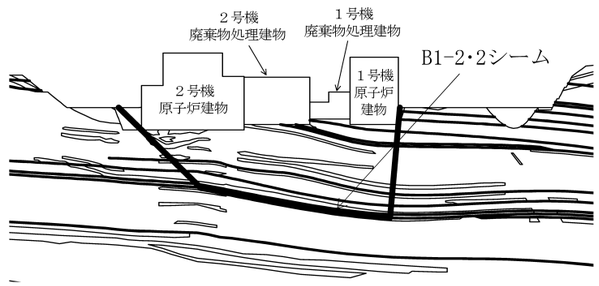
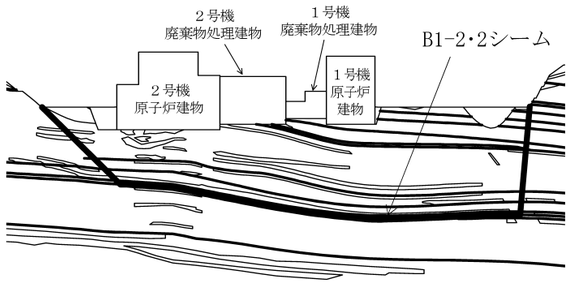
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
Y4		3.8 (5.6)
Y5		8.3
Y6		4.6

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－2表(6)　すべり安全率一覧表（原子炉建物基礎地盤　Ｙ－Ｙ’断面　Ｓｓ－２）

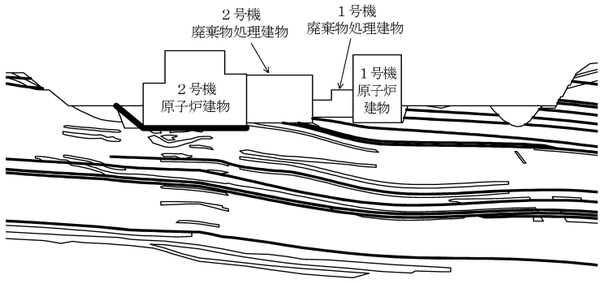
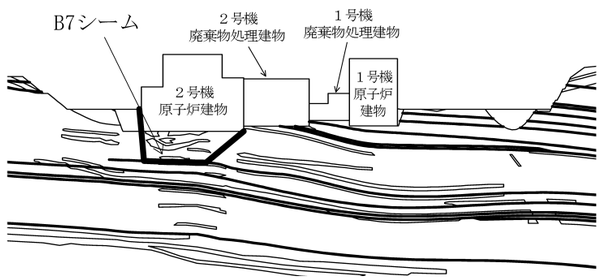
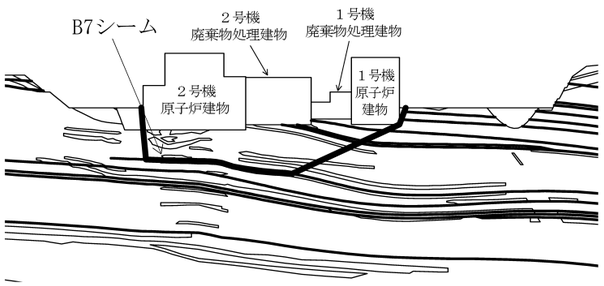
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
Y1		7.8
Y2		12.4
Y3		6.0

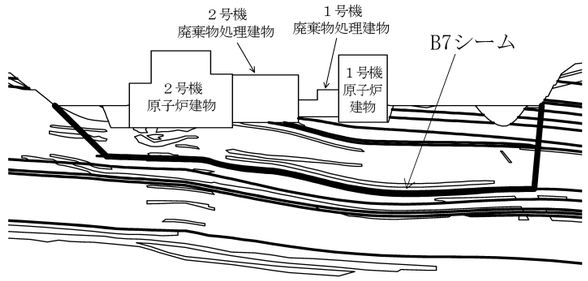
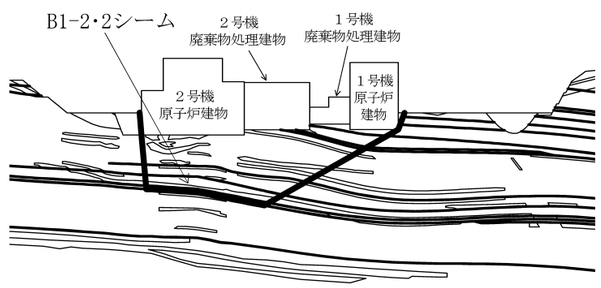
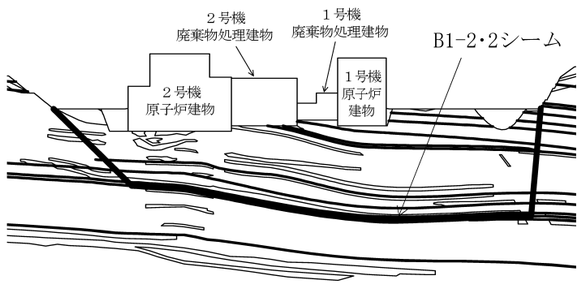
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
Y4		3.9 (4.4)
Y5		9.9
Y6		5.5

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－2表(7)　すべり安全率一覧表（原子炉建物基礎地盤　Ｙ－Ｙ’断面　Ｓｓ－３）

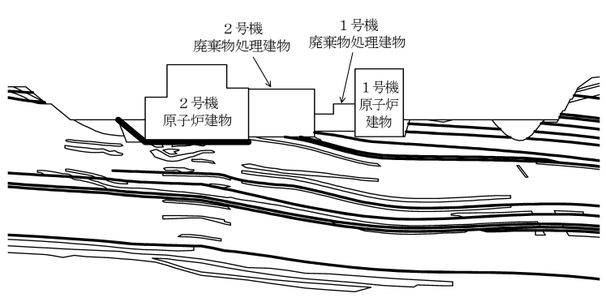
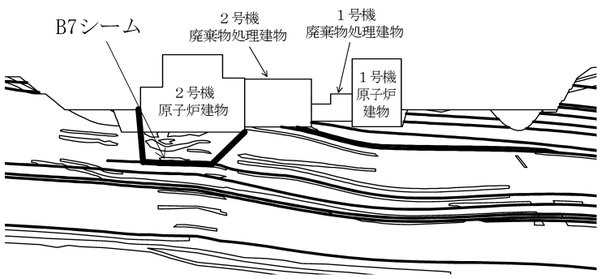
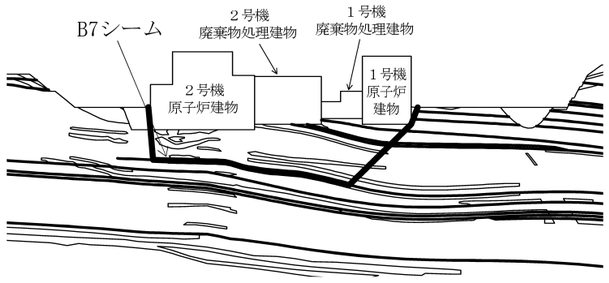
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
Y1		8.8
Y2		13.6
Y3		7.5

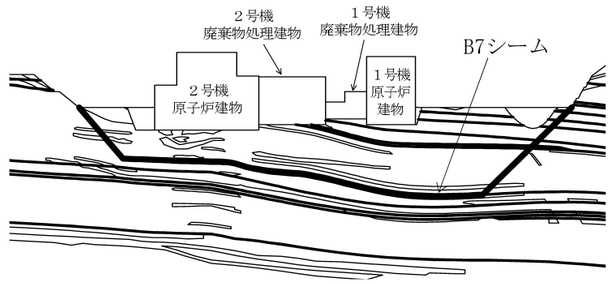
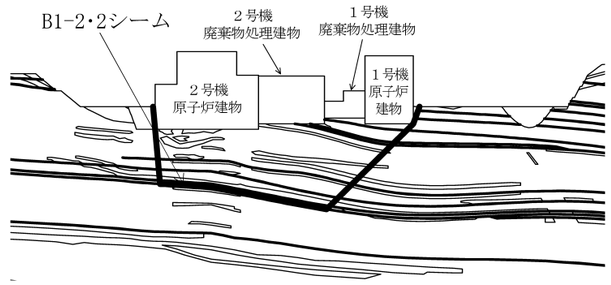
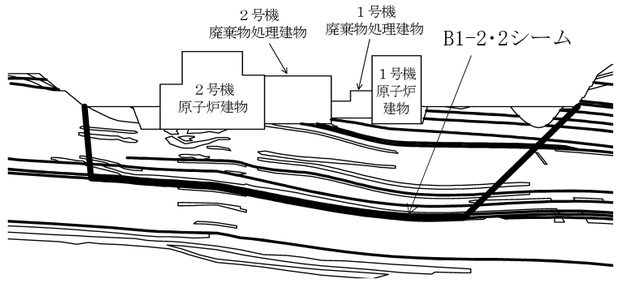
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
Y4		5.0 (4.6)
Y5		11.0
Y6		7.1

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－2表(8)　すべり安全率一覧表（原子炉建物基礎地盤　Ｙ－Ｙ’断面　Ｓｓ－４）

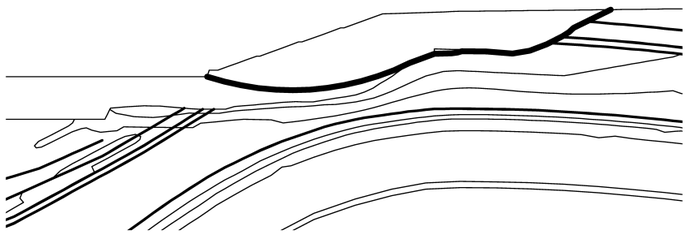
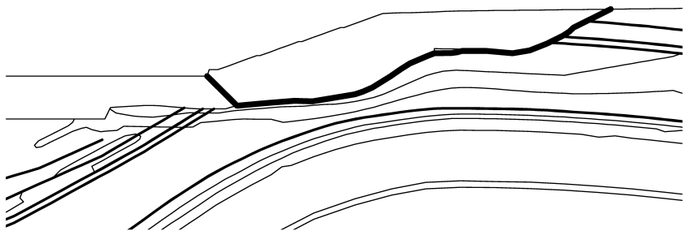
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
Y1		5.8
Y2		7.4
Y3		4.2

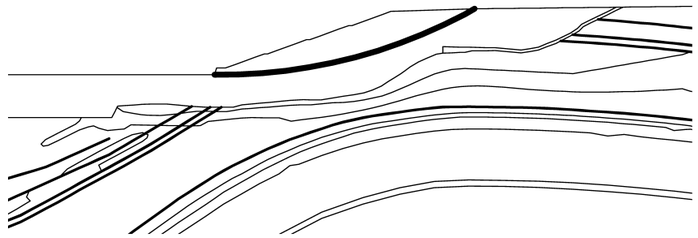
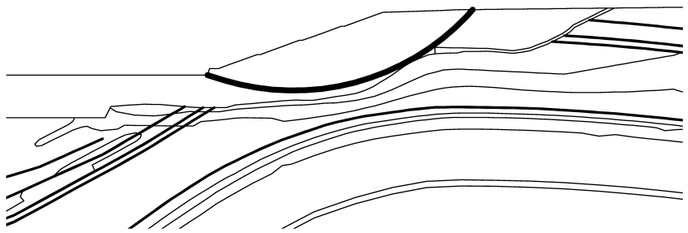
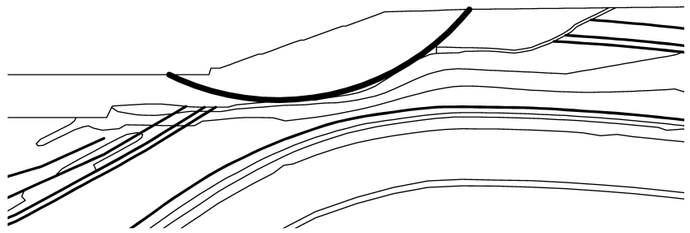
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
Y4		3.1 (5.4)
Y5		6.7
Y6		3.5

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－3表(1)　すべり安全率一覧表（原子炉建物南側盛土斜面　Ａ－Ａ’断面　Ｓｓ－１）

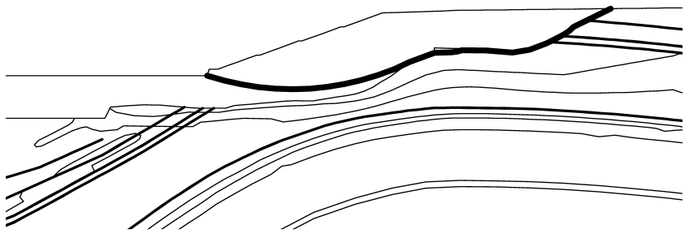
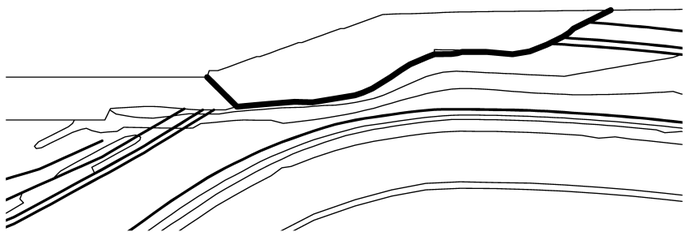
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
A1		1.9
A2		1.6 (1.6)
A3		1.7

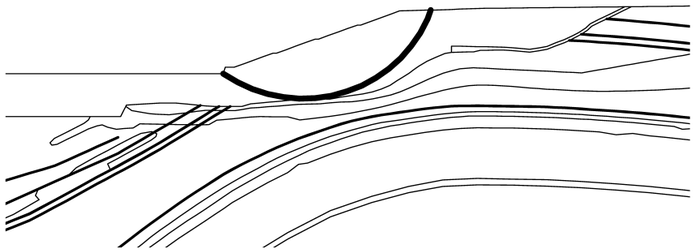
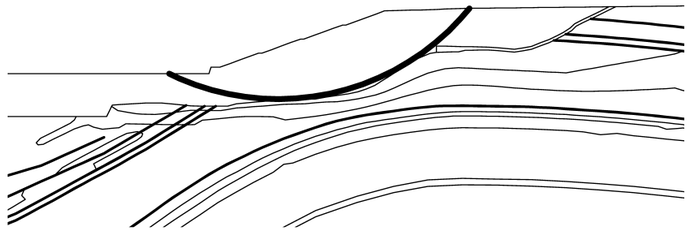
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
A4		2.1
A5		1.7
A6		1.8

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－3表(2)　すべり安全率一覧表（原子炉建物南側盛土斜面　Ａ－Ａ’断面　Ｓｓ－２）

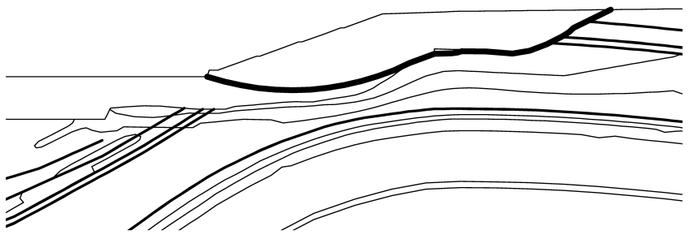
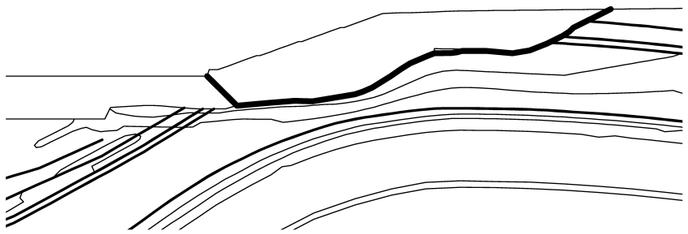
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
A1		2.9
A2		2.3 (2.3)
A3		2.3

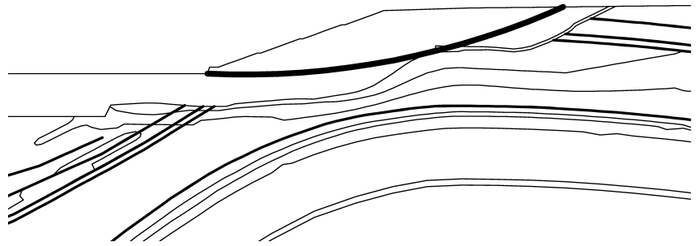
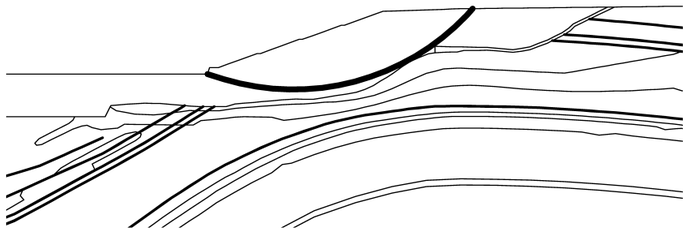
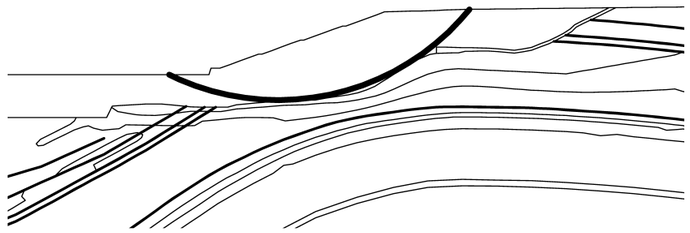
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
A4		2.6
A5		2.7
A6		2.8

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－3表(3)　すべり安全率一覧表（原子炉建物南側盛土斜面　Ａ－Ａ’断面　Ｓｓ－３）

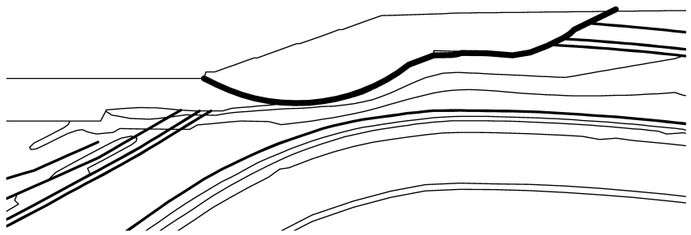
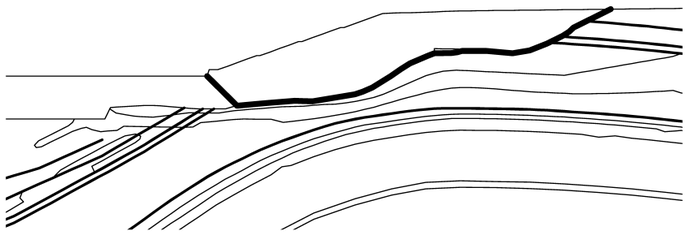
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
A1		2.1
A2		1.8 (1.9)
A3		1.9

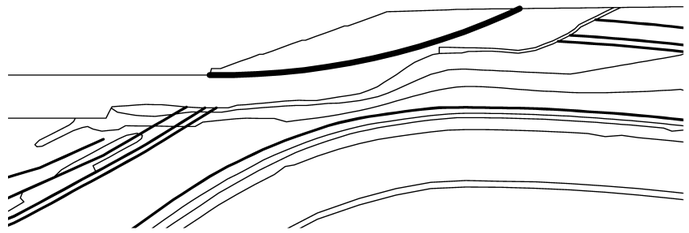
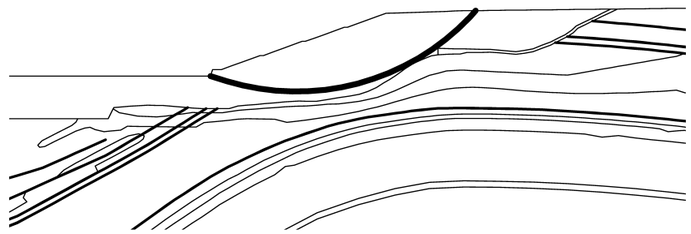
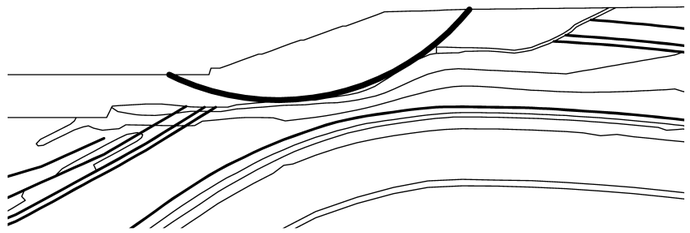
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
A4		2.2
A5		2.1
A6		2.1

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－3表(4)　すべり安全率一覧表（原子炉建物南側盛土斜面　Ａ－Ａ’断面　Ｓｓ－４）

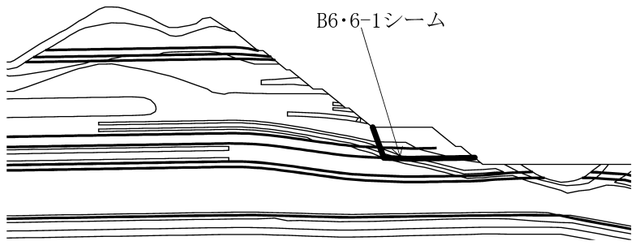
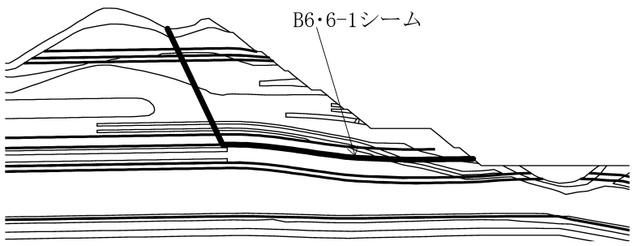
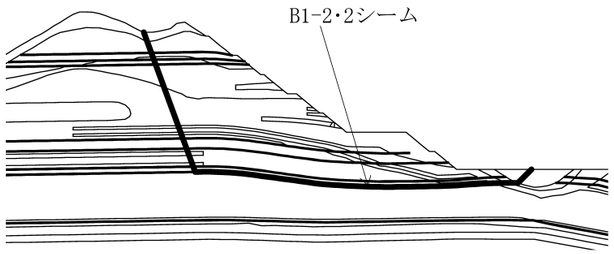
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
A1		2.3
A2		1.8
A3		1.8 (2.0)

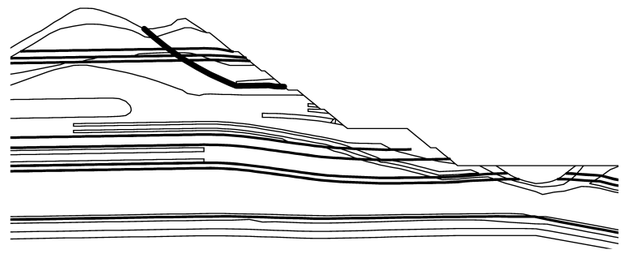
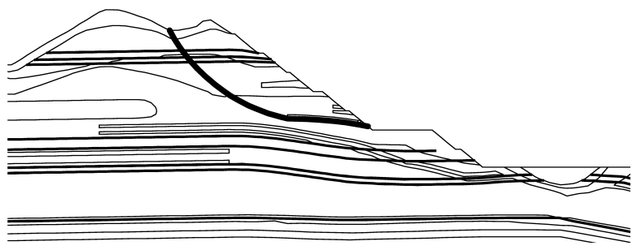
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
A4		2.4
A5		2.0
A6		2.2

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

第3.6－3表(5)　すべり安全率一覧表（原子炉建物西側切取斜面　Ｂ－Ｂ’断面　Ｓｓ－１）

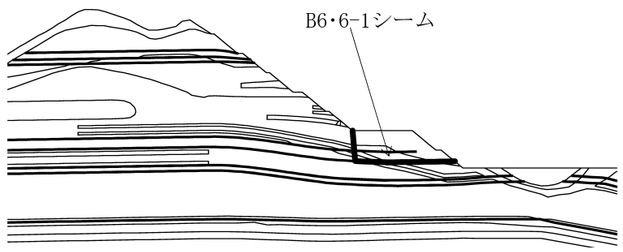
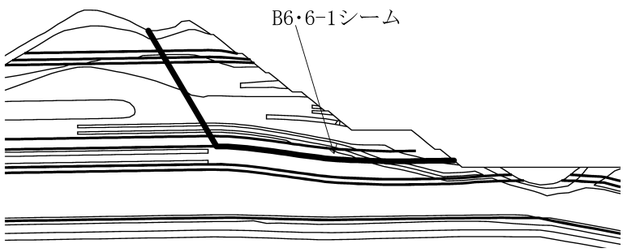
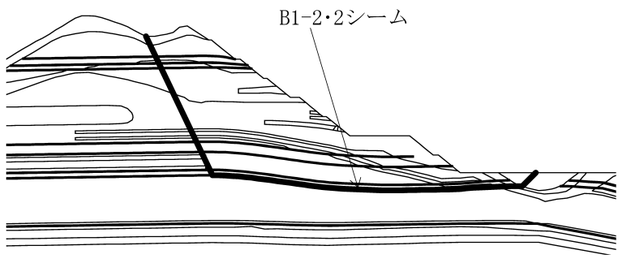
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
B1		2.9
B2		1.9 (2.2)
B3		1.9

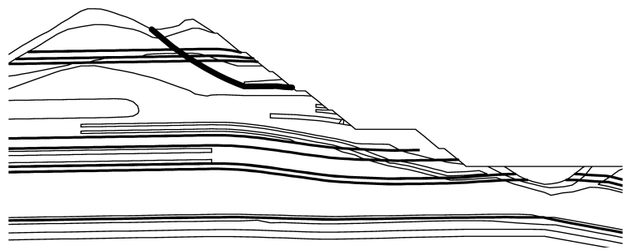
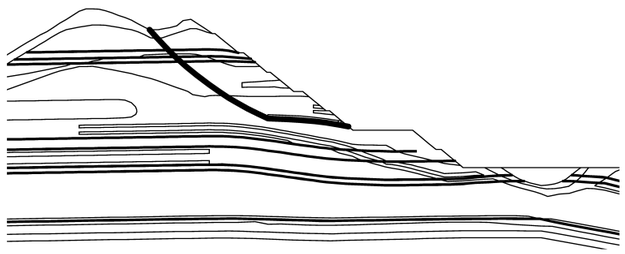
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
B4		2.9
B5		4.0

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

：岩級区分線　：すべり線　：シーム　：すべり安全率の最小値

第3.6－3表(6)　すべり安全率一覧表（原子炉建物西側切取斜面　Ｂ－Ｂ’断面　Ｓｓ－２）

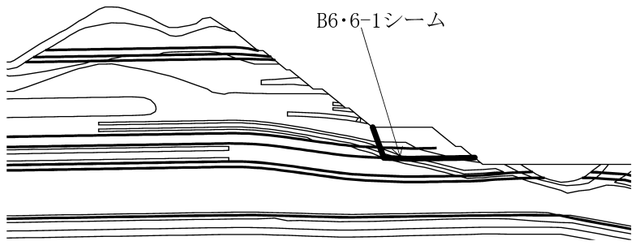
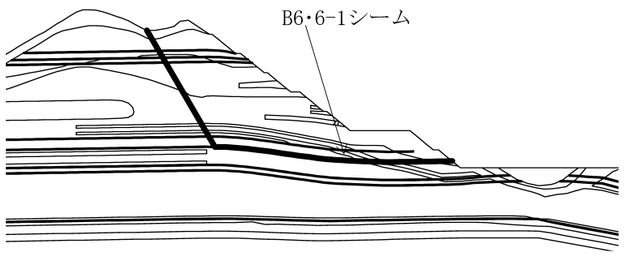
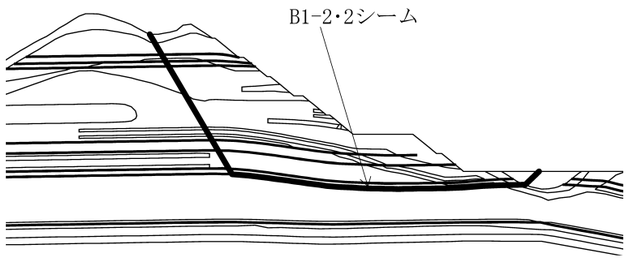
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
B1		3.2
B2		2.2
B3		2.1 (2.1)

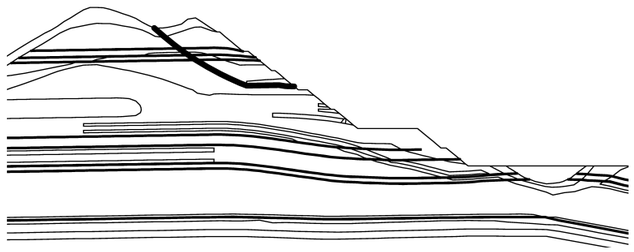
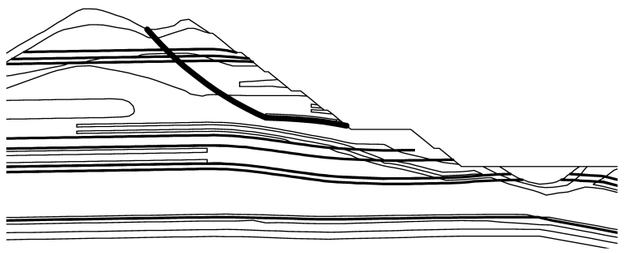
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
B4		3.0
B5		4.2

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

：岩級区分線　：すべり線　：シーム　：すべり安全率の最小値

第3.6－3表(7)　すべり安全率一覧表（原子炉建物西側切取斜面　Ｂ－Ｂ’断面　Ｓｓ－３）

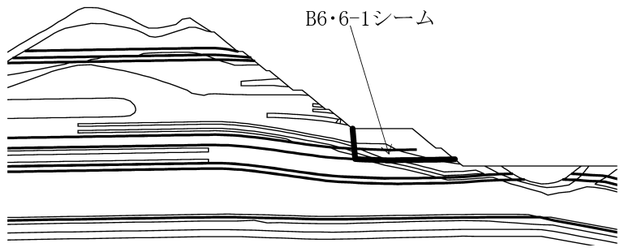
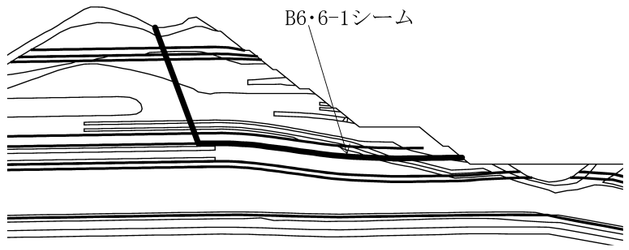
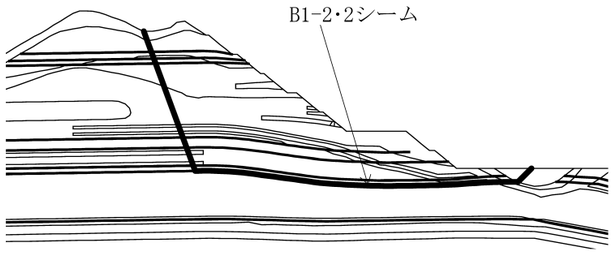
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
B1		3.8
B2		2.6 (2.4)
B3		2.6

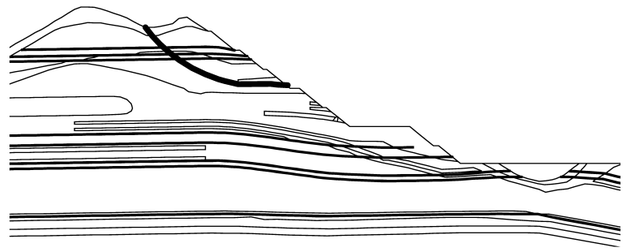
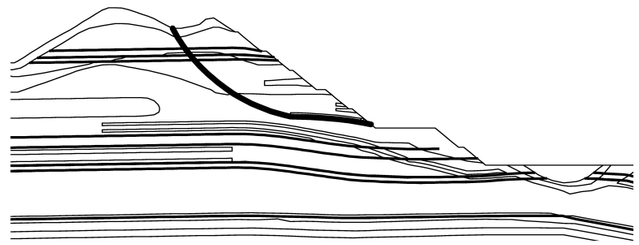
すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
B4		3.8
B5		5.0

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

――― ：岩級区分線　━━━ ：すべり線　――― ：シーム　◯ ：すべり安全率の最小値

第3.6－3表(8)　すべり安全率一覧表（原子炉建物西側切取斜面　Ｂ－Ｂ’断面　Ｓｓ－４）

すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
B1		2.4
B2		1.6 (2.5)
B3		1.6

すべり線番号	すべり線形状	最小すべり安全率
B4		3.2
B5		3.8

※最小すべり安全率欄の括弧内の数値は，最小すべり安全率発生時刻の加速度応答値等から算定した地震力に対して，静的非線形解析を行った場合のすべり安全率を示す。

：岩級区分線　：すべり線　：シーム　：すべり安全率の最小値

第 3.7－1 表(1)　地質調査実施会社一覧表（その１）

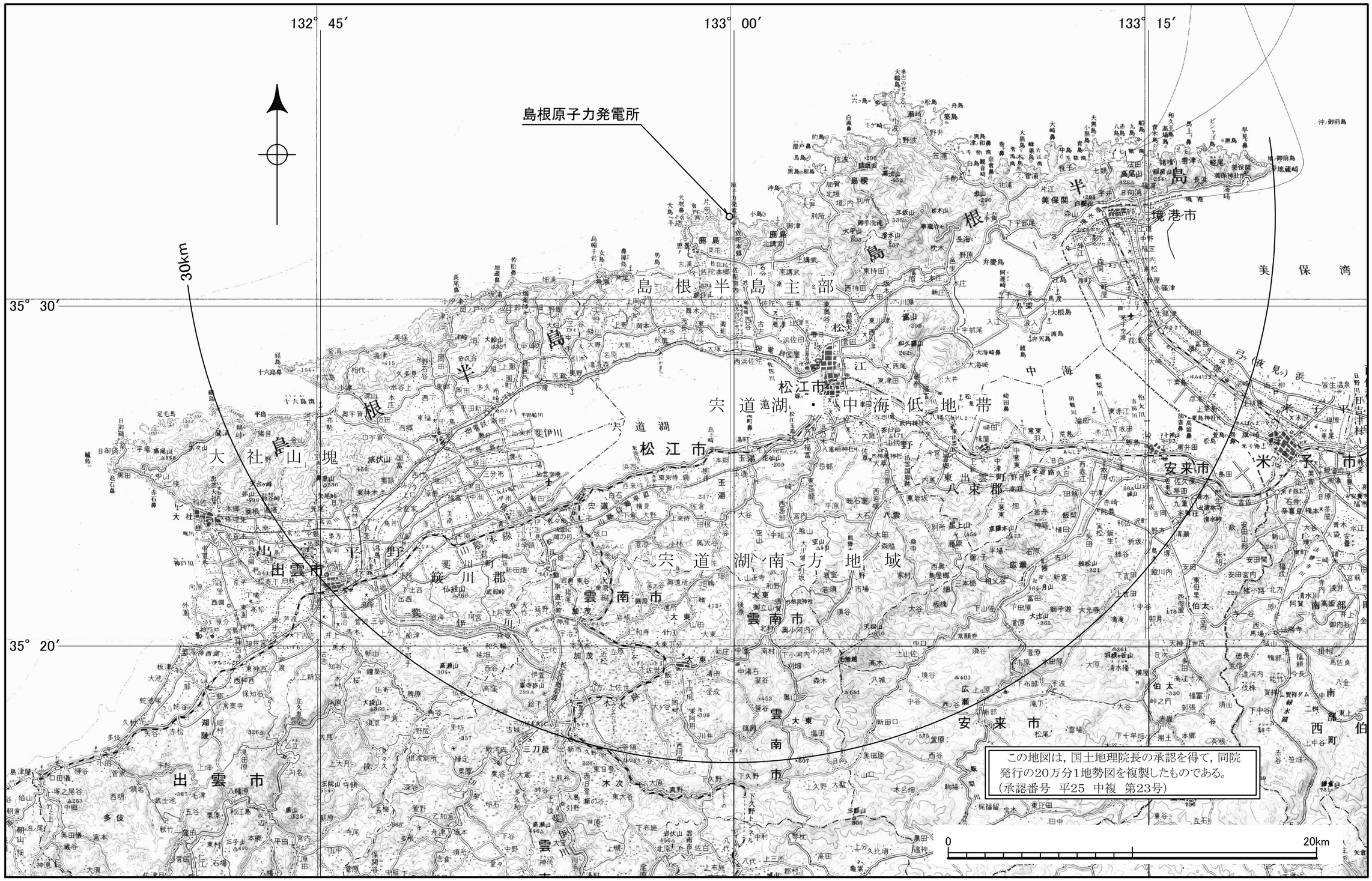
調　査　名	実施年度	会　社　名	摘　　要
ボーリング調査	昭和 51 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 55～57 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	平成 7 年度	中電技術コンサルタント㈱	敷地内
	平成 9～11 年度	鹿島建設･中電技術コンサルタント共同企業体	敷地内
	平成 14 年度	鹿島建設･中電技術コンサルタント共同企業体	敷地内
	平成 18～20 年度	中電技術コンサルタント㈱	敷地内
	平成 9～10 年度	応用地質㈱	敷地周辺陸域
	平成 13 年度	総合地質調査㈱	敷地周辺陸域
	平成 14 年度	応用地質㈱	敷地周辺陸域
試掘坑調査	昭和 43 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 55 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 56 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	平成 9～11 年度	鹿島建設･中電技術コンサルタント共同企業体	敷地内
	平成 14 年度	鹿島建設･中電技術コンサルタント共同企業体	敷地内

第 3.7－1 表(2)　地質調査実施会社一覧表（その２）

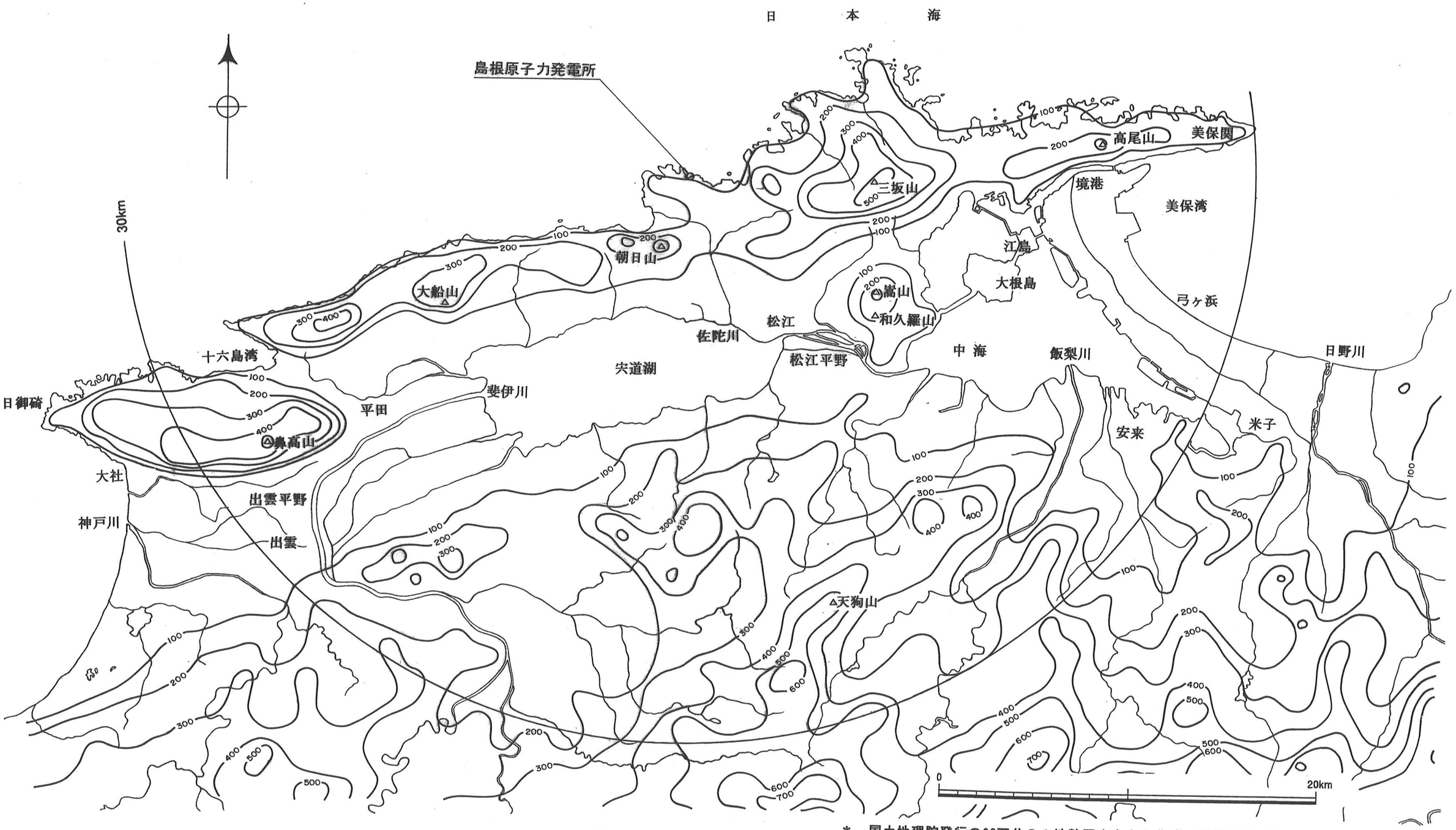
調　査　名	実施年度	会　社　名	摘　　要
弾性波試験	昭和 51 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 55 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 56 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	平成 7 年度	中電技術コンサルタント㈱	敷地内
	平成 9～10 年度	鹿島建設・中電技術コンサルタント共同企業体	敷地内
	平成 9～10 年度	応用地質㈱	敷地周辺陸域
	平成 14 年度	応用地質㈱	敷地周辺陸域
岩石試験	昭和 51 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 55 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 56 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	平成 9～11 年度	鹿島建設・中電技術コンサルタント共同企業体	敷地内
	平成 14 年度	鹿島建設・中電技術コンサルタント共同企業体	敷地内
	平成 18～21 年度	中電技術コンサルタント㈱	敷地内
岩盤試験	昭和 51 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 55 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	昭和 56 年度	鹿島建設㈱	敷地内
	平成 9～11 年度	鹿島建設・中電技術コンサルタント共同企業体	敷地内

第 3.7－1 表(3)　地質調査実施会社一覧表（その３）

調　査　名	実施年度	会　社　名	摘　　要
地質調査	昭和 51 年度	㈱ダイヤコンサルタント	敷地周辺陸域
	昭和 53 年度	㈱応用地質調査事務所	敷地周辺陸域
	昭和 54 年度	㈱応用地質調査事務所	敷地周辺陸域
	昭和 56～57 年度	㈱応用地質調査事務所	敷地周辺陸域
	昭和 53 年度	復建調査設計㈱	敷地内
	昭和 56 年度	総合地質調査㈱	敷地前面海域
	昭和 57 年度	総合地質調査㈱	敷地前面海域
	平成 9～10 年度	応用地質㈱	敷地周辺陸域
	平成 9～11 年度	総合地質調査㈱	敷地周辺海域
	平成 12～13 年度	総合地質調査㈱	敷地周辺海域
	平成 14 年度	応用地質㈱	敷地周辺海域
	平成 18～21 年度	中電技術コンサルタント㈱	敷地周辺陸域
	平成 19～20 年度	鹿島建設・中電技術コンサルタント共同企業体	敷地周辺陸域
	平成 21～22 年度	中電技術コンサルタント㈱	敷地周辺陸域
	平成 19～20 年度	総合地質調査㈱	敷地周辺陸域
	平成 19～20 年度	総合地質調査㈱	敷地周辺海域
	平成 22 年度	総合地質調査㈱	敷地周辺海域

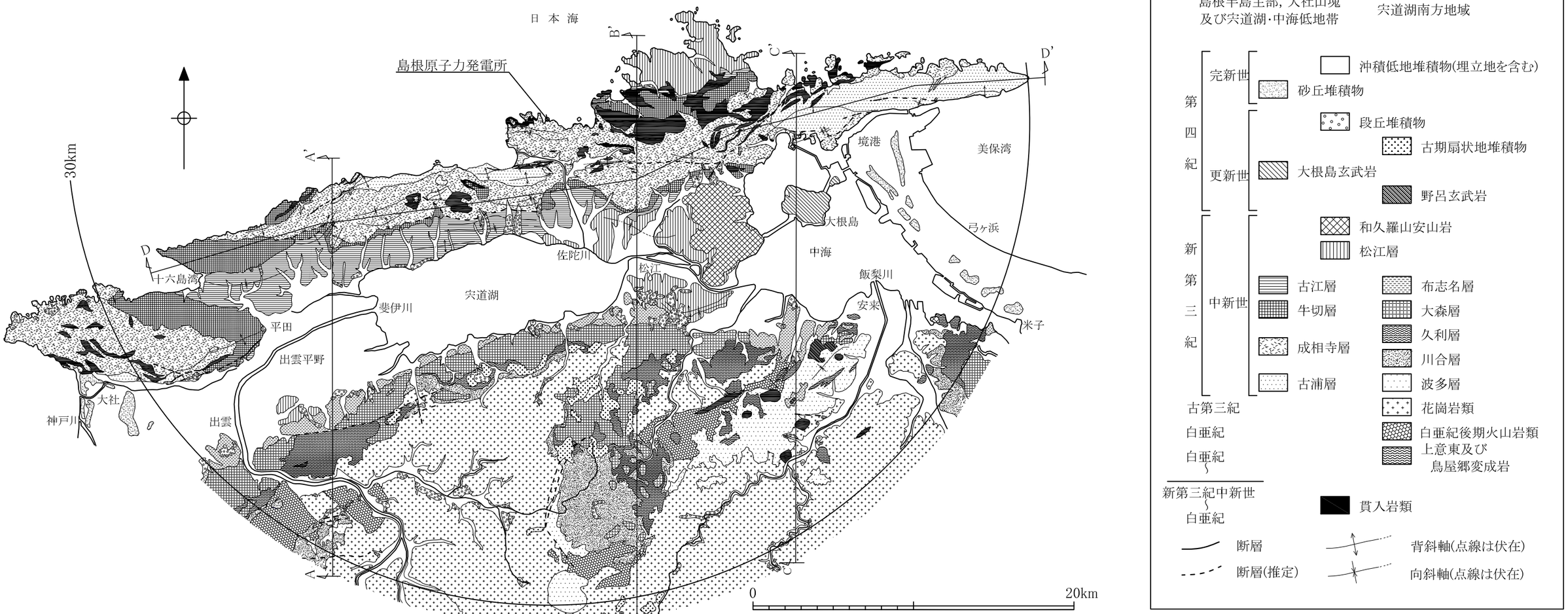


第3.2－１図　敷地周辺陸域の地形図

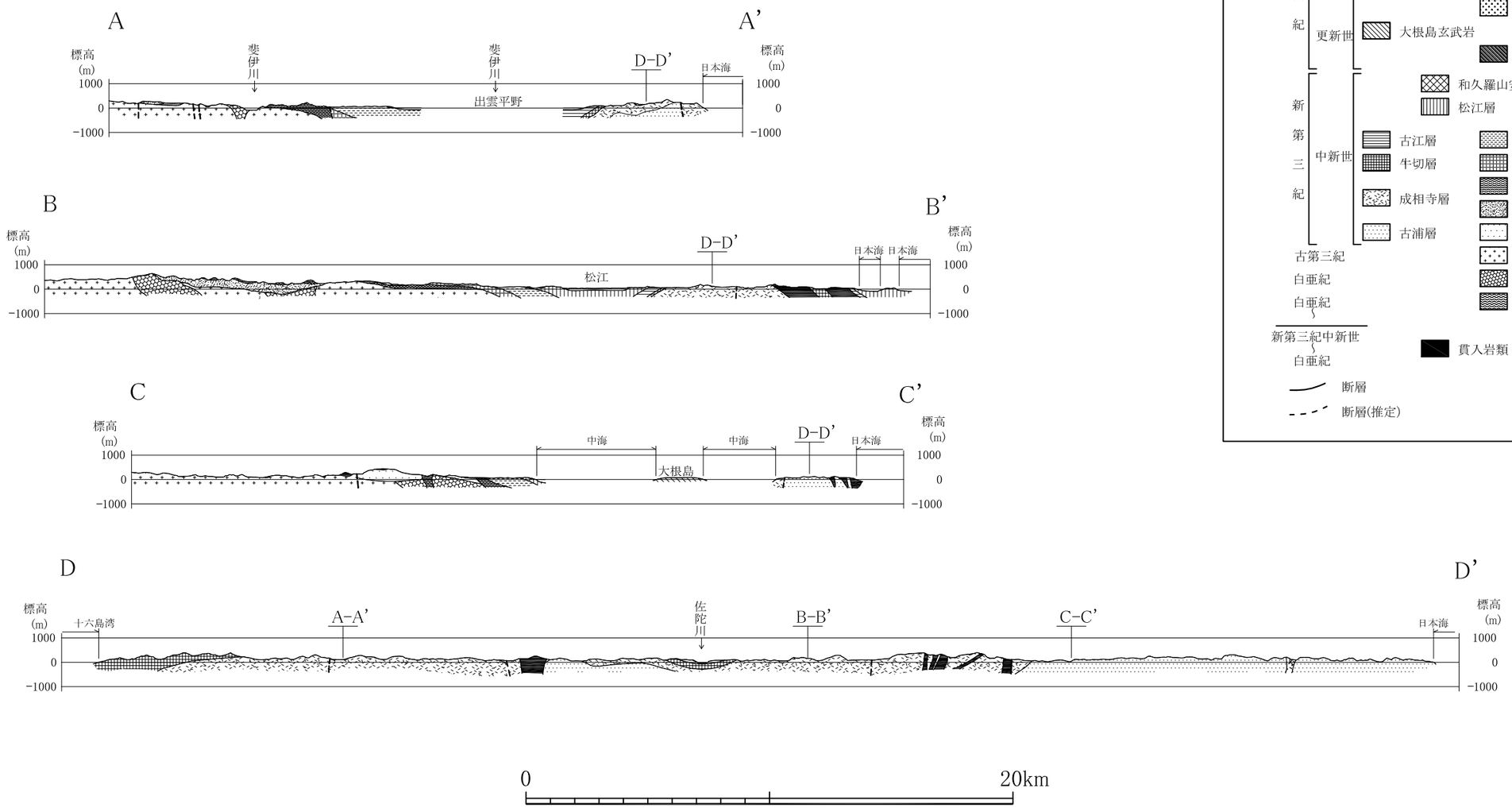


＊　国土地理院発行の20万分の１地勢図をもとに作成。切峰面図の等高線間隔は100m。

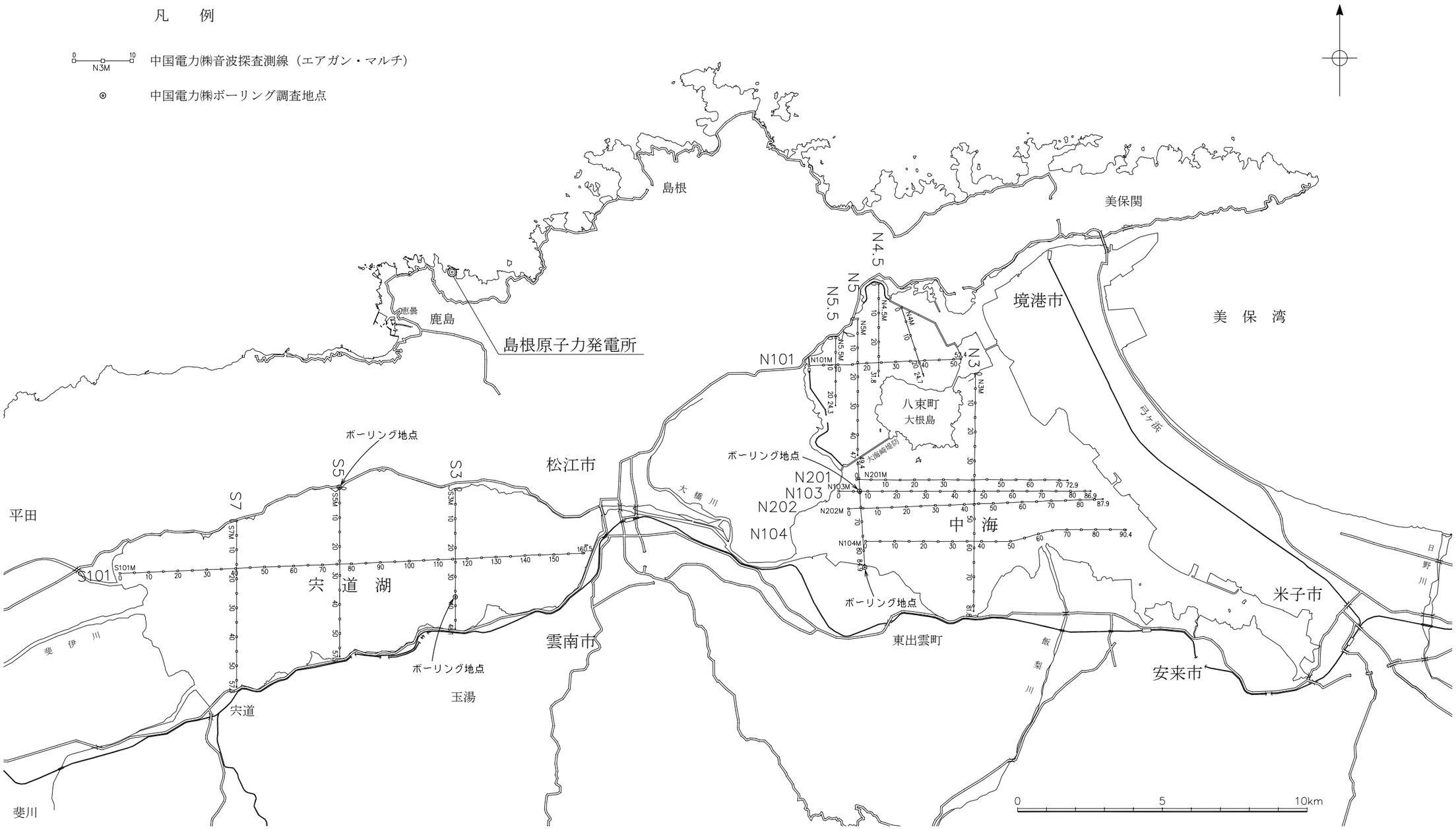
第3.2－2図　敷地周辺陸域の切峰面図



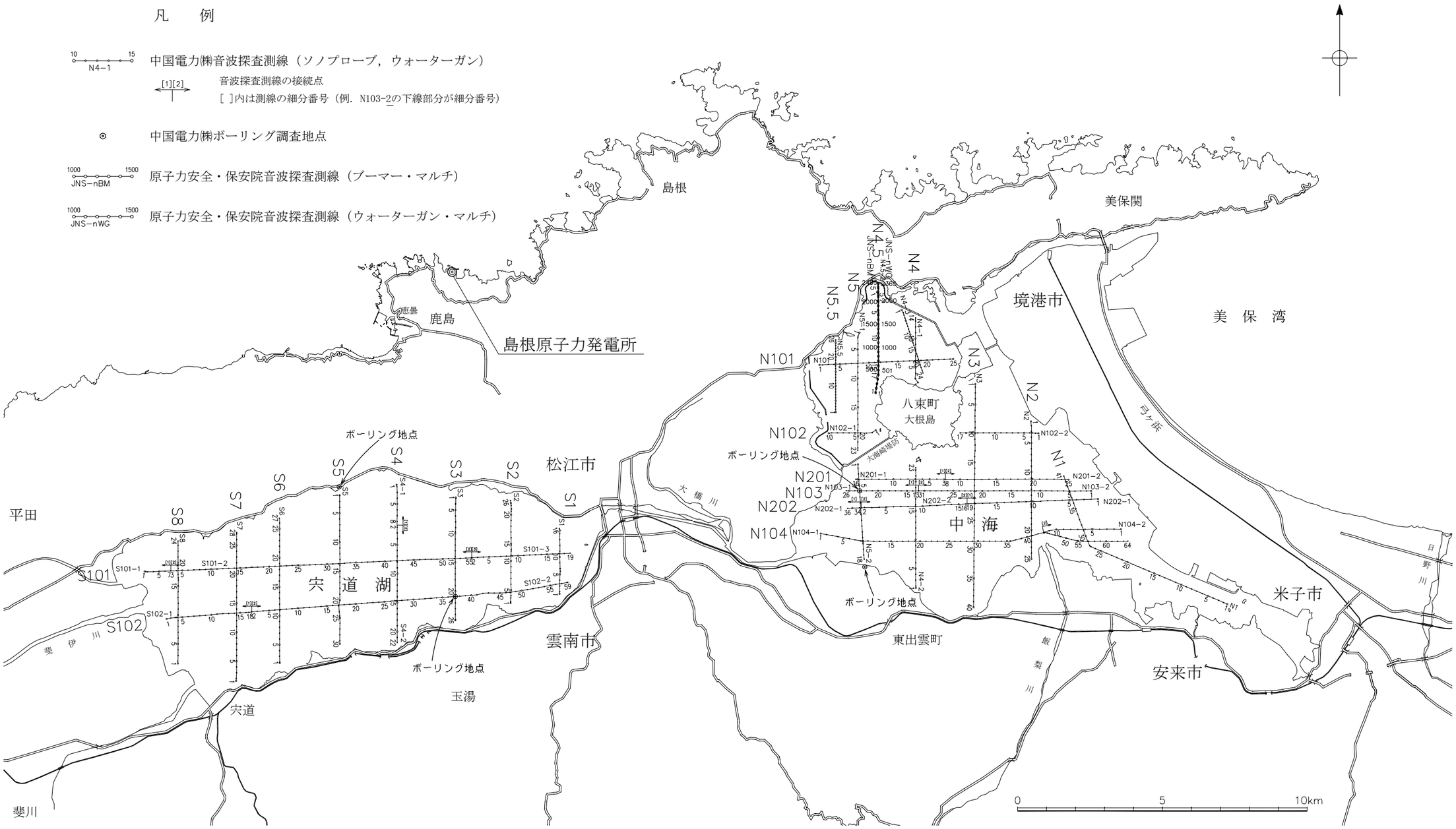
第3.2－3図　敷地周辺陸域の地質図



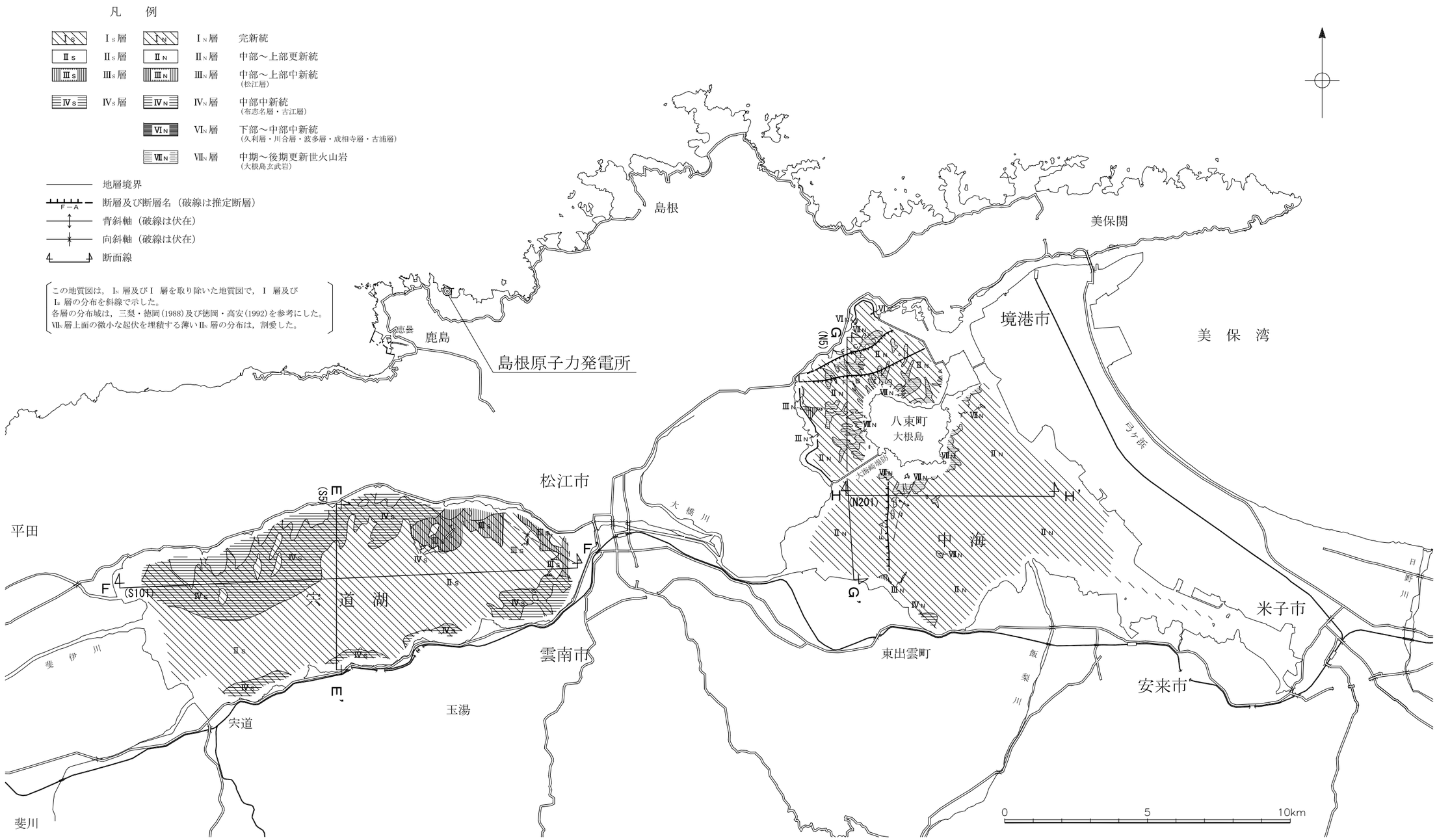
第3.2－4図　敷地周辺陸域の地質断面図



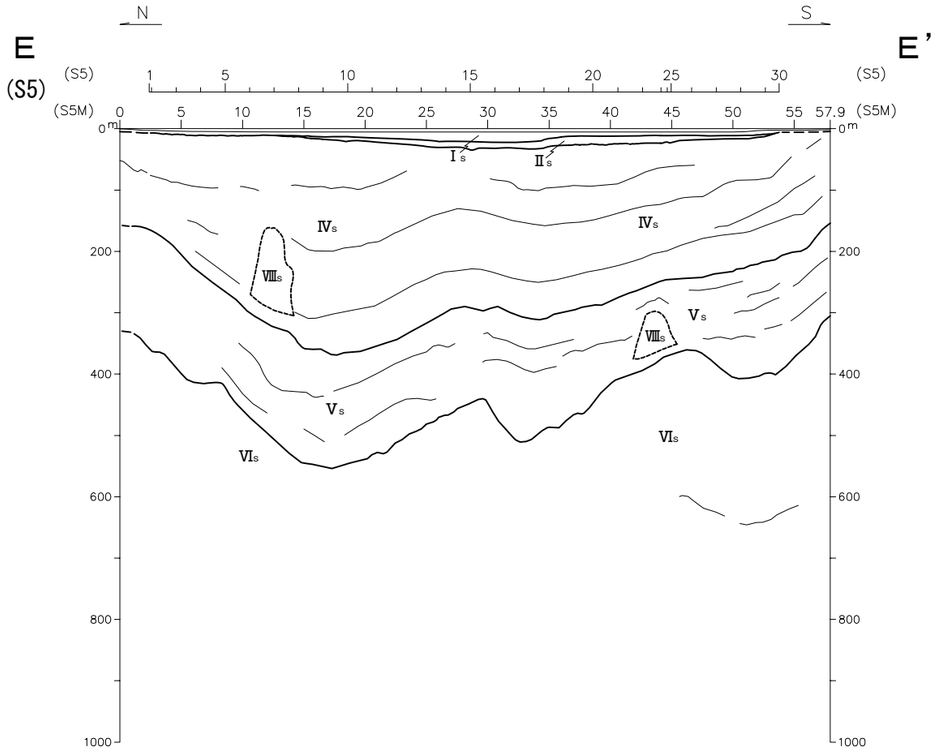
第3.2－5図(1)　宍道湖及び中海の音波探査測線図（その１）



第3.2－5図(2)　宍道湖及び中海の音波探査測線図（その２）

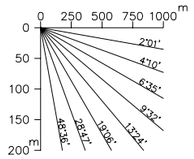


第3.2－6図　宍道湖及び中海の地質図

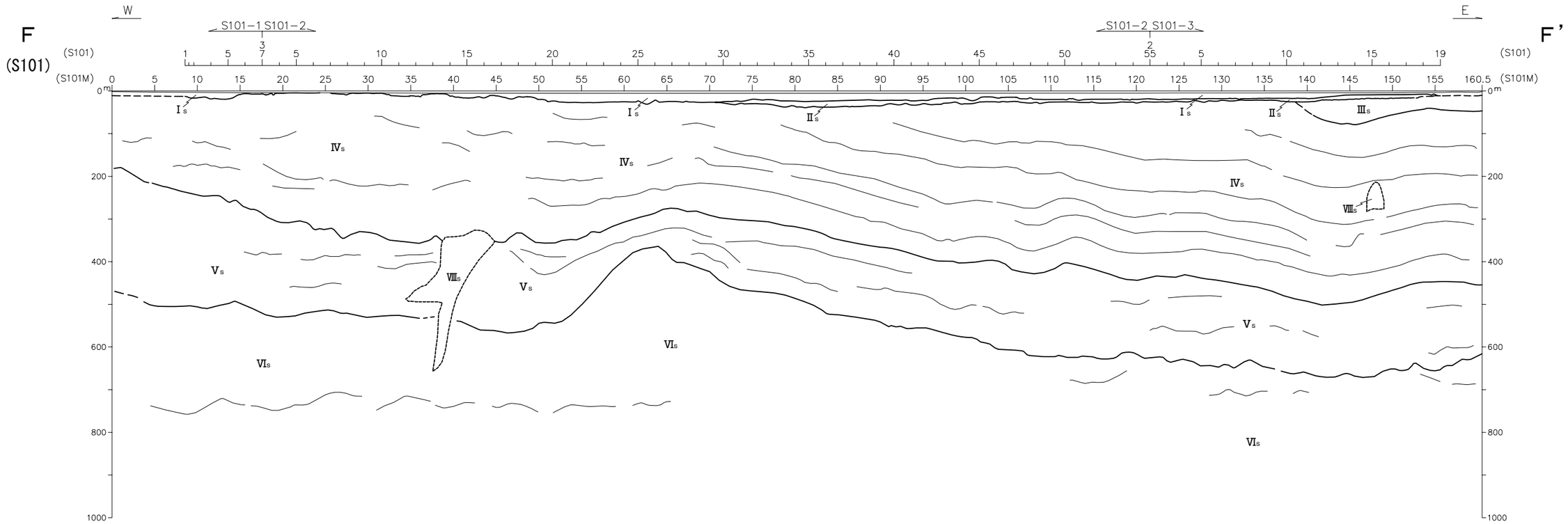


凡　　例

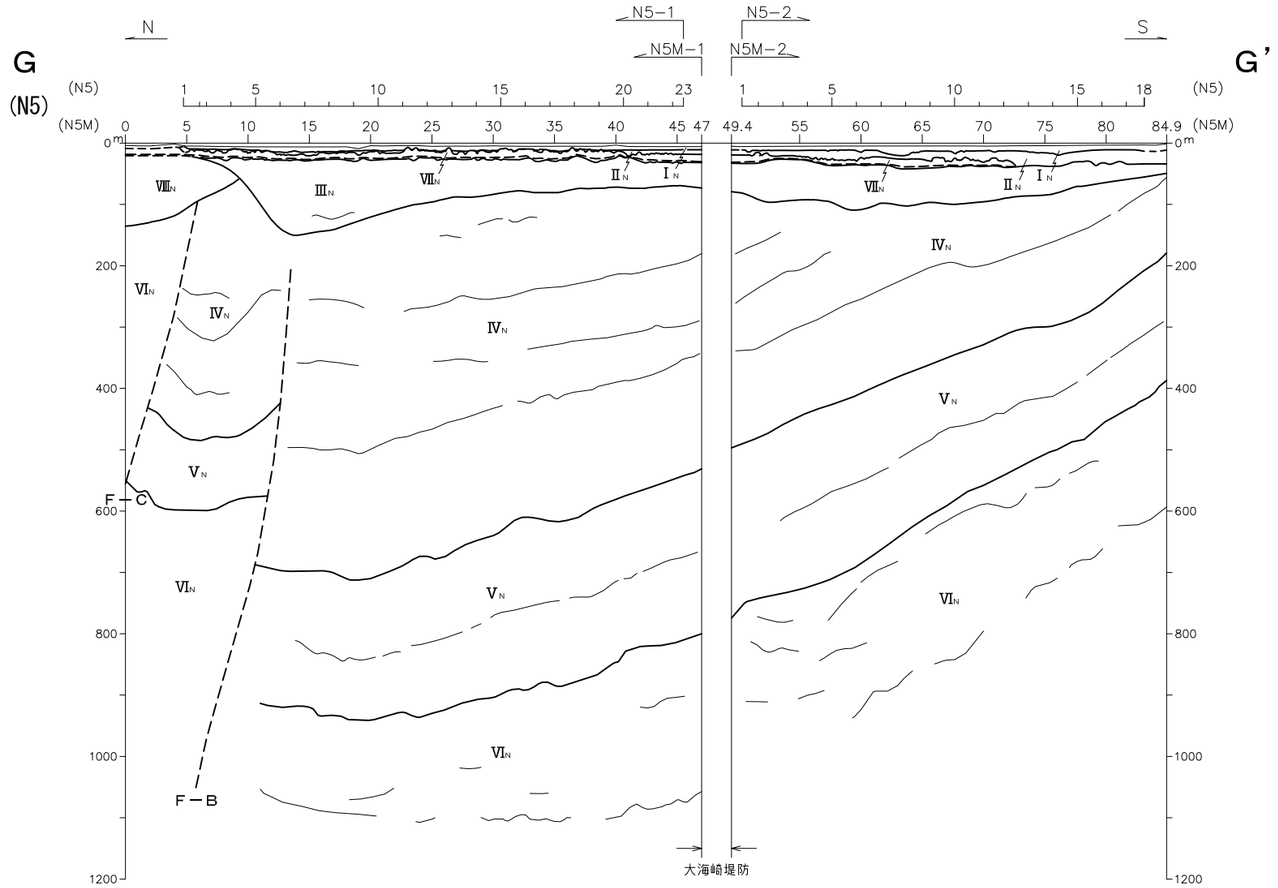
- Is 層　完新統
- IIs 層　中部～上部更新統
- IIIs 層　中部～上部中新統（松江層）
- IVs 層　中部中新統（布志名層・古江層）
- Vs 層　中部中新統（大森層・牛切層）
- VIs 層　下部～中部中新統（久利層・川合層・波多層・成相寺層・古浦層）
- VIIIs 層　新第三紀の火山岩・貫入岩
- ——— 地層境界
- – – – 推定地層境界

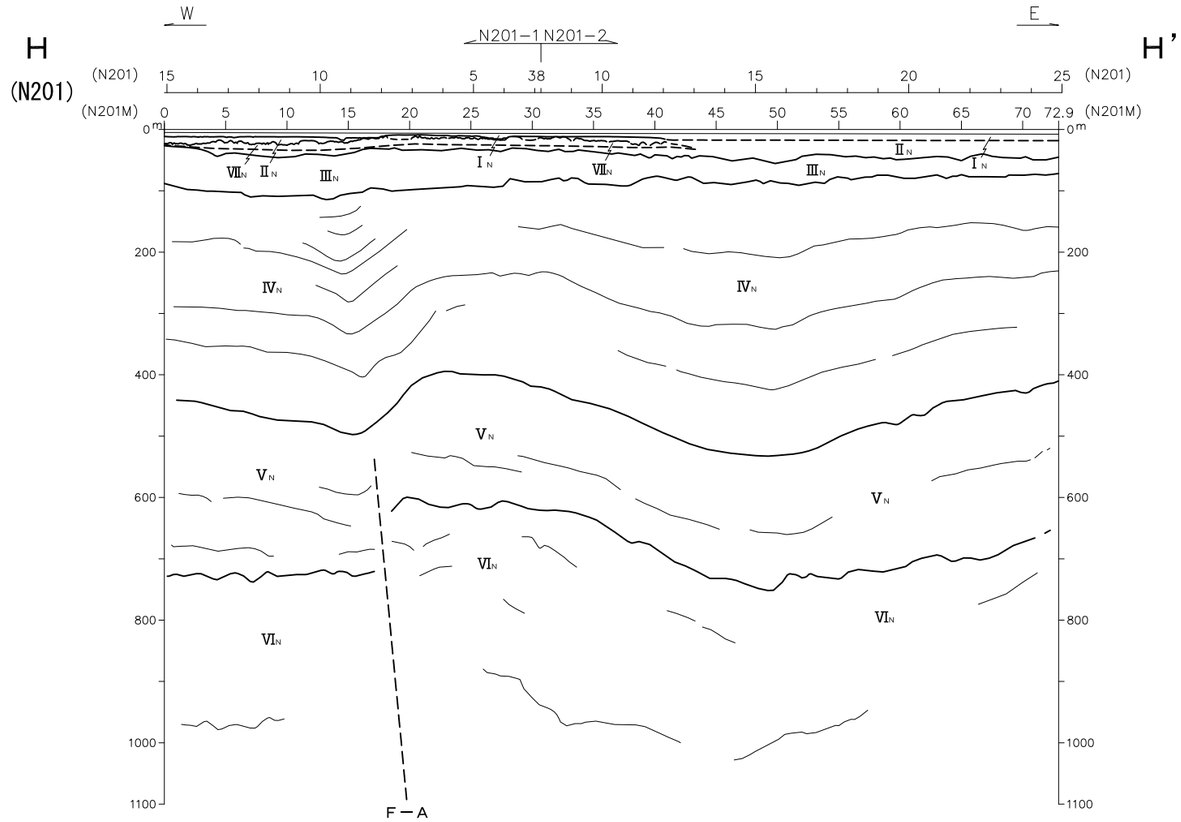


数字（角度）は水平・垂直比が１：１の傾斜角度



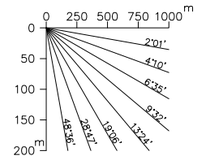
第3.2－7図　宍道湖の地質断面図





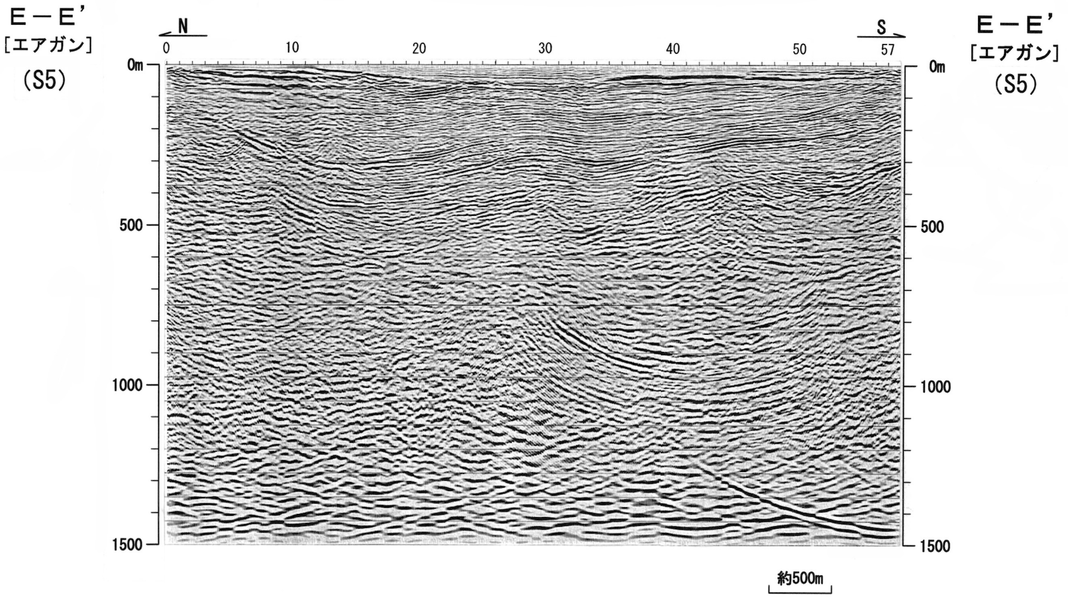
凡　例

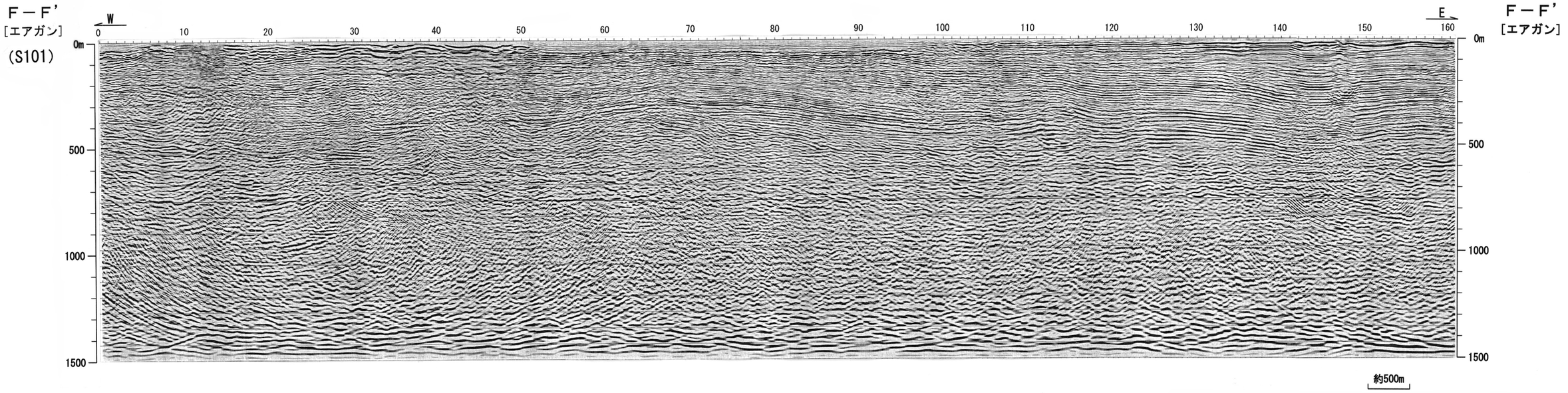
- I_N 層　完新統
- II_N 層　中部～上部更新統
- III_N 層　中部～上部中新統（松江層）
- IV_N 層　中部中新統（布志名層・古江層）
- V_N 層　中部中新統（大森層・牛切層）
- VI_N 層　下部～中部中新統（久利層・川合層・波多層・成相寺層・古浦層）
- VII_N 層　中期～後期更新世火山岩（大根島玄武岩）
- VIII_N 層　新第三紀～第四紀の火山岩・貫入岩
- F−A　断層及び断層名
- 地層境界
- 推定地層境界



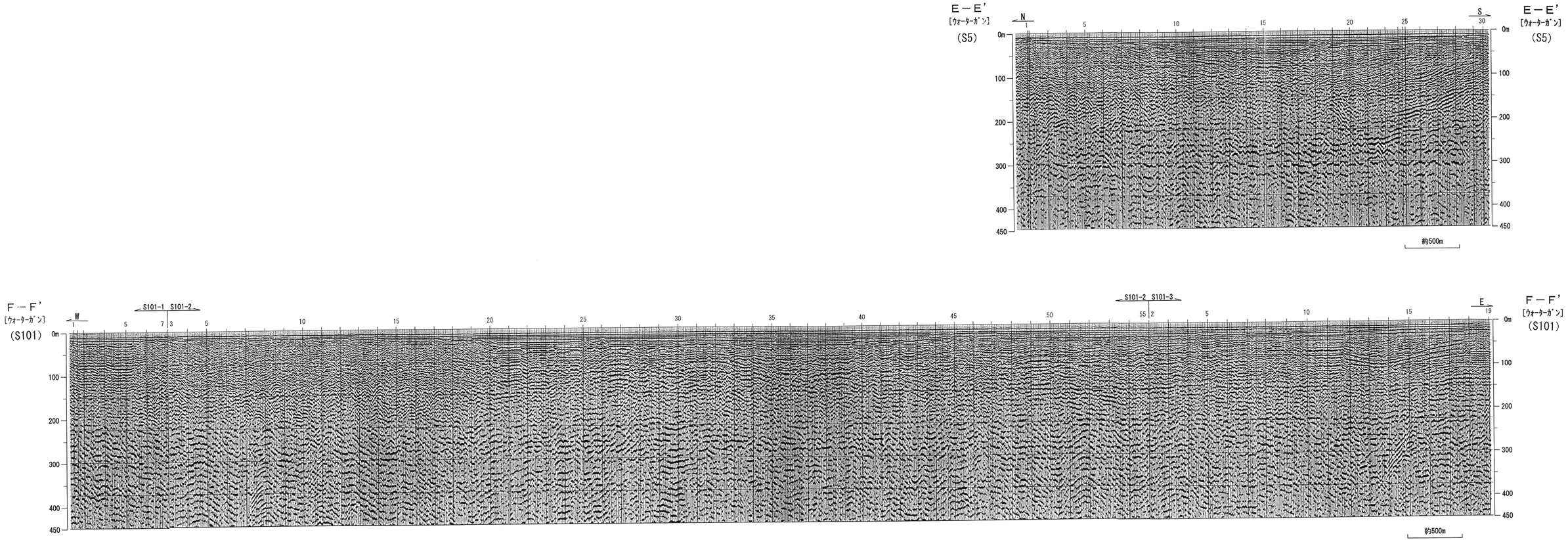
数字（角度）は水平・垂直比が１：１の傾斜角度

第3.2−8図　中海の地質断面図

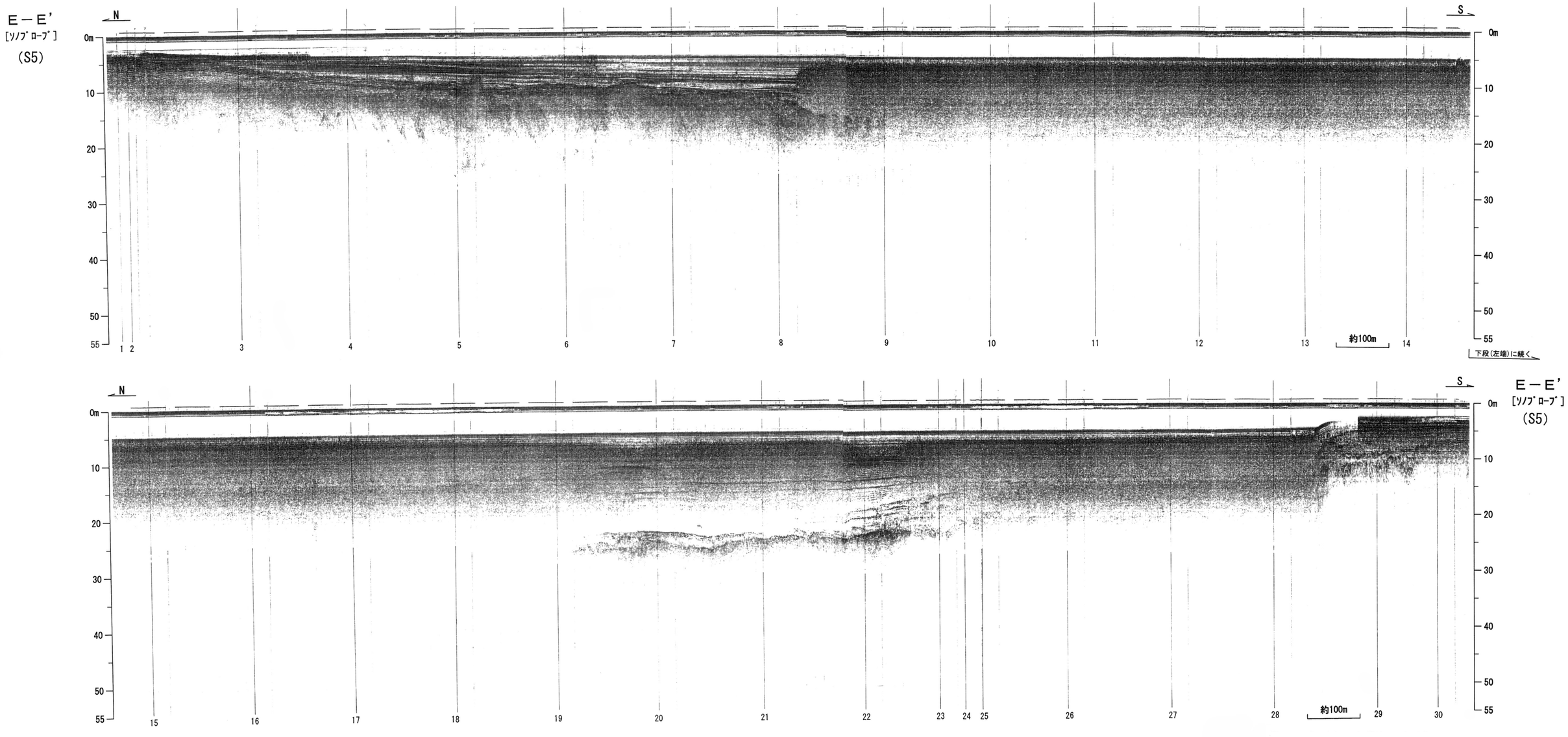




第3.2－9図(1)　宍道湖の音波探査記録（エアガン）



第3.2－9図(2)　宍道湖の音波探査記録（ウォーターガン）



第3.2－9図(3)　宍道湖の音波探査記録（ソノプローブ・E－E'）